

# 令和 3 年度 就職状況 アンケート結果

調査対象：鳥取短期大学全学科  
(専攻科含む)

47 期・48 期・49 期卒業生

# 目次

|                  |             |
|------------------|-------------|
| ・ アンケート概要        | : 1P        |
| ・ 国際文化交流学科       | : 2P~32P    |
| ・ 生活学科 情報・経営専攻   | : 33P~63P   |
| ・ 生活学科 住居・デザイン専攻 | : 64P~94P   |
| ・ 生活学科 食物栄養専攻    | : 95P~125P  |
| ・ 幼児教育保育学科       | : 126P~159P |

# アンケート概要

**調査目的：**鳥取短期大学卒業生および修了生の進路先における状況を把握し、本学の今後のキャリア支援およびキャリア教育の推進を図る。

**調査対象：**2019年3月から2021年3月までの鳥取短期大学卒業生および専攻科修了生751名を対象とした。

**調査方法：**アンケートフォームURLを対象者に郵送し、Google Formsによる回答を依頼した。

**調査期間：**2021年12月25日～2022年1月28日である。

**回収率**：23.3%（=175/751名）であった。

調査対象の内訳

| 卒業・修了年度  |           | 2018年度<br>(平成30)<br>(47期) | 2019年度<br>(令和1)<br>(48期) | 2020年度<br>(令和2)<br>(49期) | 合計   |      |
|----------|-----------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|------|------|
| 学科・専攻    |           |                           |                          |                          |      |      |
| 国際文化交流学科 |           | 回収数（件）                    | 7                        | 6                        | 7    | 20   |
|          |           | 発送数（件）                    | 33                       | 32                       | 25   | 90   |
|          |           | 回収率                       | 24.2                     | 18.8                     | 32.0 | 24.4 |
| 生活学科     | 情報・経営専攻   | 回収数（件）                    | 5                        | 4                        | 12   | 21   |
|          |           | 発送数（件）                    | 38                       | 43                       | 39   | 120  |
|          |           | 回収率                       | 13.2                     | 9.3                      | 30.8 | 17.5 |
|          | 住居・デザイン専攻 | 回収数（件）                    | 4                        | 3                        | 13   | 20   |
|          |           | 発送数（件）                    | 25                       | 30                       | 25   | 80   |
|          |           | 回収率                       | 16.0                     | 10.0                     | 52.0 | 25.0 |
|          | 食物栄養専攻    | 回収数（件）                    | 3                        | 5                        | 8    | 16   |
|          |           | 発送数（件）                    | 36                       | 33                       | 38   | 107  |
|          |           | 回収率                       | 8.3                      | 15.2                     | 21.1 | 15.0 |
| 幼児教育保育学科 |           | 回収数（件）                    | 25                       | 31                       | 40   | 96   |
|          |           | 発送数（件）                    | 118                      | 121                      | 115  | 354  |
|          |           | 回収率                       | 21.2                     | 25.6                     | 34.8 | 27.1 |
| 合計       |           | 回収数（件）                    | 45                       | 49                       | 81   | 175  |
|          |           | 発送数（件）                    | 250                      | 259                      | 242  | 751  |
|          |           | 回収率                       | 18.0                     | 18.9                     | 33.5 | 23.3 |

※R1：1名専攻科生含む

※R1：2名専攻科生含む

※R1：1名専攻科生含む

※R1：1名専攻科生含む

※R1：2名専攻科生含む

※R1：1名専攻科生含む

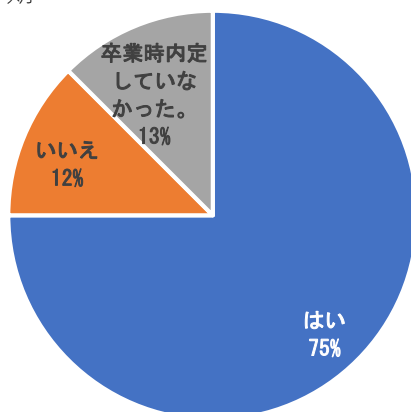
# 令和 3 年度 就職状況 アンケート結果

調査対象：国際文化交流学科

47 期・48 期・49 期卒業生

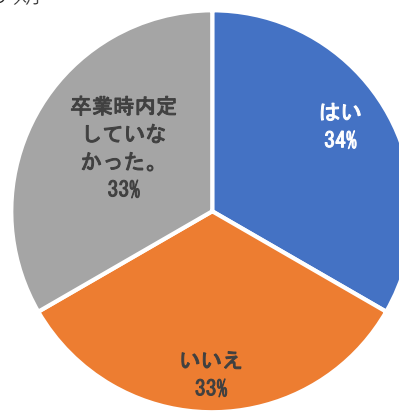
## Q.II 卒業時に内定した就職先で勤務していますか

47 期



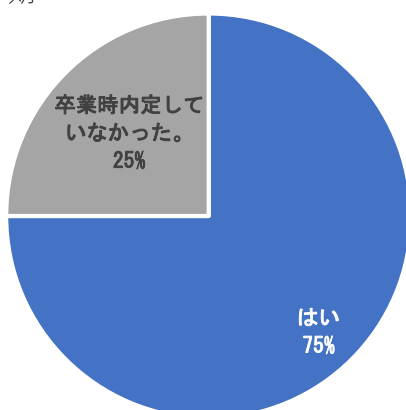
<ベース：全体/n=8>

48 期



<ベース：全体/n=6>

49 期

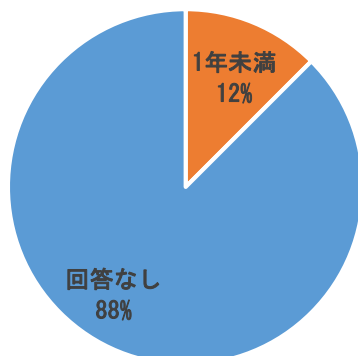


<ベース：全体/n=8>

- ・ 48 期生は 3 割が離職している。
- ・ 卒業時に未内定である割合も見逃せない。

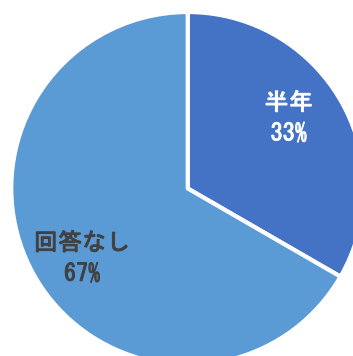
## Q.II-2 卒業時に内定した就職先を退職した場合の就業 期間及び退職理由

47 期



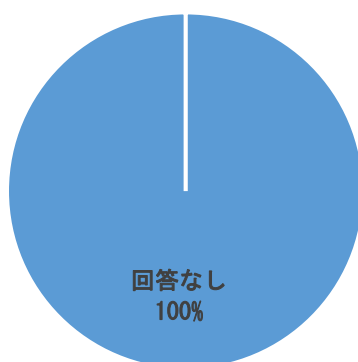
&lt;ベース：全体/n=8&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=6&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

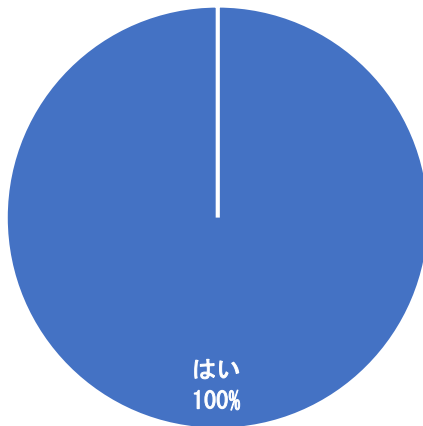
### 退職理由について

- ・ 職場の人間関係、賃金(47 期)
- ・ コロナ禍でイベント会社という職種もあり、経営状況が悪くなった為、今後を考えて退社する事にした(48 期)。
- ・ 業務内容をうまくこなせなかったから(48 期)

## Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか？

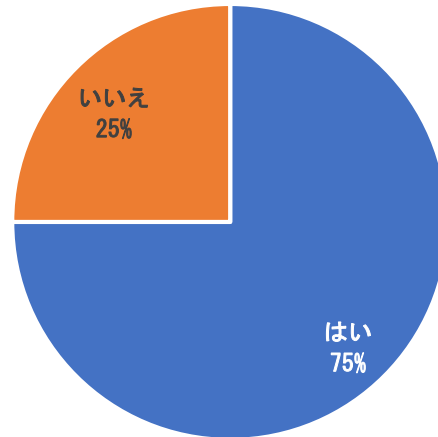
【II において②,③を選択した場合のみ回答をお願いします】

47 期



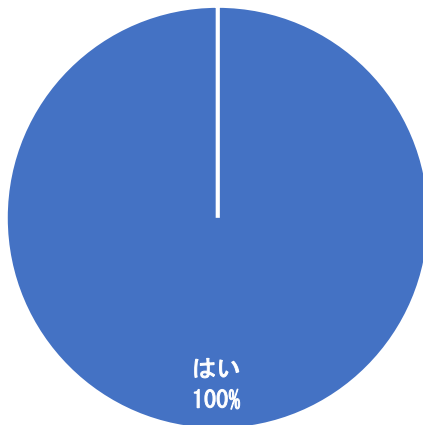
&lt;ベース：全体/n=2&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

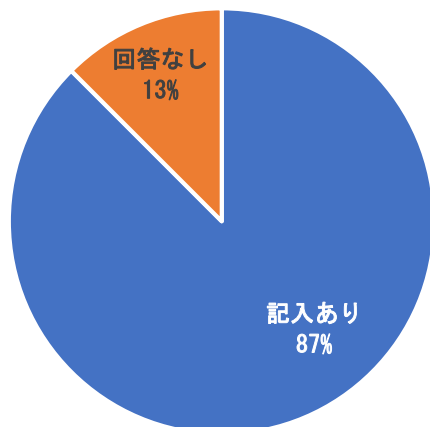
49 期



&lt;ベース：全体/n=2&gt;

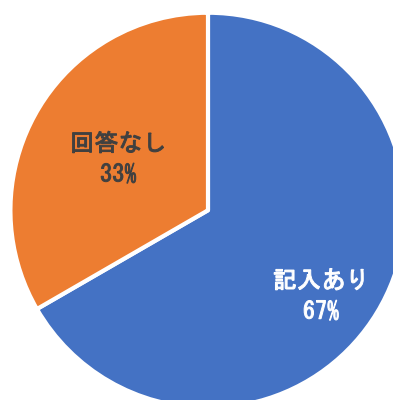
Q.IV-1 現在の就職先の名称をお答えください。  
(回答数のみ記載)

47 期



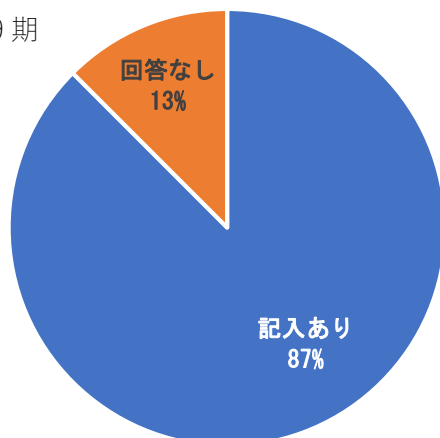
&lt;ベース：全体/n=8&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=6&gt;

49 期

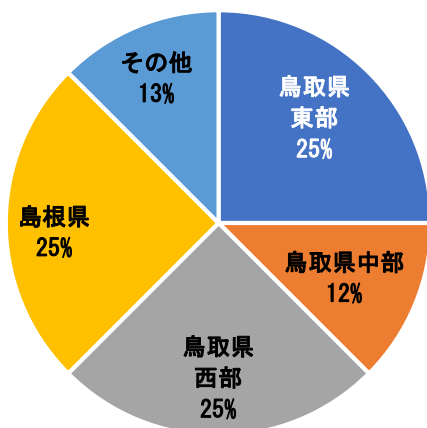


&lt;ベース：全体/n=8&gt;



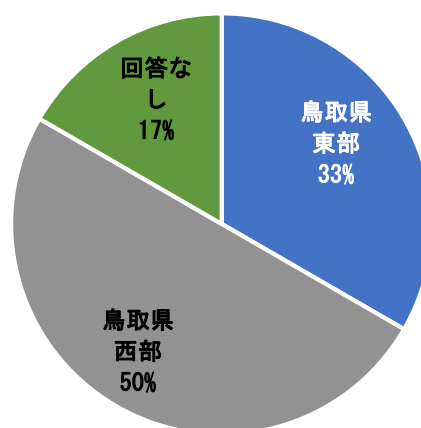
## Q.IV-2 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(勤務地)。

47 期



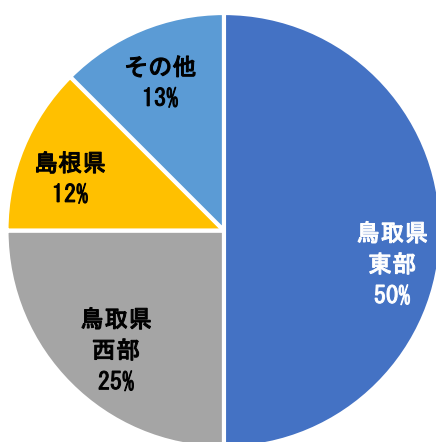
&lt;ベース：全体/n=8&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=6&gt;

49 期

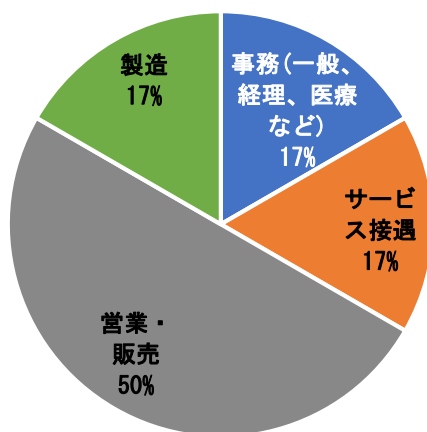


&lt;ベース：全体/n=8&gt;

- ・ 県内就職の傾向は明確に示されている。

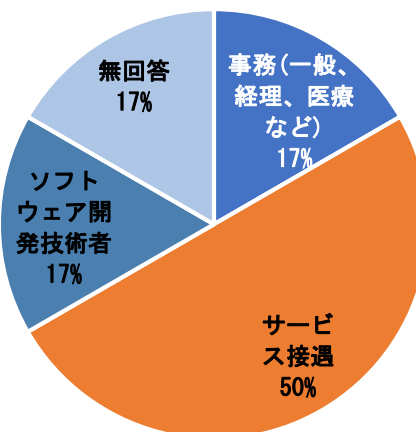
### Q.IV-3 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(職種)

47 期



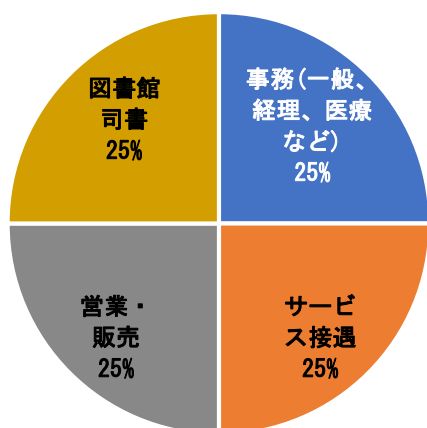
&lt;ベース：全体/n=6&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=6&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

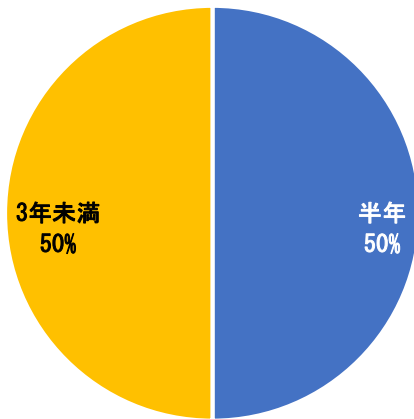
#### ・ 所以就職先一覧

総合職(47 期)

- ・ 事務、営業・販売、サービス・接遇が大勢を占めている。

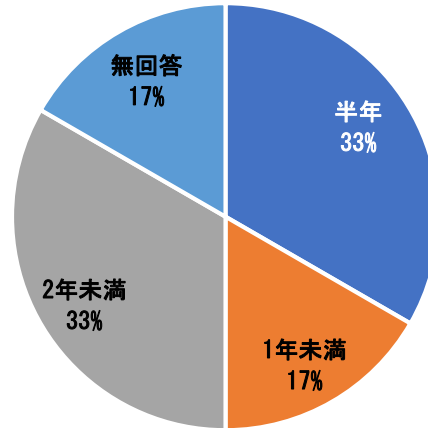
## Q.IV-4 就活期間

47 期



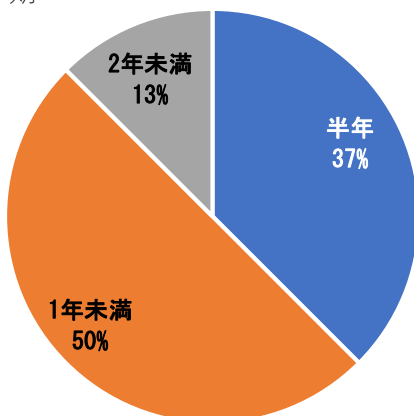
&lt;ベース：全体/n=8&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=6&gt;

49 期

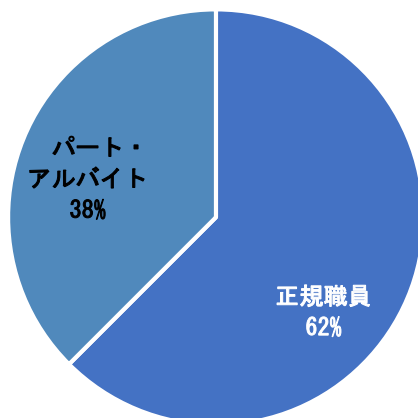


&lt;ベース：全体/n=8&gt;

- ・ およそ半数は 1 年以内(在学期間中)に進路を決定している。

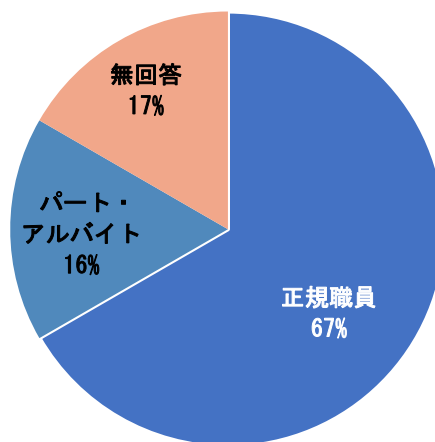
## Q.IV-5 雇用形態

47 期



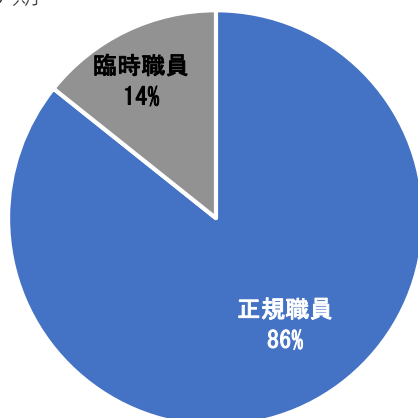
&lt;ベース：全体/n=8&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=6&gt;

49 期



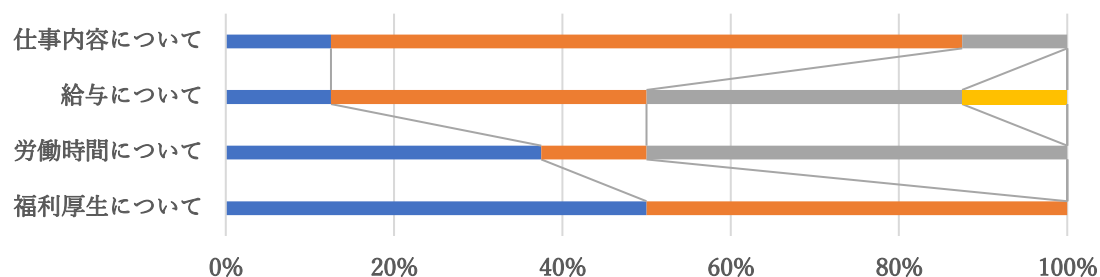
&lt;ベース：全体/n=7&gt;

・ R 2 年度の調査と比較して正規職員の割合が増加しているが、同時にパート・アルバイトの割合も増加している。

Q.V-1,2 職場環境等の満足度についてお尋ねします。1~5の該当する番号に○印をお願いいたします。

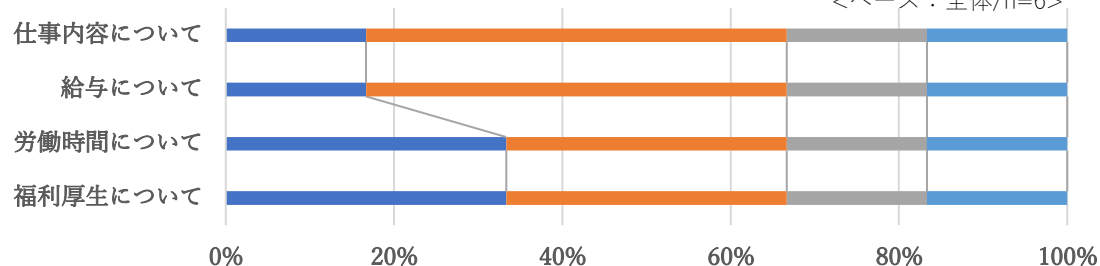
47 期

<ベース：全体/n=8>



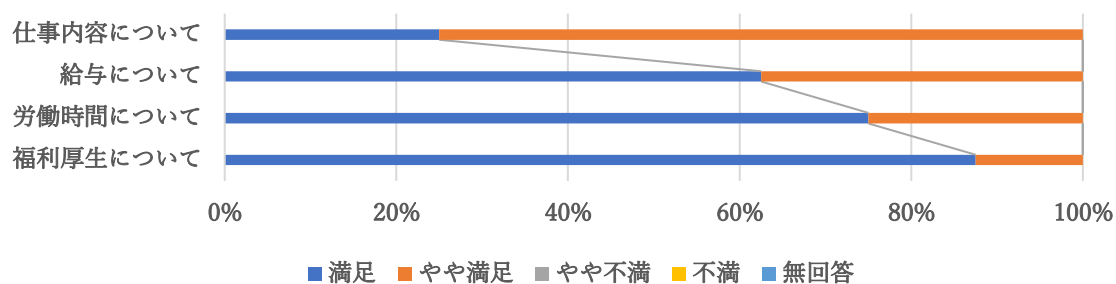
48 期

<ベース：全体/n=6>



49 期

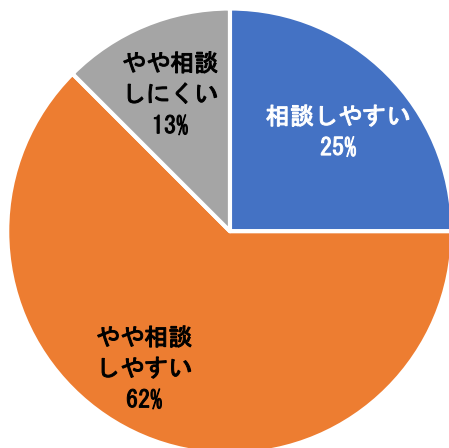
<ベース：全体/n=8>



・入社二年目、三年目に比べ入社直後の満足・やや満足の割合が高い。

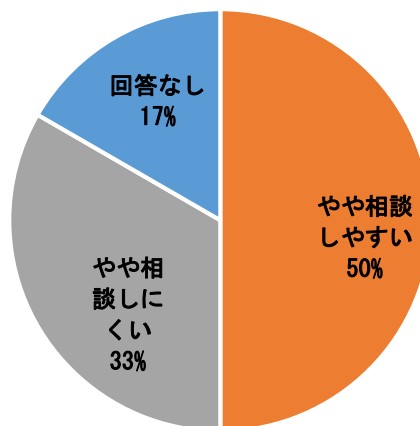
### Q.V-3 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

47 期



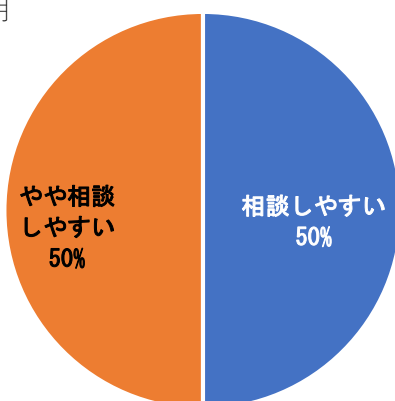
<ベース：全体/n=8>

48 期



<ベース：全体/n=6>

49 期



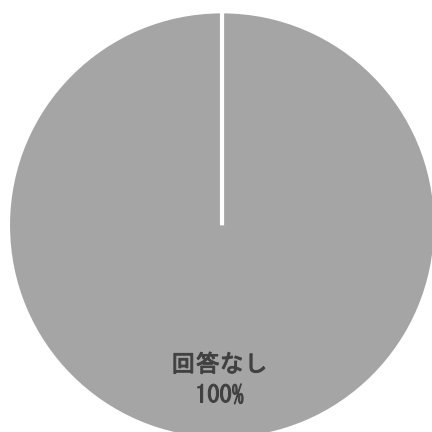
<ベース：全体/n=8>

- ・ やや相談しやすいとの回答が 5 割以上であった。
- ・ 48 期生のみ相談しやすいとの回答がなかった。

Q.VI 「Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか?」で  
「いいえ」を選択した方のみお答えください。

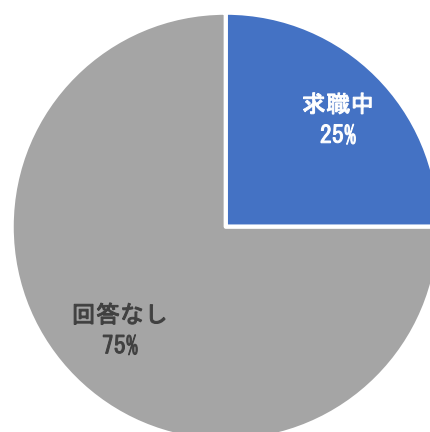
再就職活動状況について

47 期



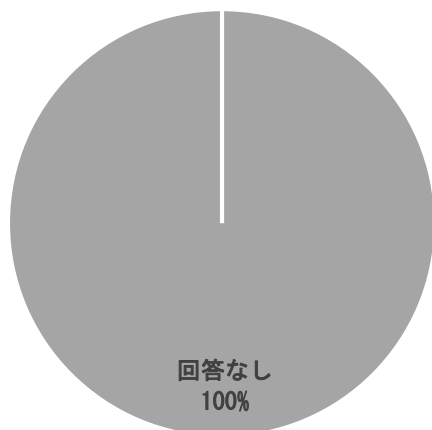
<ベース：全体/n=2>

48 期



<ベース：全体/n=4>

49 期



<ベース：全体/n=2>

Q.VIII 国際文化交流学科の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大 2 つまで)

| <p>【役に立った内容】</p> <p>上段：科目名や分野など<br/>下段：内容(無記述の場合省略)</p>                                                                                                                                                                                          | <p>【加えるべき内容】</p> <p>上段：科目名や分野など<br/>下段：内容(無記述の場合省略)</p>                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>47 期&lt;ベース：全体/n=7&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●図書館司書の授業</li> <li>●プレゼンテーション(複数回答あり)</li> <li>●交流とホスピタリティ</li> <li>●異文化コミュニケーション(複数票あり)</li> <li>●ビジネス関連(複数回答あり)</li> <li>●コミュニケーション</li> <li>●敬語</li> <li>●外国語</li> </ul> | <p>47 期&lt;ベース：全体/n=2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●接客マナー</li> <li>●外国語(中国語)</li> </ul> |



Q.VIII 国際文化交流学科の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

48 期<ベース：全体/n=4>

●プレゼンテーション(複数回答あり)

⇒人前でわかりやすく話す演習

●英語

⇒英語力と文法の理解が深まった

●コミュニケーション

●パソコン関連

48 期<ベース：全体/n=1>

●図書館司書の科目

●英語

**Q.VIII 国際文化交流学科の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大 2 つまで)**

**【役に立った内容】**

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=6>

●図書館司書の学習(複数回答あり)  
⇒「知りたい!」を「分かった!」へ変えるために、資料を手渡すまでのスキル

●多文化共生  
⇒文化や価値観などの多様性を理解しようとする力

●プレゼンテーションの科目  
⇒人前でプレゼンしたものを発表する機会が多かった為、今現在仕事場で後輩も増え、研修会など後輩を前に皆の前で研修会しても緊張しなくなった。

●中国語  
⇒簡単な中国語ですが英語が伝わらない方にお伝えすることができた

●ビジネス実務演習

●資料作成演習

●ビジネス基礎演習

●交流型の科目

**【加えるべき内容】**

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=6>

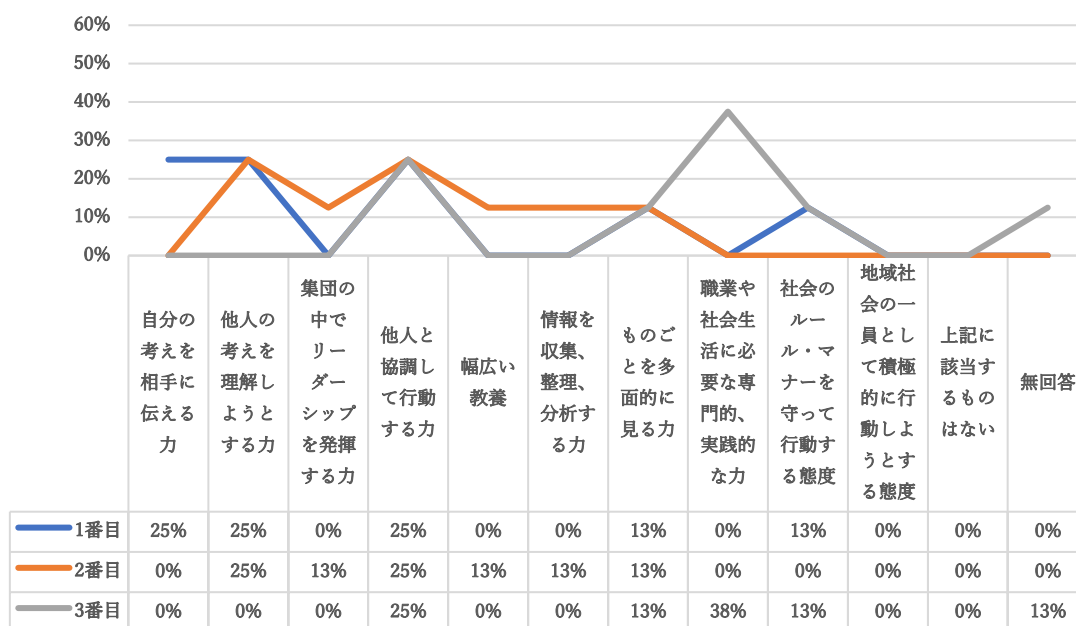
●外国語  
⇒聞かれた内容を理解し、適切な受け答えをする力

●手話  
⇒耳の不自由な方とのコミュニケーションをする際に役立つと思ったため

●会話メインの英語の科目

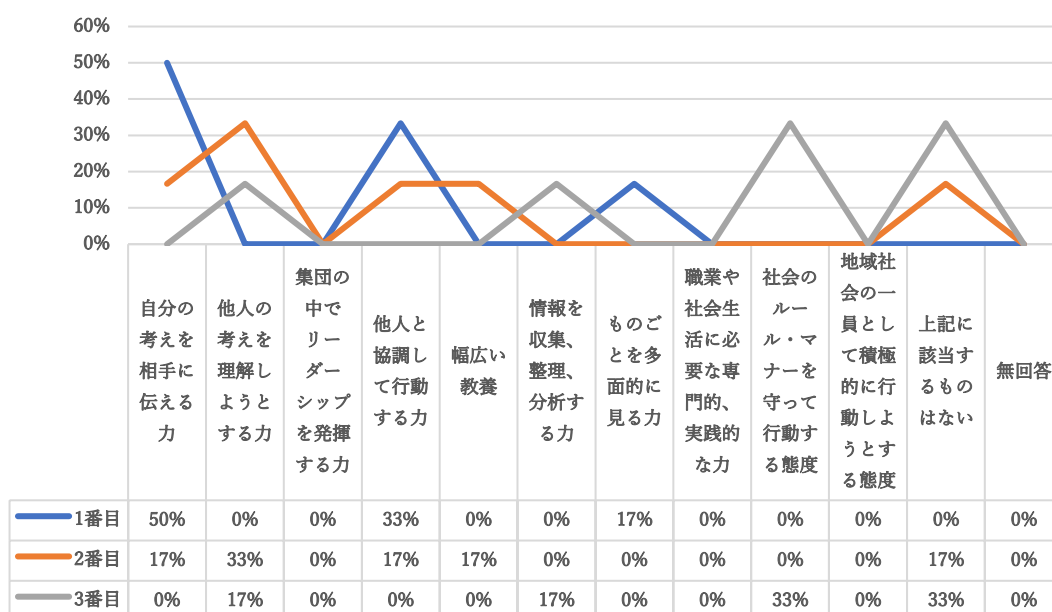
Q.IX-1 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得できた力 47 期



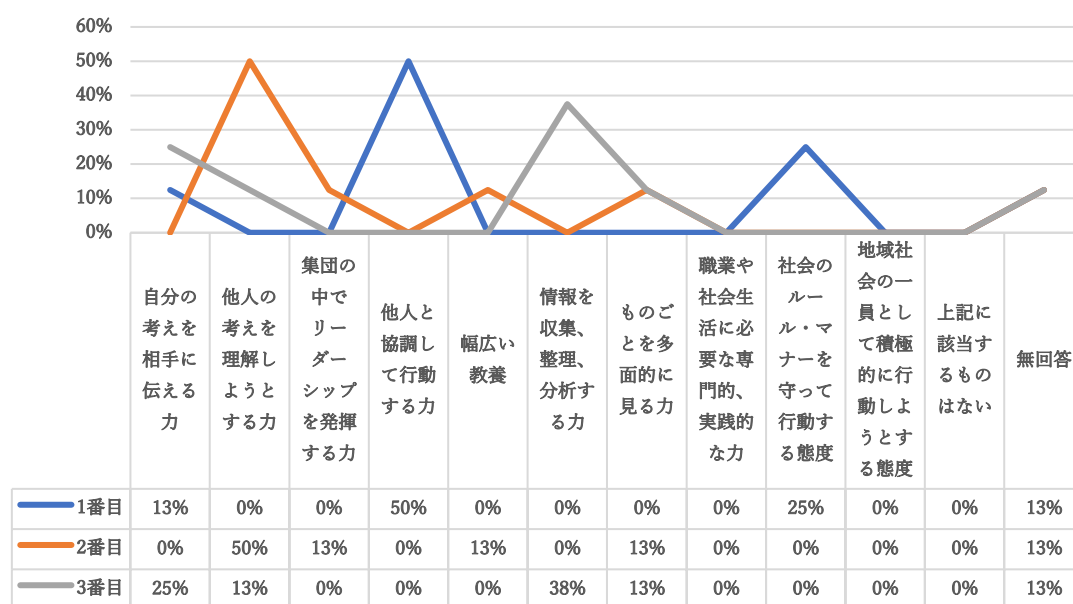
<ベース：全体/n=8>

在学中習得できた力 48 期



<ベース：全体/n=6>

在学中習得できた力 49 期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

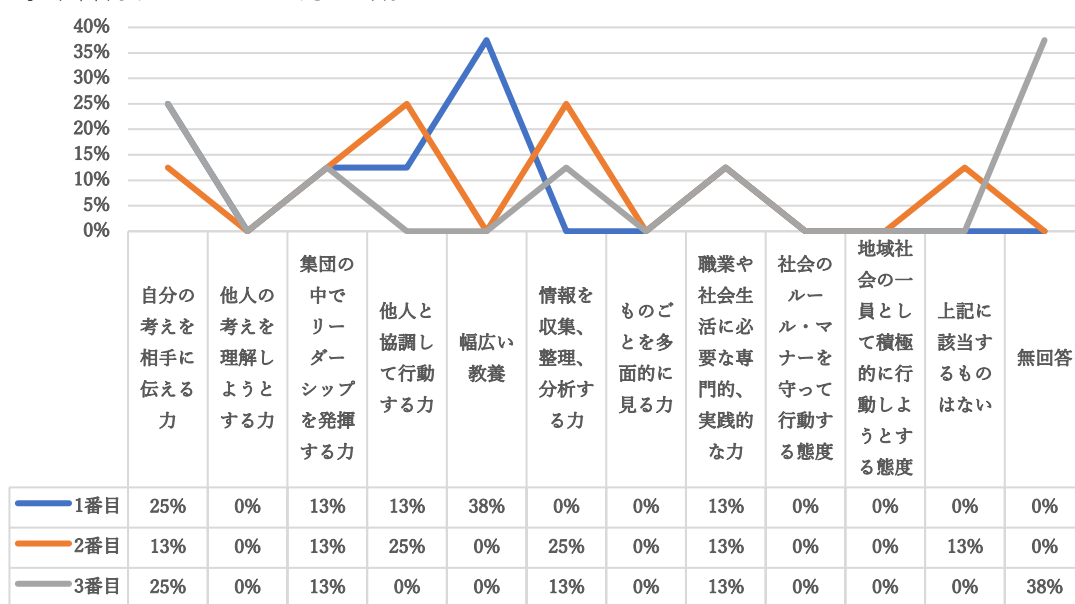
・すべての年度において高い項目は、「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」であり、職場での人間関係を構築する力を重要視している。

・「9.社会のルール・マナーを守って行動する態度」の項目も回答の割合が高く、組織で働く事のマナー・ルールの大切さを理解している。

・47期は「9.社会のルール・マナーを守って行動する態度」、48期は「1.自分の考えを相手に伝える力」、49期は「6.情報を収集、整理、分析する力」が回答割合の高い項目である。

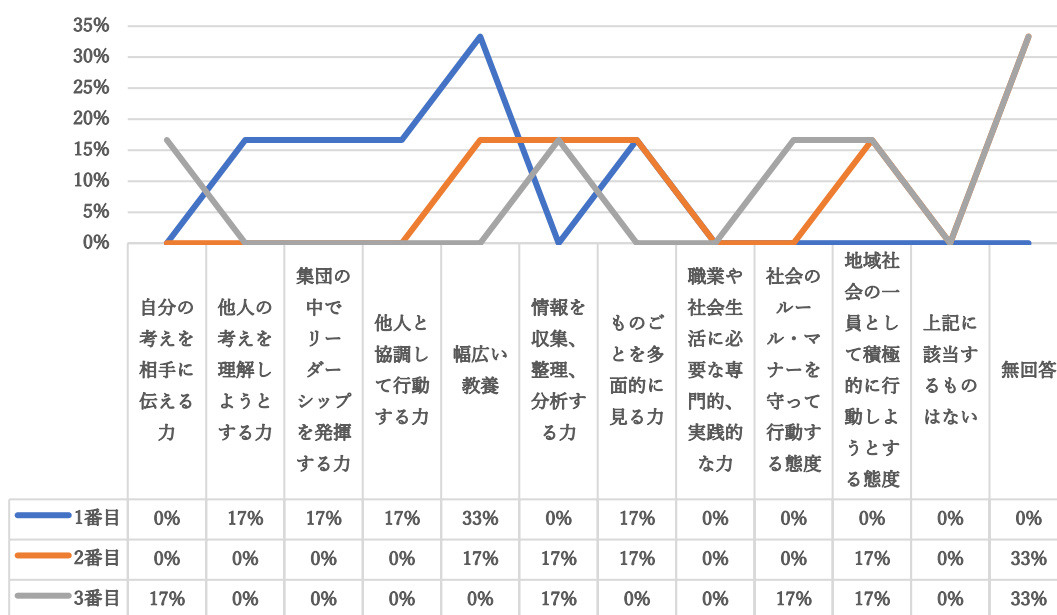
Q.IX-2 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得すべきだった力 47 期



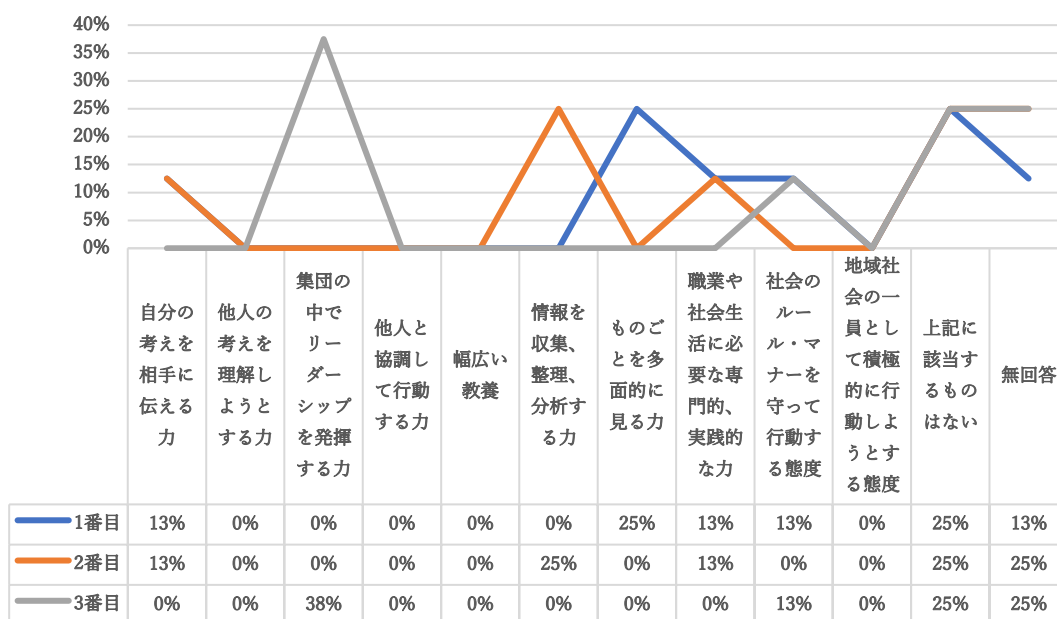
<ベース：全体/n=8>

在学中習得すべきだった力 48 期



<ベース：全体/n=6>

在学中習得すべきだった力49期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

- ・ 47 期・48 期で「幅広い教養」の回答が多い。
- ・ これは R 2 年度の調査では見られなかった傾向である。

## Q.VII 仕事に対して悩んでいることはありませんか？

### (自由記述)

#### 47 期

- ・ 仕事内容と貰える給料のギャップ。
- ・ やりがいの有無

#### 48 期

- ・ ノルマの多さ
- ・ 人間関係

#### 49 期

- ・ 電話対応でのやり取り(言葉を選んだ丁寧な対応)

雇用主アンケート

×

国際文化交流学科

卒業生アンケート

クロス集計結果

47 期・48 期・49 期卒業生

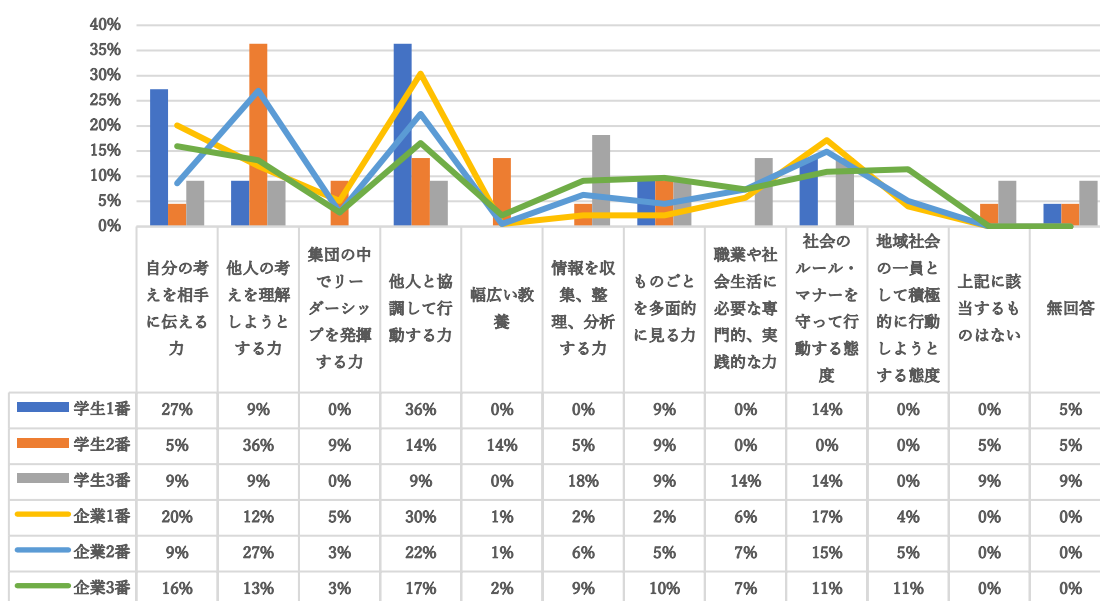


雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在 学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の 1~10 の項目から、重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答え下さい。

卒業生 Q.IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の 1~10 の項目のうち重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答えください。

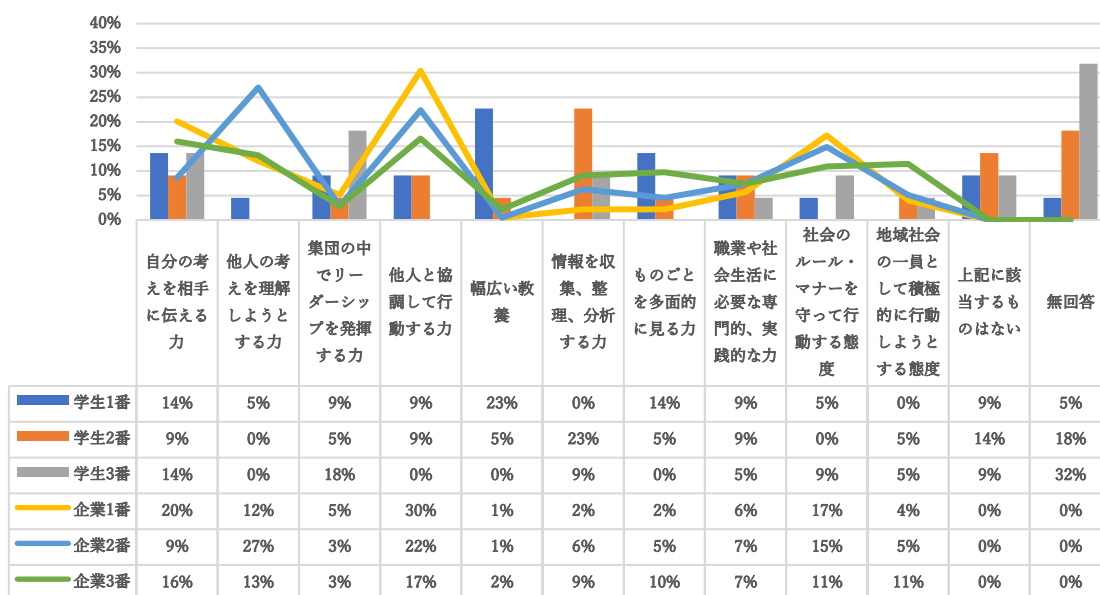
上記項目の 1~4 の累計をクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



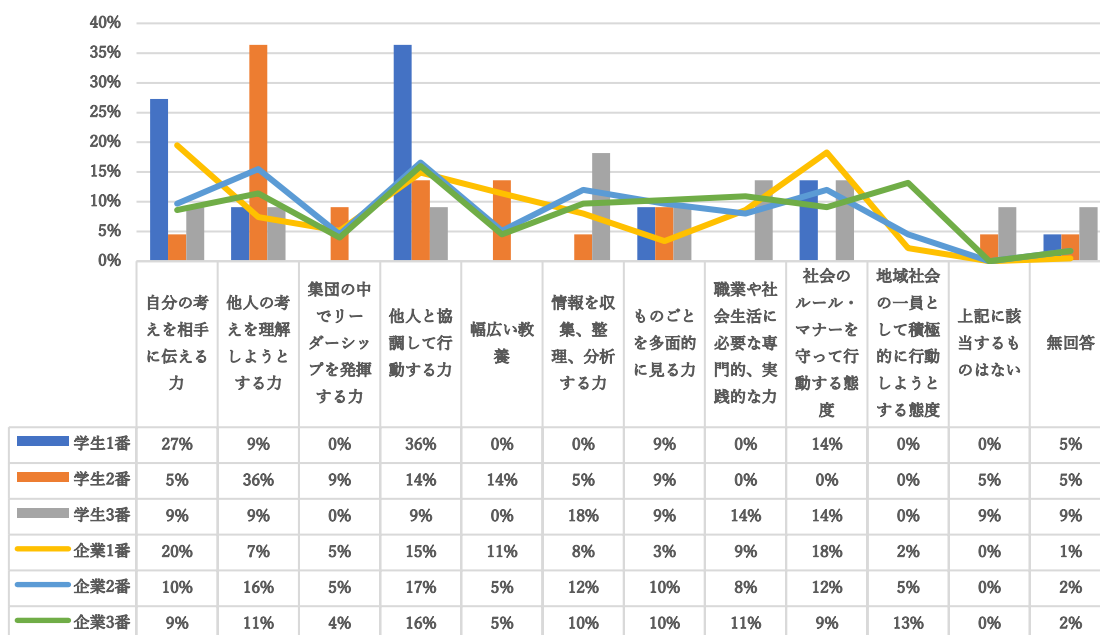
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=22>

①採用時重視するもの(企業)×④時習得すべきだったもの(3期分合算)



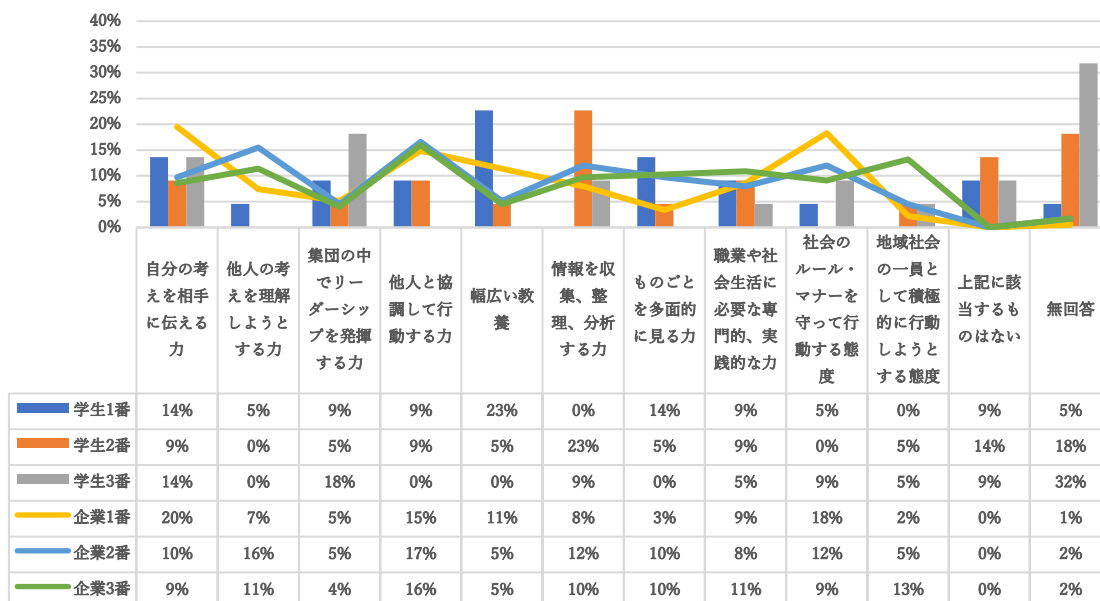
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=22>

## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=22&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



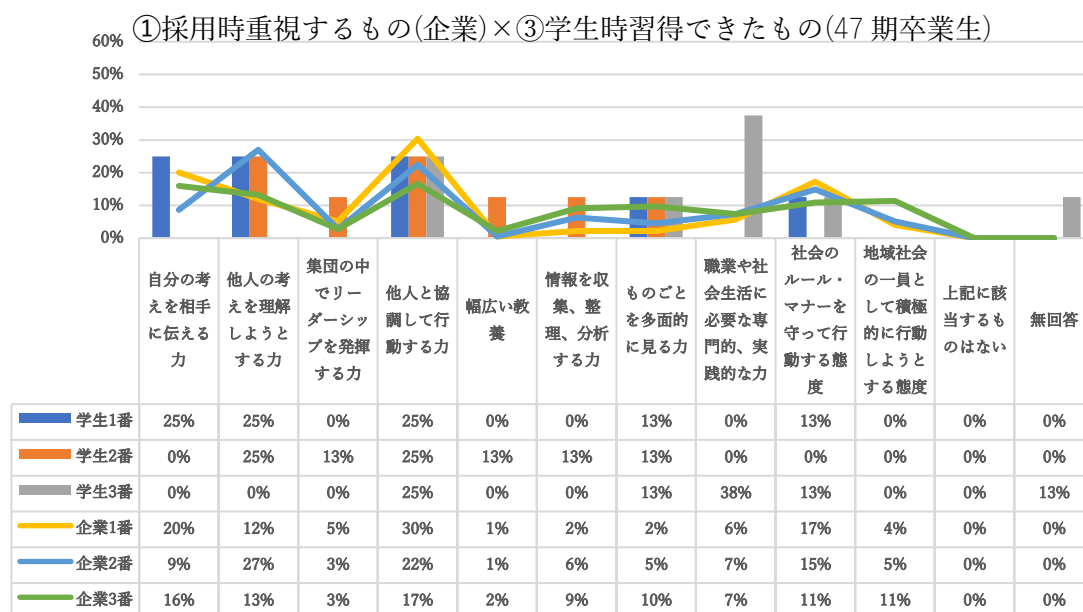
&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=22&gt;

・企業側と学生側で「1.自分の考えを相手に伝える力」「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」「9.社会のルール・マナーを守って行動する態度」が共通して一致している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

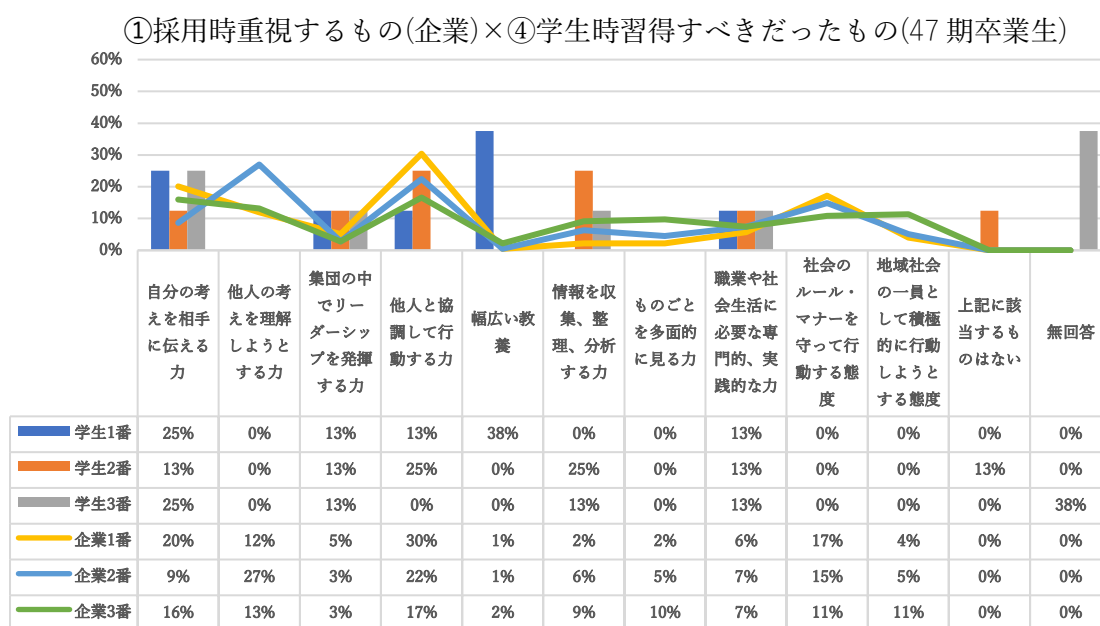
雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

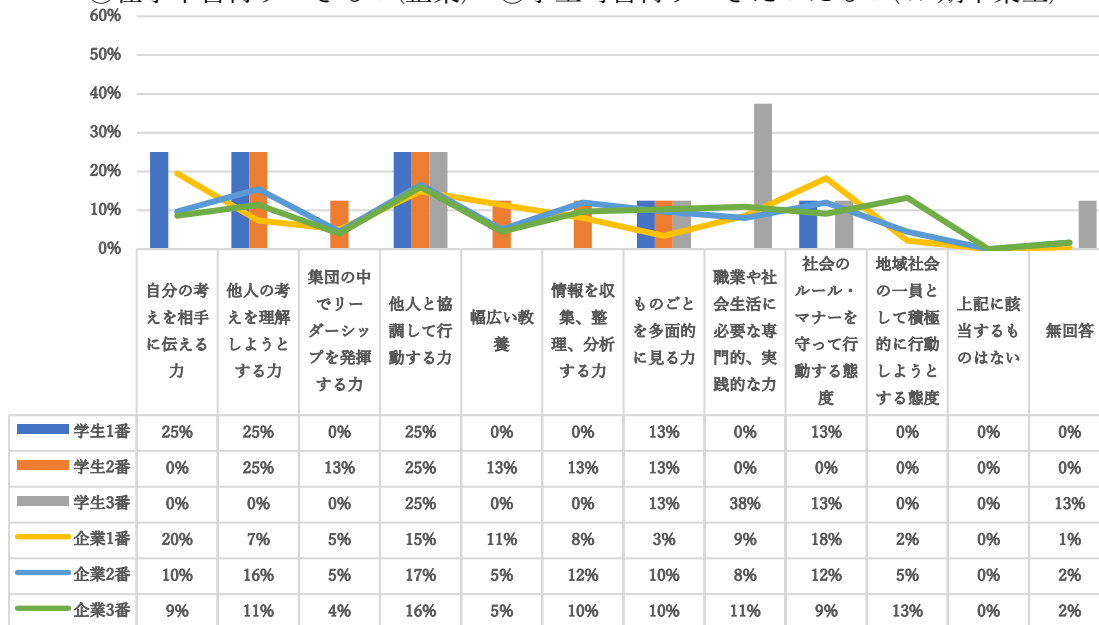


<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>



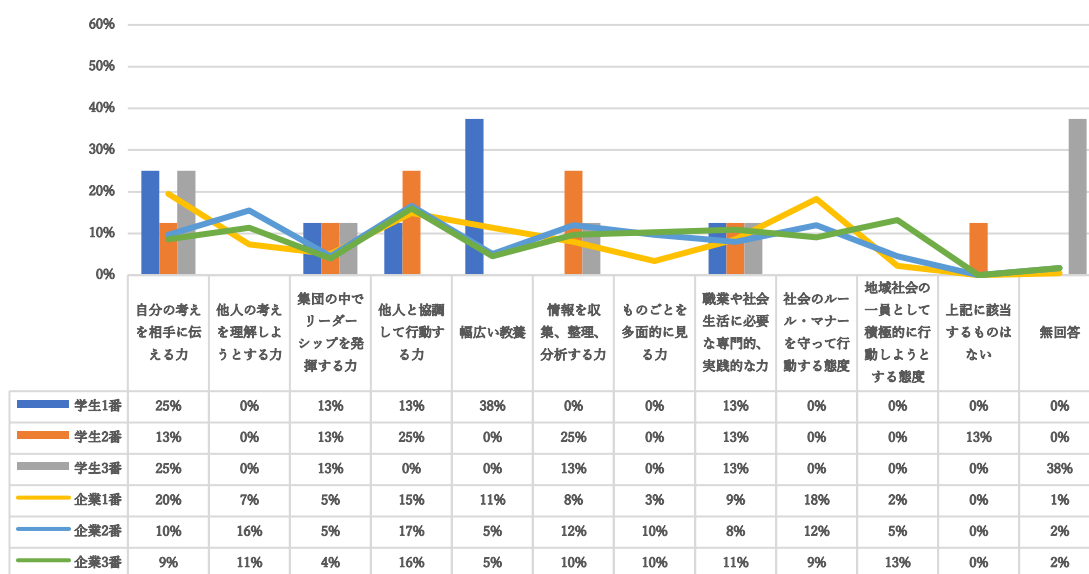
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=8&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=8&gt;

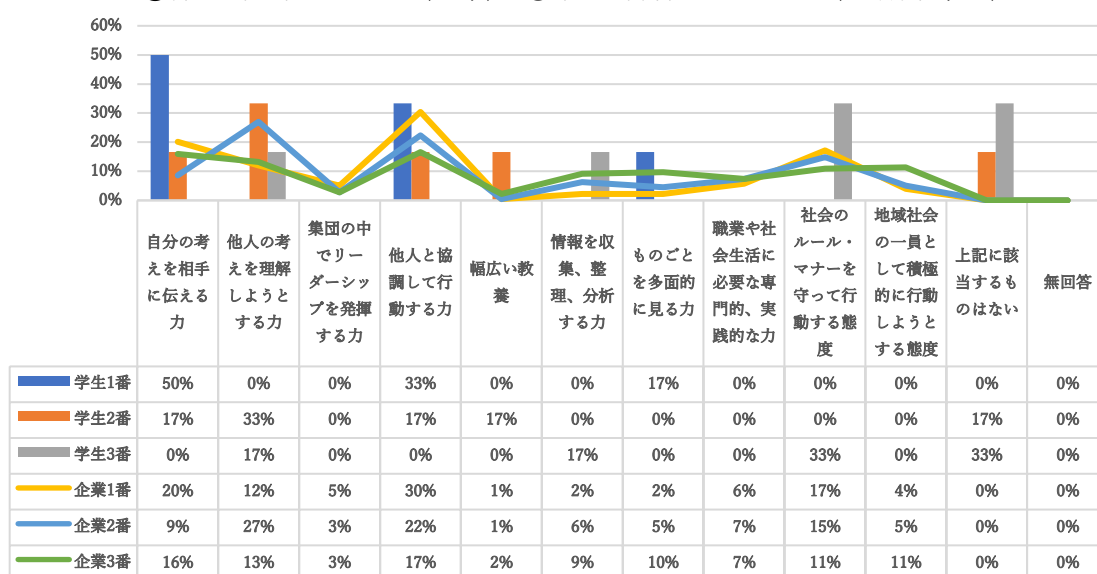
・企業側と学生側で「1.自分の考えを相手に伝える力」「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」[9.社会のルール・マナーを守って行動する態度]が共通して一致している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

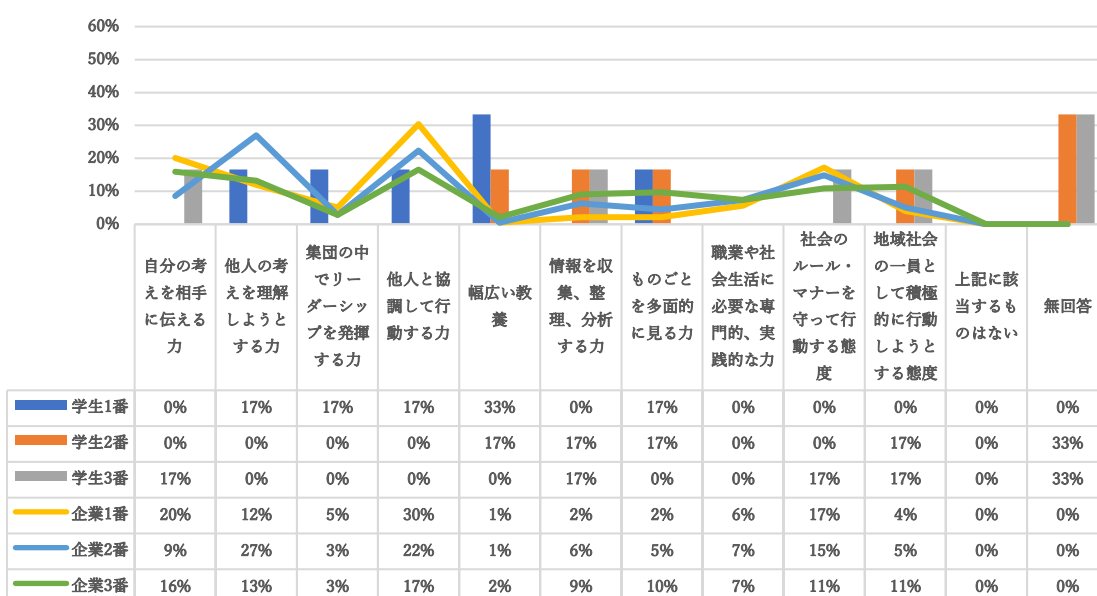
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



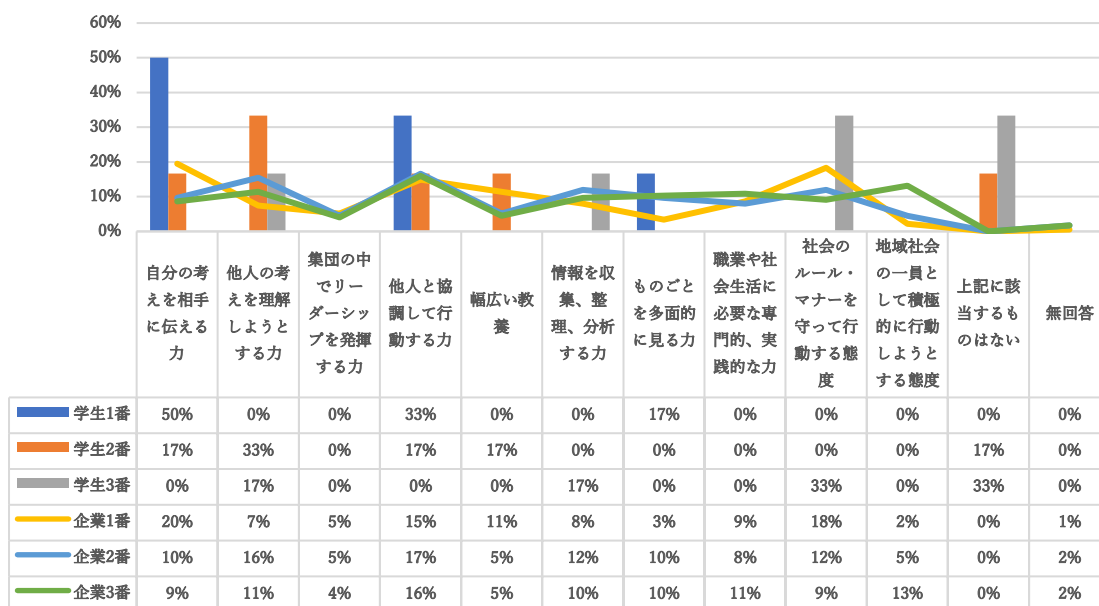
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=6>

①採用時重視もの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



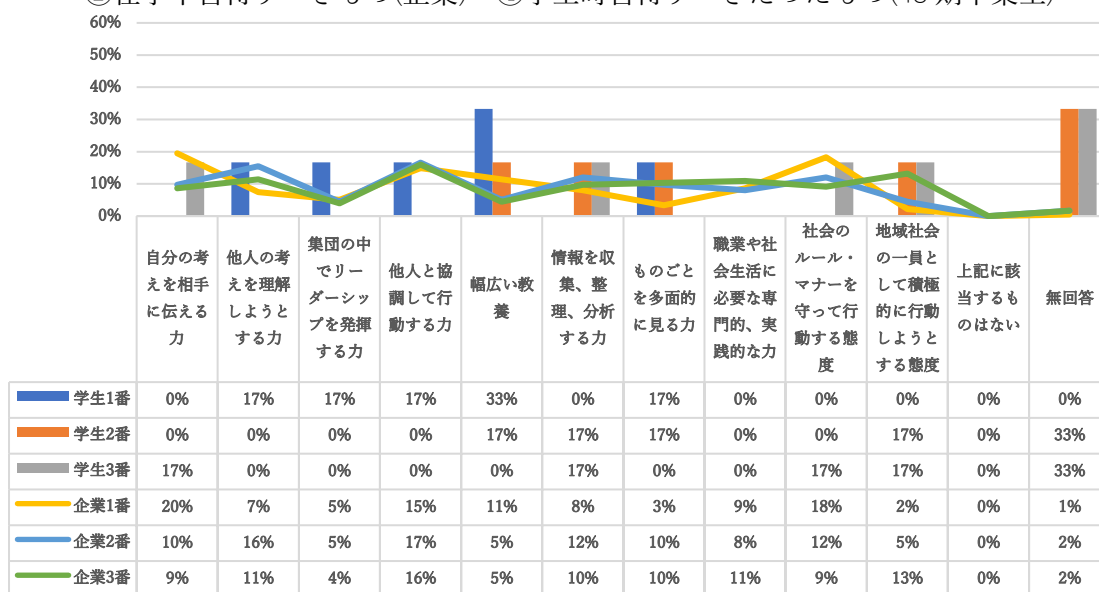
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=6>

## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=6&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=6&gt;

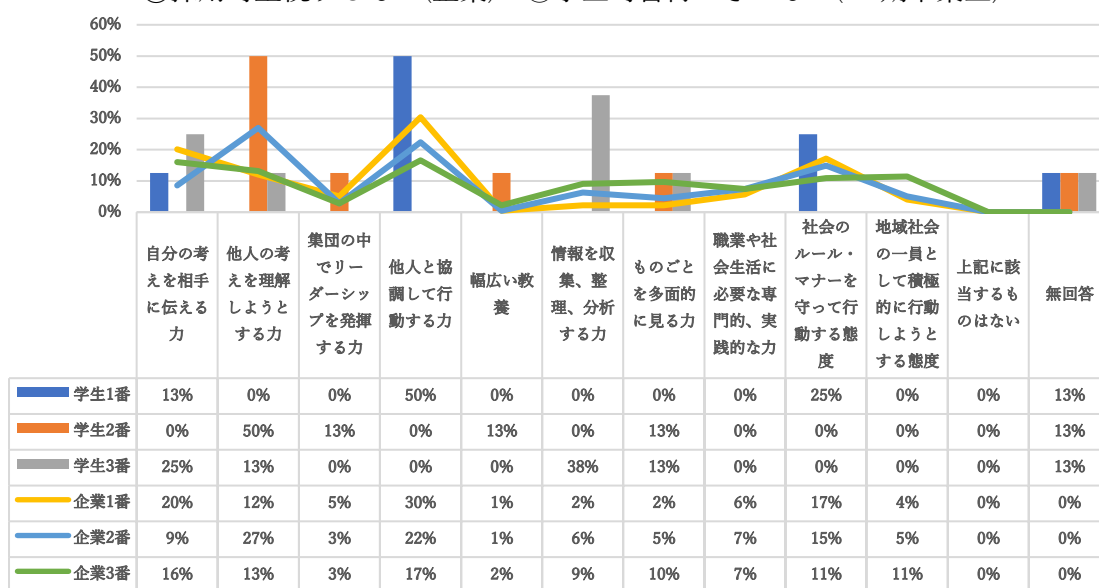
・企業側と学生側で「1.自分の考えを相手に伝える力」「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」[9.社会のルール・マナーを守って行動する態度]が共通して一致している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

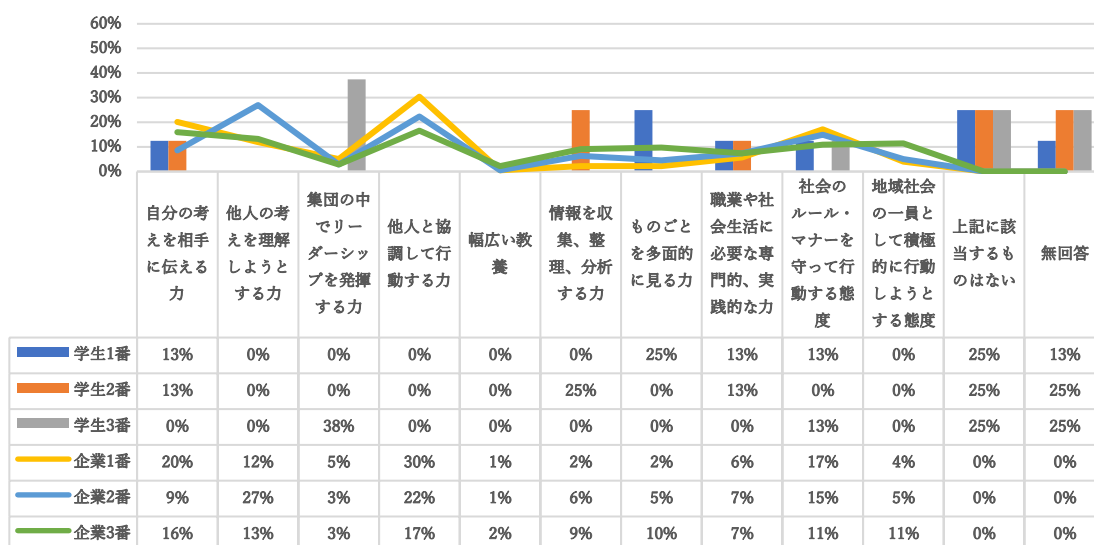
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

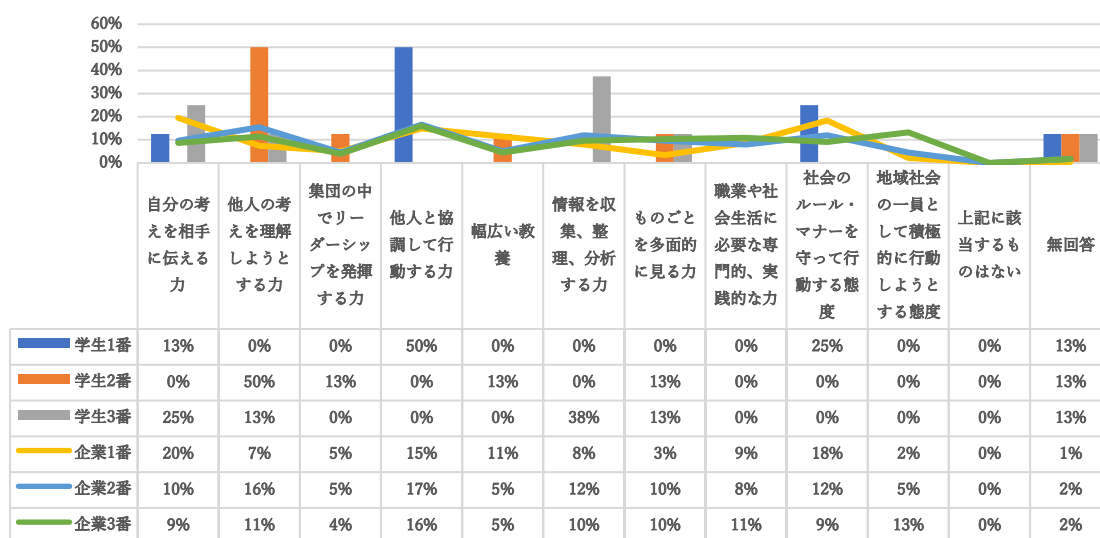
①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

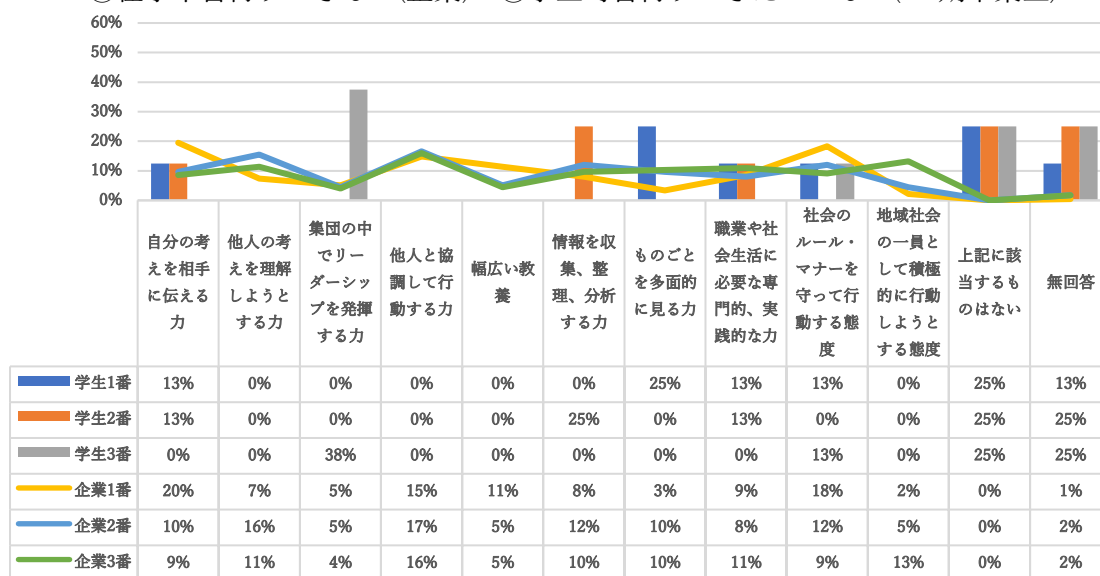


## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=8&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=8&gt;

・企業側と学生側で「1.自分の考えを相手に伝える力」「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」「9.社会のルール・マナーを守って行動する態度」が共通して一致している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。



## 令和3年度 就職状況アンケート

発行年月：令和3年12月

対象者：平成30年度～令和2年度 卒業生・修了生

※以下の質問の該当する項目に○印または記述をお願いいたします。

## I. 学生番号をご記入ください（※宛名シール右下記載の番号です）

国際文化交流学科 学生番号（ ）

## II. 現在の就職状況に関してお聞きします。現在、卒業時に内定した就職先で勤務していますか。

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ

\*在職期間： ア, 半年未満 イ, 1年未満 ウ, 2年未満 エ, 3年未満

\*退職理由：（ ） ⇒ IIIへ進んで下さい。

③ 卒業時に内定していなかった ⇒ IIIへ進んで下さい。

## III. 卒業後に就職、又は再就職しましたか？ 【IIにおいて②③を選択した場合のみ回答をお願いします】

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ ⇒ VIへ進んでください。

## IV. 現在の就職先についてご記入ください。 【IIまたはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

1) 就職先 企業名：（ ）

2) 勤務地 ①鳥取県東部 ②鳥取県中部 ③鳥取県西部 ④島根県 ⑤その他

3) 職 種 ①事務（一般、経理、医療など） ②サービス接遇 ③営業・販売 ④図書館司書  
⑤ソフトウェア開発技術者 ⑥建築・設計・施工 ⑦デザイナー ⑧インテリア  
⑨教師・講師・教育 ⑩栄養士 ⑪調理員 ⑫製造 ⑬保育士 ⑭幼稚園教諭  
⑮介護福祉士・介護員 ⑯その他（ ）

4) 就活期間

①半年未満 ②1年未満 ③2年未満 ④3年未満

5) 雇用形態 ①正規職員 ②契約職員 ③臨時職員 ④派遣社員 ⑤パート・アルバイト

⑥自営 ⑦その他（ ） ⇒ Vへ進んで下さい。

## V. 職場環境等の満足度についてお尋ねします。①～⑤の該当する番号に○印をお願いいたします。

【IIにおいて①、またはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

|             | ①満足 | ②やや満足 | ③やや不満 | ④不満 |
|-------------|-----|-------|-------|-----|
| 1) 仕事内容について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| 2) 労働条件について |     |       |       |     |
| A. 給与について   | ①   | ②     | ③     | ④   |
| B. 労働時間について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| C. 福利厚生について | ①   | ②     | ③     | ④   |

## 3) 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

①相談しやすい ②やや相談しやすい ③やや相談しにくい ④全く相談できない

⇒ VIIへ進んで下さい。

【裏面へつづく】

VI. Ⅲ-② 「いいえ」で現在就職していない人にお尋ねします。

- ① 求職中 (相談先: )  
 ② 探す気持ちはない (理由: )

VII. 仕事に関して悩んでいることはありませんか？

—自由記述—

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

VIII. 国際文化交流学科の学びについて、役に立った内容と学んでおけばよかった内容を教えてください (いずれも最大2つまで)。

【役に立った内容】

|    | 科目名や分野など  | 具体的な内容        |
|----|-----------|---------------|
| 例) | プレゼンテーション | 人前でわかりやすく話す演習 |
| 1) |           |               |
| 2) |           |               |

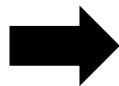
【学んでおけばよかった内容】

|    | 分野など | 具体的な内容               |
|----|------|----------------------|
| 例) | 外国語  | 実際に英語を話したり、聞いたりするスキル |
| 1) |      |                      |
| 2) |      |                      |

IX. 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。

次の1～10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

1. 自分の考えを相手に伝える力
2. 他人の考えを理解しようとする力
3. 集団の中でリーダーシップを発揮する力
4. 他人と協調して行動する力
5. 幅広い教養



|                           | 順番  | 項目番号 |
|---------------------------|-----|------|
| ●在学中に習得できた、<br>仕事に役立つ力や態度 | 1番目 |      |
|                           | 2番目 |      |
|                           | 3番目 |      |

6. 情報を収集、整理、分析する力
7. ものごとを多面的に見る力
8. 職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力
9. 社会のルール・マナーを守って行動する態度
10. 地域社会の一員として積極的に行動しようとする態度
11. 上記に該当するものはない

|                              | 順番  | 項目番号 |
|------------------------------|-----|------|
| ●在学中に習得すべきだった、<br>仕事に役立つ力や態度 | 1番目 |      |
|                              | 2番目 |      |
|                              | 3番目 |      |

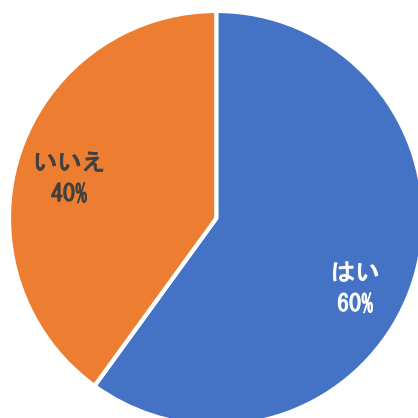
# 令和 3 年度 就職状況 アンケート結果

調査対象：生活学科情報・経営専攻

47 期・48 期・49 期卒業生

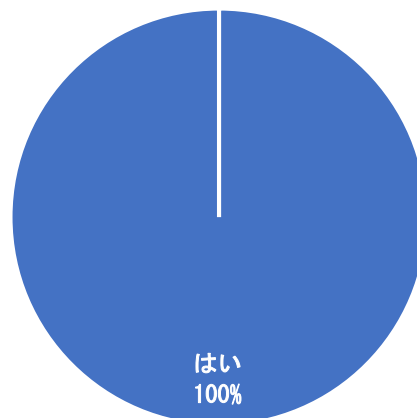
## Q.II 卒業時に内定した就職先で勤務していますか

47 期



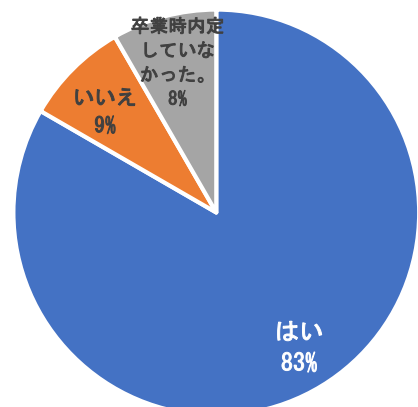
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

49 期

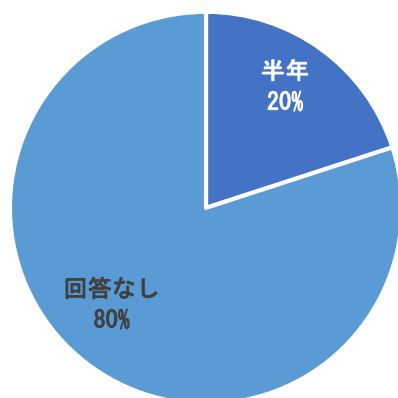


&lt;ベース：全体/n=12&gt;

- ・ 47 期生は、4 割が離職している。

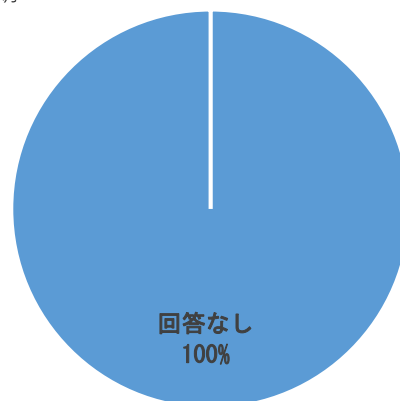
## Q.II-2 卒業時に内定した就職先を退職した場合の就業 期間及び退職理由

47 期



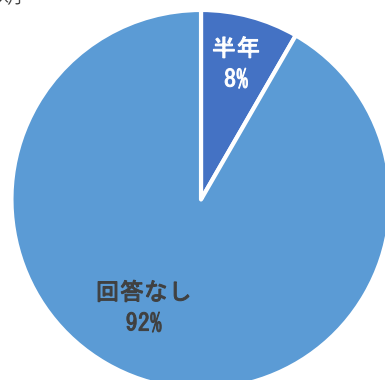
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=12&gt;

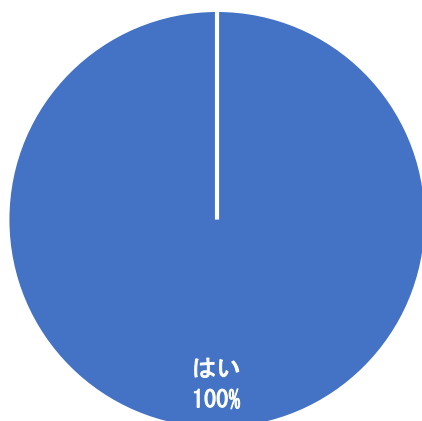
### 退職理由について

- ・パワハラ(47 期)
- ・ストレスによる病気・業績不振(49 期)。

Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか？

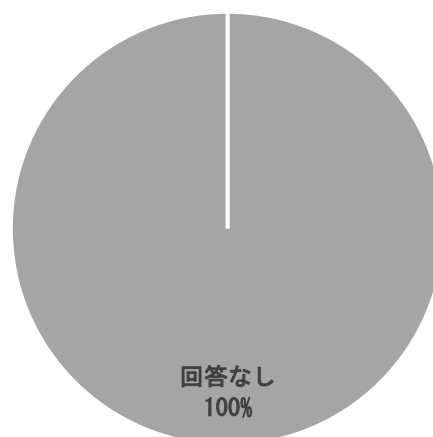
【II において②,③を選択した場合のみ回答をお願いします】

47 期



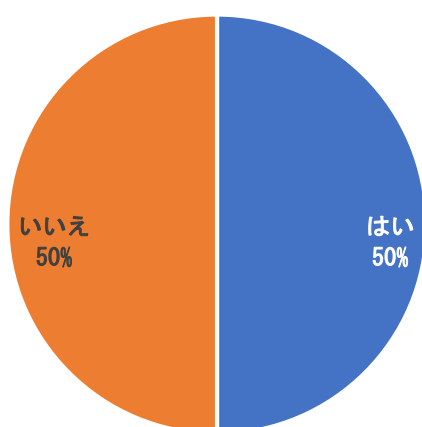
<ベース：全体/n=2>

48 期



<ベース：全体/n=0>

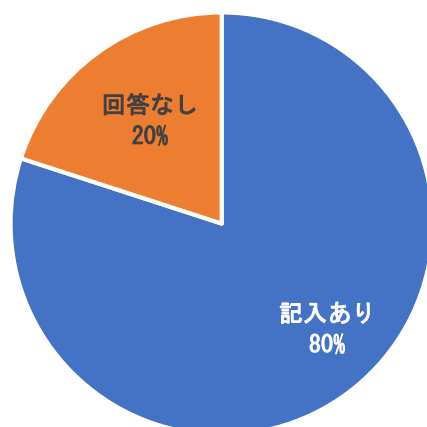
49 期



<ベース：全体/n=2>

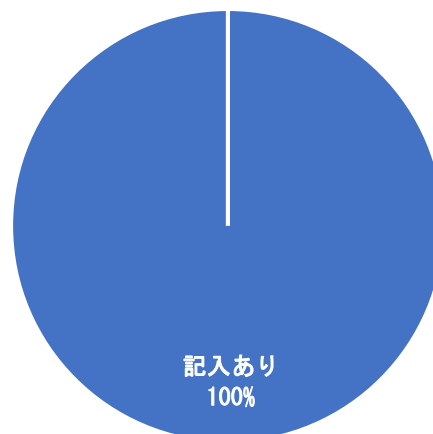
# Q.IV-1 現在の就職先の名称をお答えください。 (回答数のみ記載)

47 期



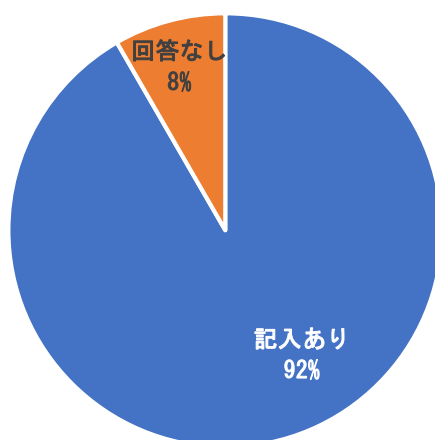
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

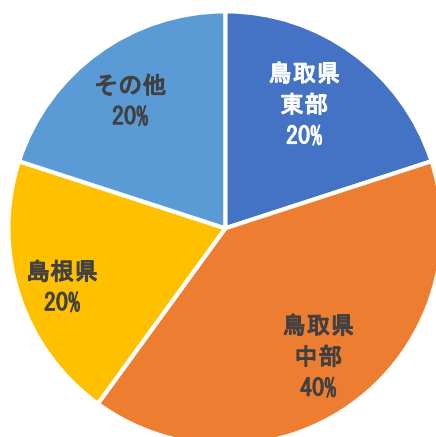
49 期



&lt;ベース：全体/n=12&gt;

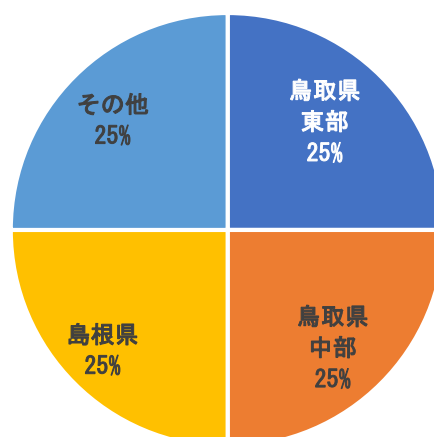
## Q.IV-2 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(勤務地)。

47 期



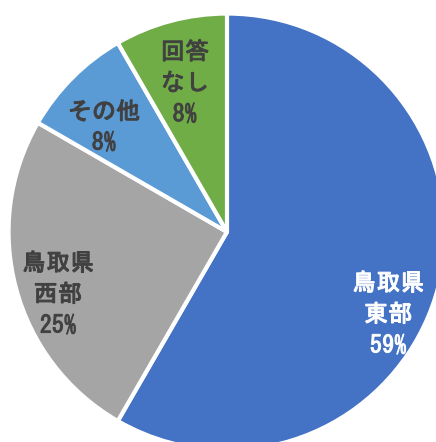
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

49 期



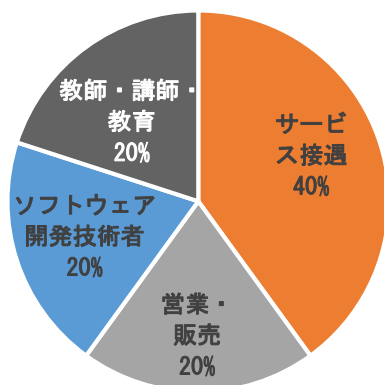
&lt;ベース：全体/n=12&gt;

- ・ 県内就職の傾向は明確に示されている。



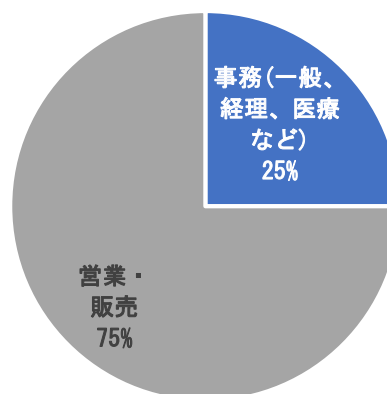
### Q.IV-3 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(職種)

47 期



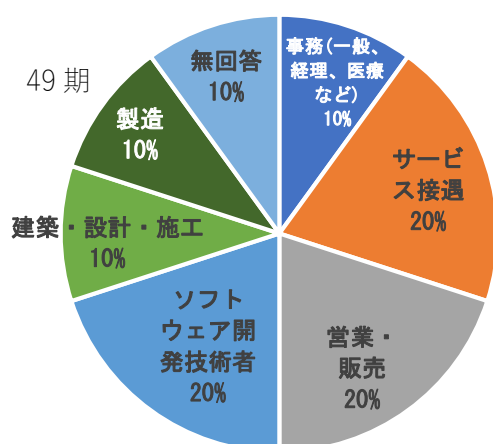
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=12&gt;

#### ・その他就職先一覧

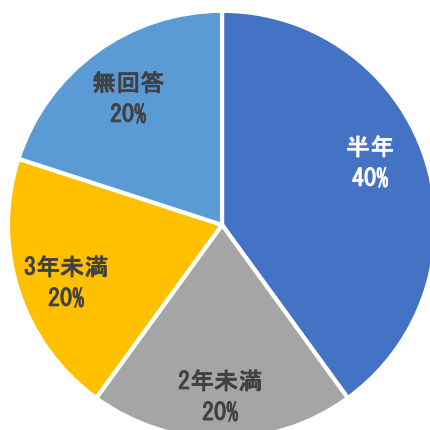
自営業 (49 期)

データ入力(49 期)

・サービス接遇、ソフトウェア開発技術者、営業・販売が大勢を占めている。

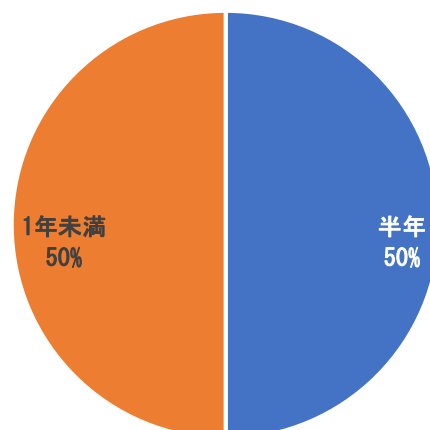
## Q.IV-4 就活期間

47 期



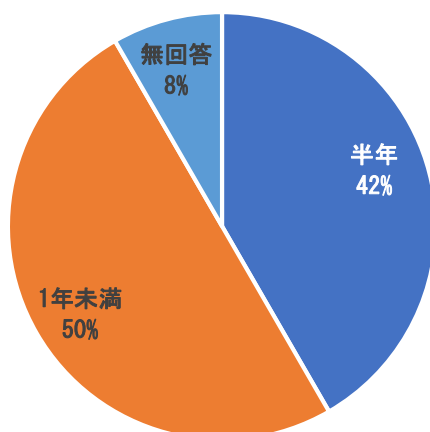
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

49 期

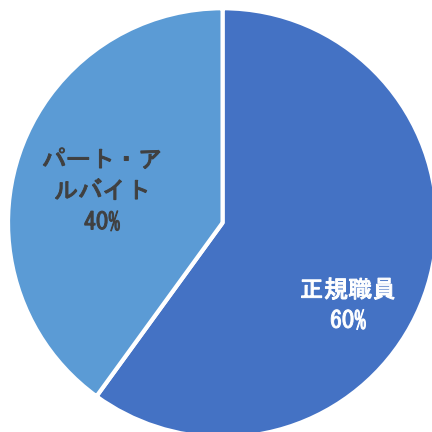


&lt;ベース：全体/n=12&gt;

・48期生と49期生は、1年以内(在学期間中)に進路を決定している。

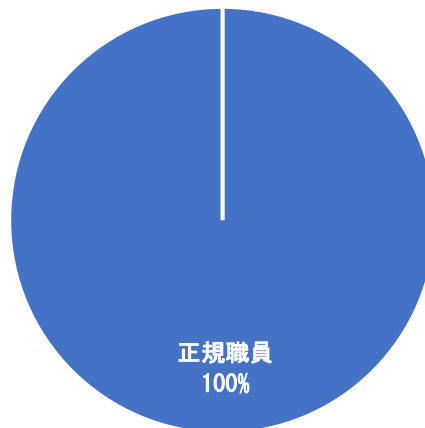
## Q.IV-5 雇用形態

47 期



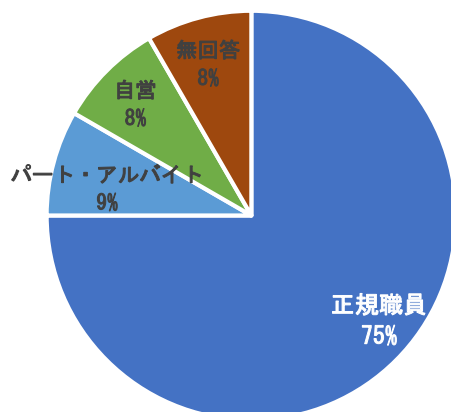
&lt;ベース：全体/n=4&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=12&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

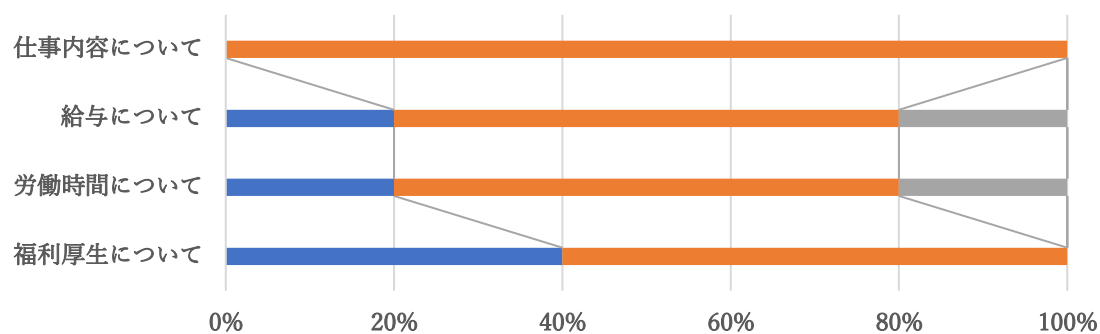
・ 大半が正社員で占められている。

※「自営業」は本人が営んでいるのではなく、自営業の店舗で就労しているもの。

Q.V-1,2 職場環境等の満足度についてお尋ねします。 1~5 の該当する番号に○印をお願いいたします。

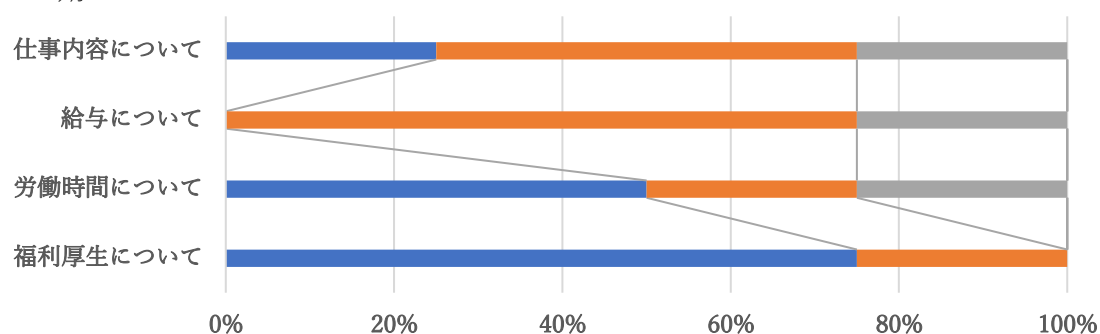
47 期

<ベース：全体/n=5>



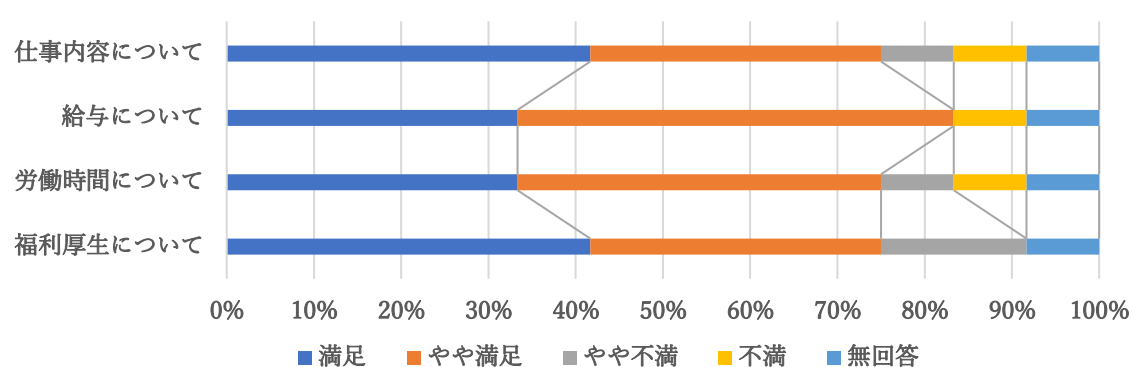
48 期

<ベース：全体/n=4>



49 期

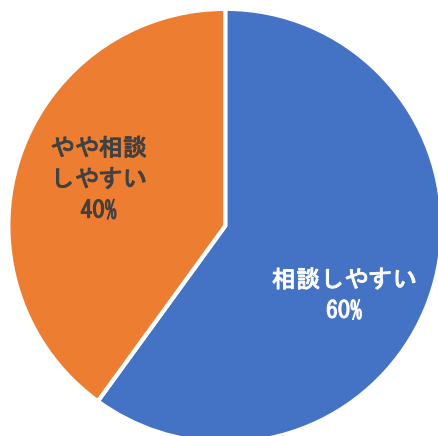
<ベース：全体/n=12>



・全項目において、満足とやや満足の合計が7割を超過している。

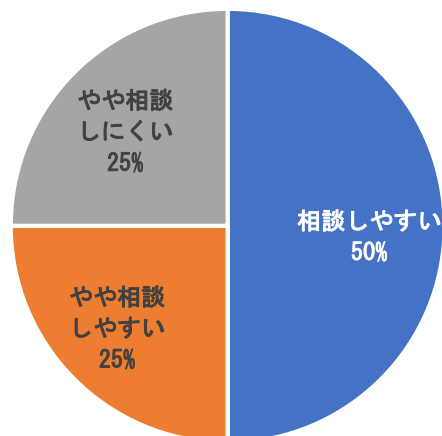
### Q.V-3 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

47 期



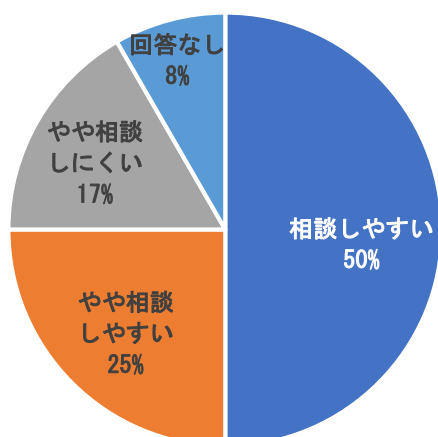
&lt;ベース：全体/n=5&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=4&gt;

49 期

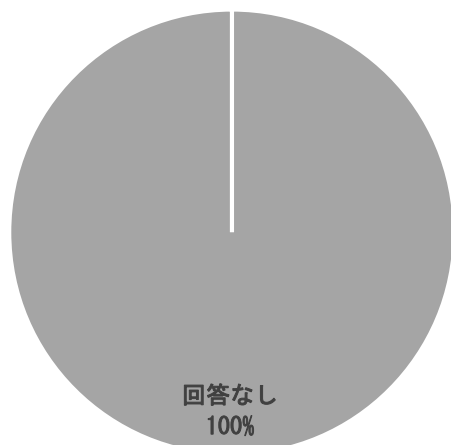


&lt;ベース：全体/n=12&gt;

Q.VI 「Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか?」で「いいえ」を選択した方のみお答えください。

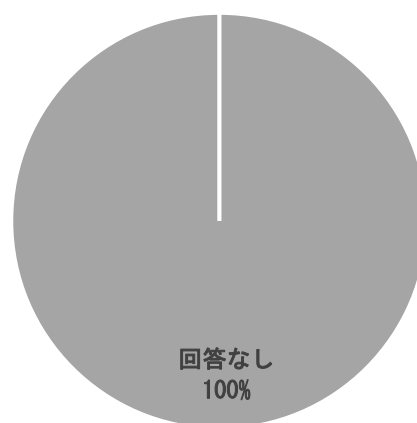
再就職活動状況について

47 期



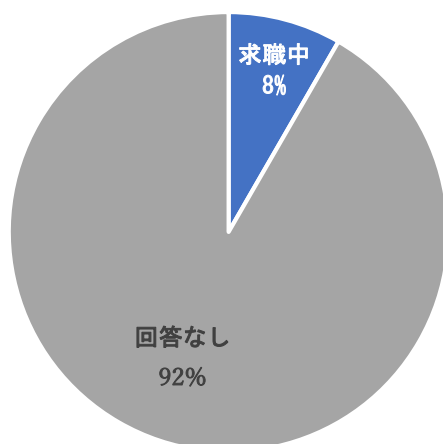
<ベース：全体/n=5>

48 期



<ベース：全体/n=4>

49 期



<ベース：全体/n=12>

Q.VIII 生活学科 情報・経営専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

47 期<ベース：全体/n=2>

- マナー講座
- Word や Excel の基本的な使い方
- パワーポイントに関すること
- グループでの学習

47 期<ベース：全体/n=1>

- より良い関係の作り方
- 普段話すことの無い人との会話

Q.VIII 情報・経営専攻の学びについて、役に立った内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

48期<ベース：全体/n=1>

●IT パスポート

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

48期<ベース：全体/n=2>

●ショートカットキーの色々

●社会人としての礼儀マナー



Q.VIII 情報・経営専攻の学びについて、役に立った内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=10>

- 社会人としてのマナー（複数回答あり）やルール、言葉遣いなど
- コミュニケーションに関すること（複数回答あり）
- ビジネス実務
- SQL について
- プログラミング全般の基礎(複数回答あり)
- Word や Excel の操作
- 人間関係論
- グループワーク
- プロジェクト演習
- 資格情報処理 A,B

【加えるべき内容】

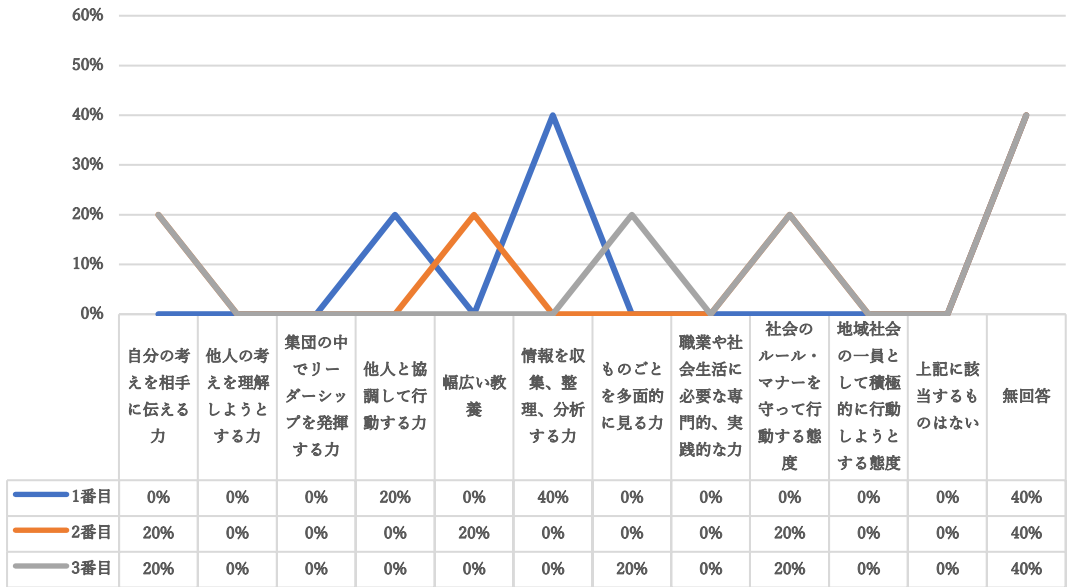
上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=3>

- SQL の応用部分
- 情報機器についての知識
- 簿記
- 経理業務
- 基本情報処理技術者試験の対策

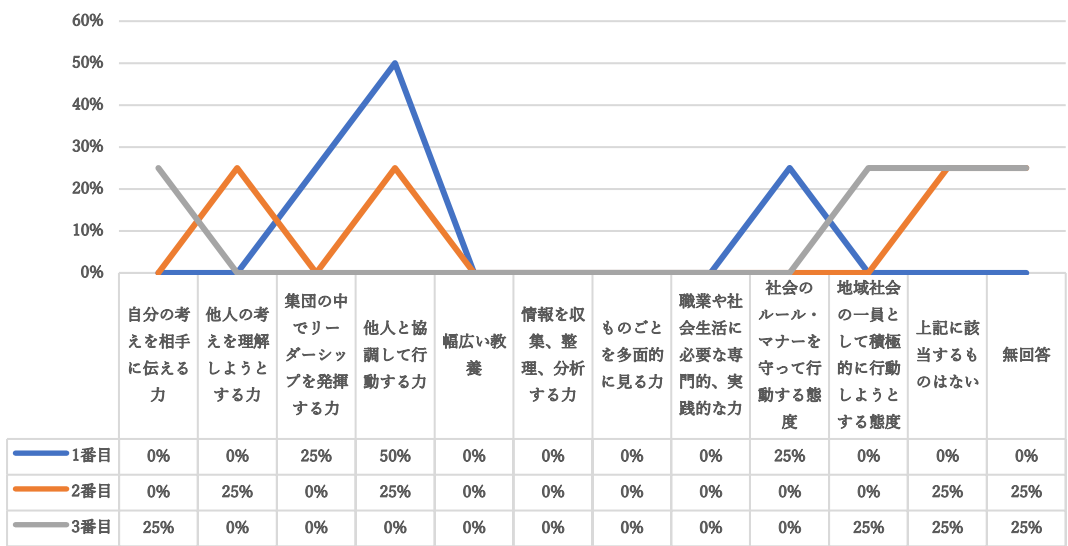
Q.IX-1 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき 力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視 する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得できた力 47 期



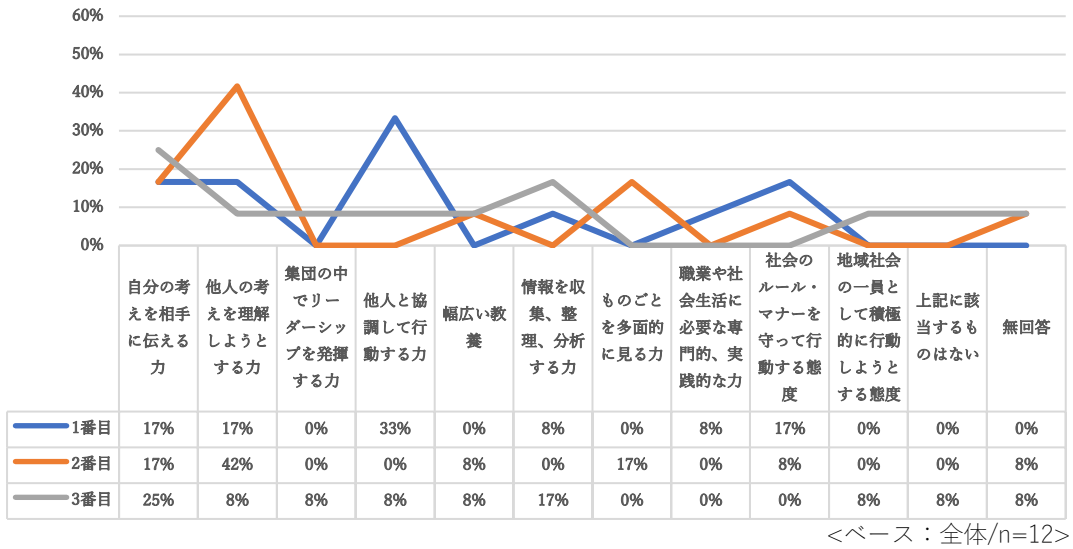
<ベース：全体/n=5>

在学中習得できた力 48 期



<ベース：全体/n=4>

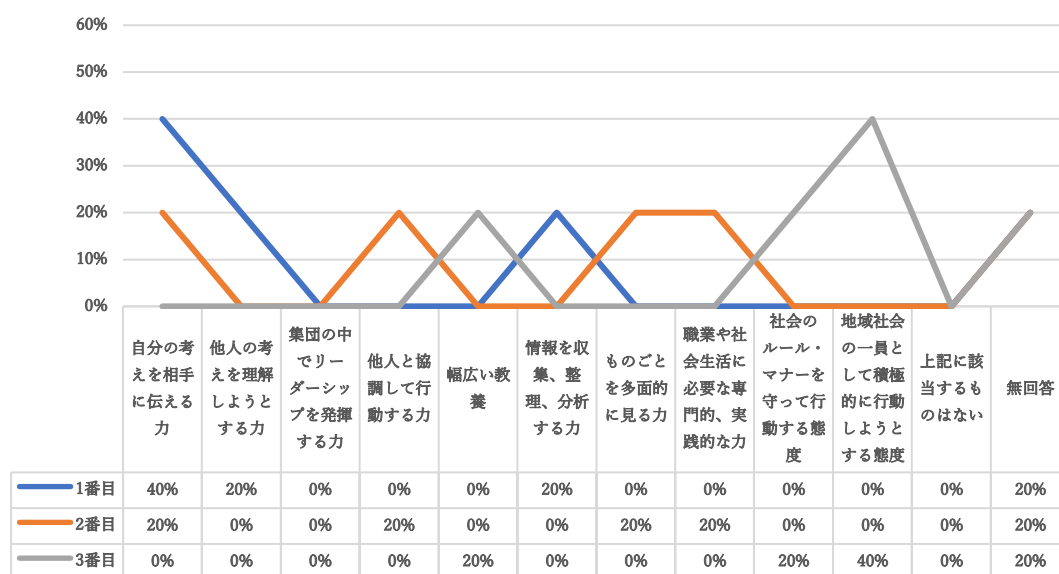
在学中習得できた力 49 期



・すべての年度で「4.他人と協調して行動する力」「9. 社会のルール・マナーを守って行動する態度」の項目が高く、職場での人間関係および社会性を重要視している。

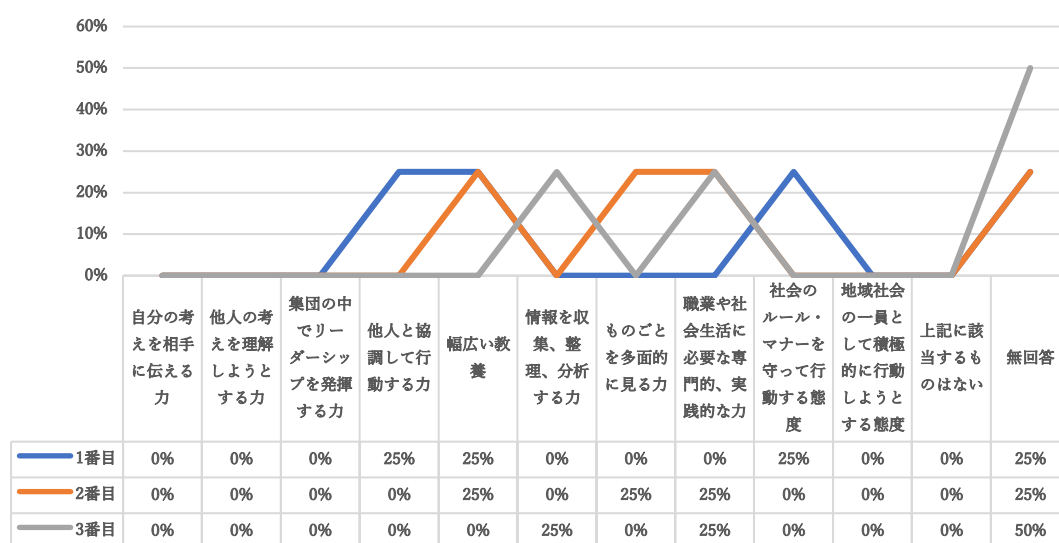
Q.IX-2 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得すべきだった力 47 期



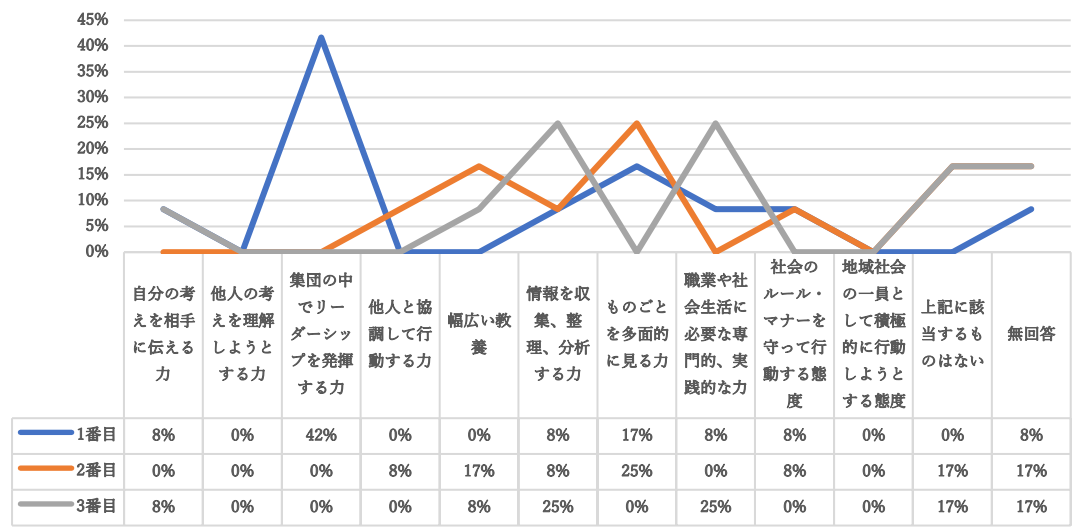
<ベース：全体/n=5>

在学中習得すべきだった力 48 期



<ベース：全体/n=4>

在学中習得すべきだった力 49 期



<ベース：全体/n=12>

・すべての年度で「5.幅広い教養」「6.情報を収集、整理、分析する力」「7.物事を多面的に見る力」「8.職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力」の項目が高く、専門的技術の習得を重視している。また、49 期生は他学期と比べ、「3.集団の中でリーダーシップを発揮する力」の割合が大きい。

## Q.VII 仕事に対して悩んでいることはありませんか？

### (自由記述)

47 期

- ・体調

48 期

- ・人間関係
- ・たまに、なぜ仕事をしているのか考えることがある。

49 期

- ・ワークライフバランスの悪さ、コロナによる業績悪化、自分の仕事に関する適合の無さ
- ・今の職場については今のところ特にありません。

雇用主アンケート

×

情報・経営専攻

卒業生アンケート

クロス集計結果

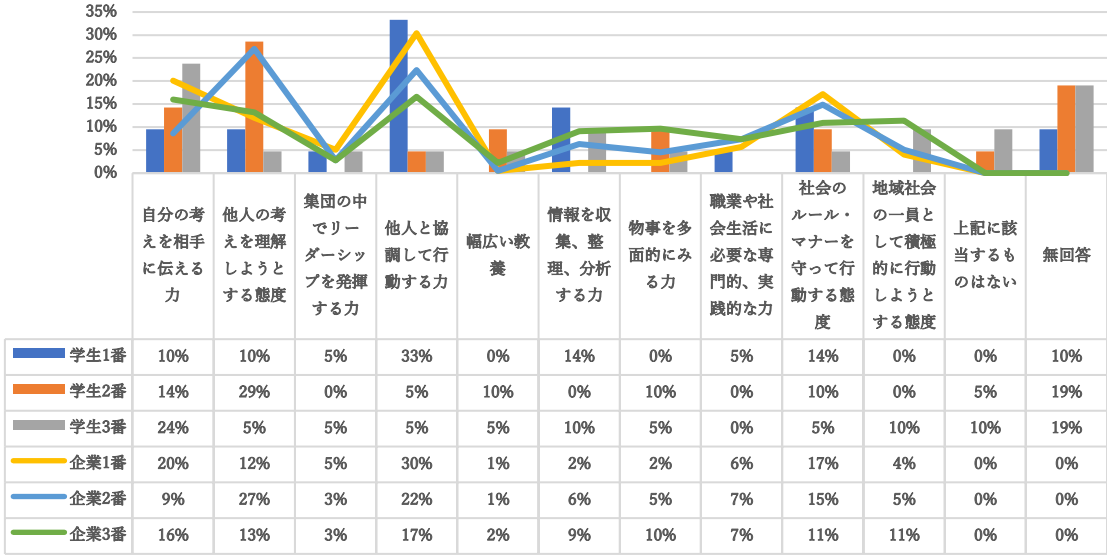
47期・48期・49期卒業生

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在 学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の 1~10 の項目から、重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答え下さい。

卒業生 Q.IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の 1~10 の項目のうち重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答えください。

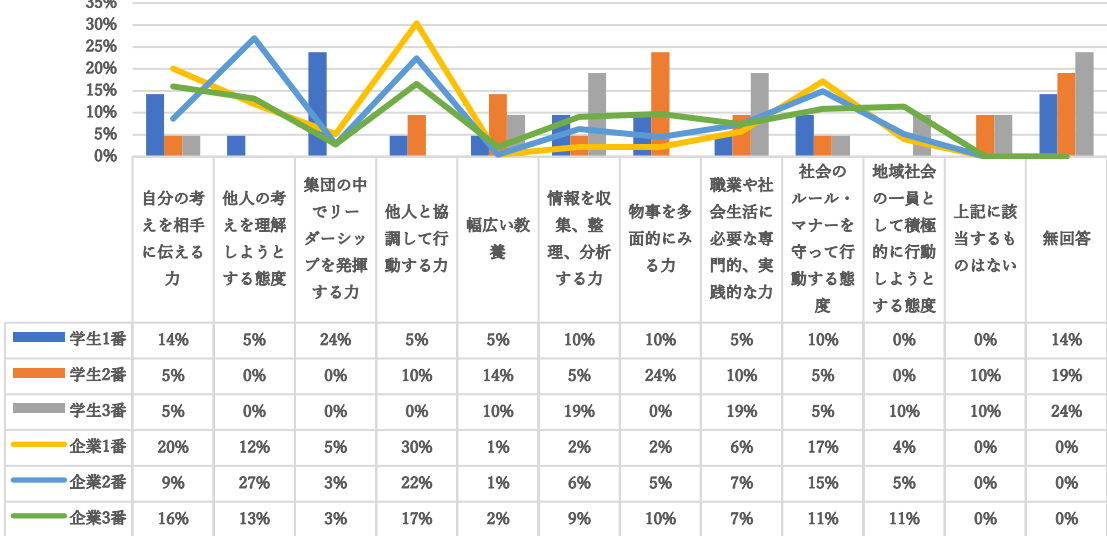
上記項目の 1~4 の累計をクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=21>

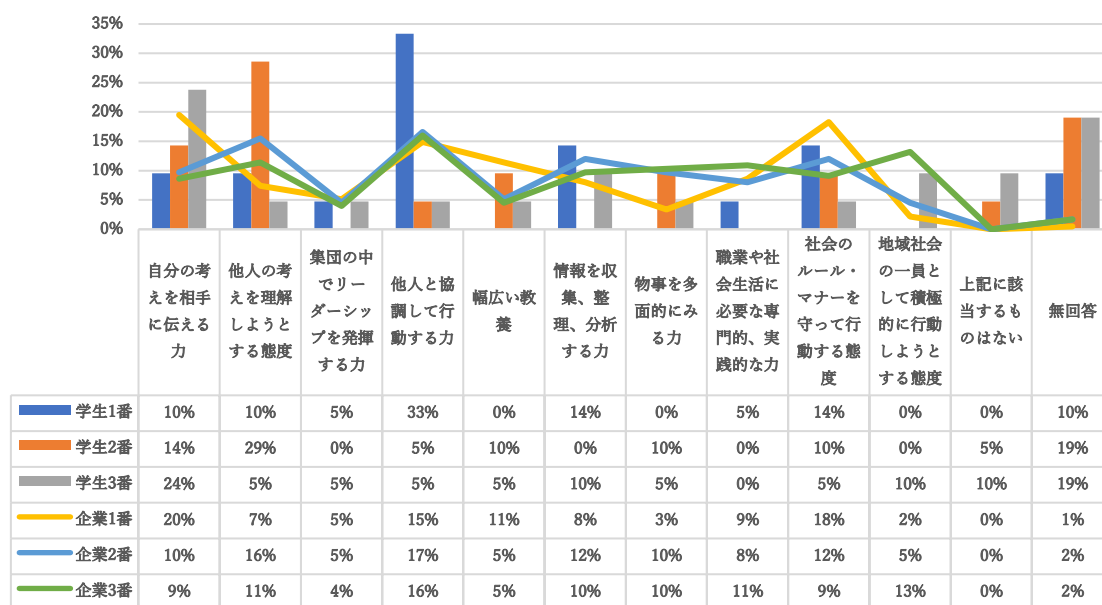
①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=21>

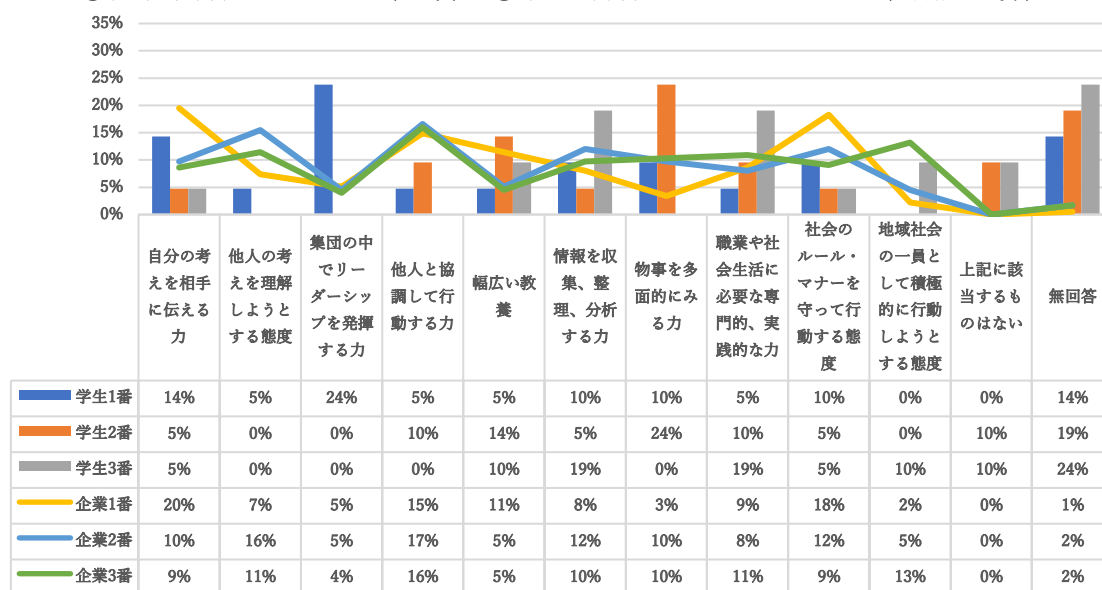


②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=21&gt;

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=21&gt;

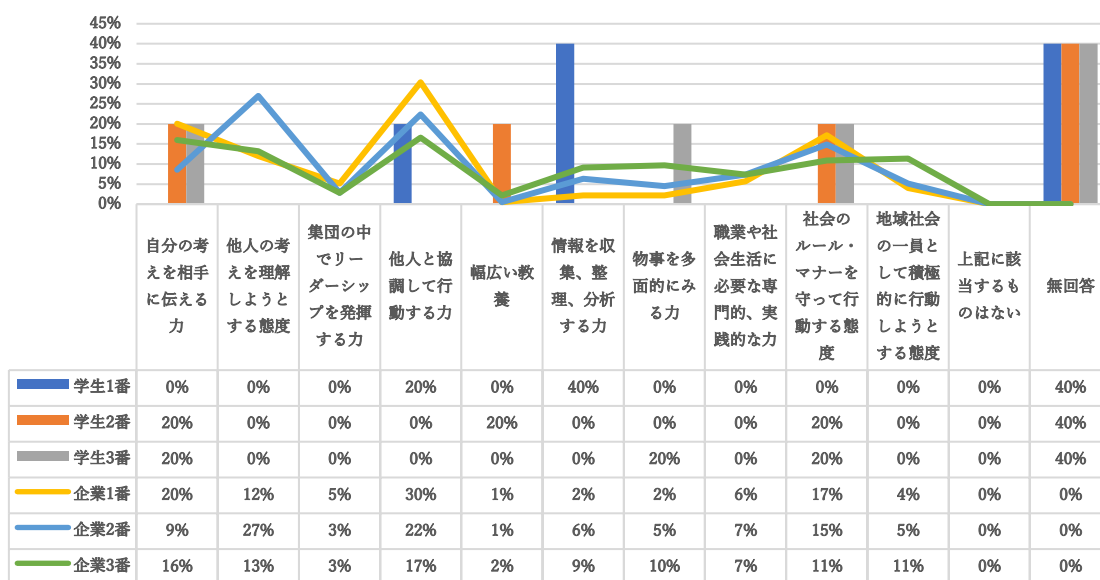
・企業側と学生側で「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」を共通して重要視している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

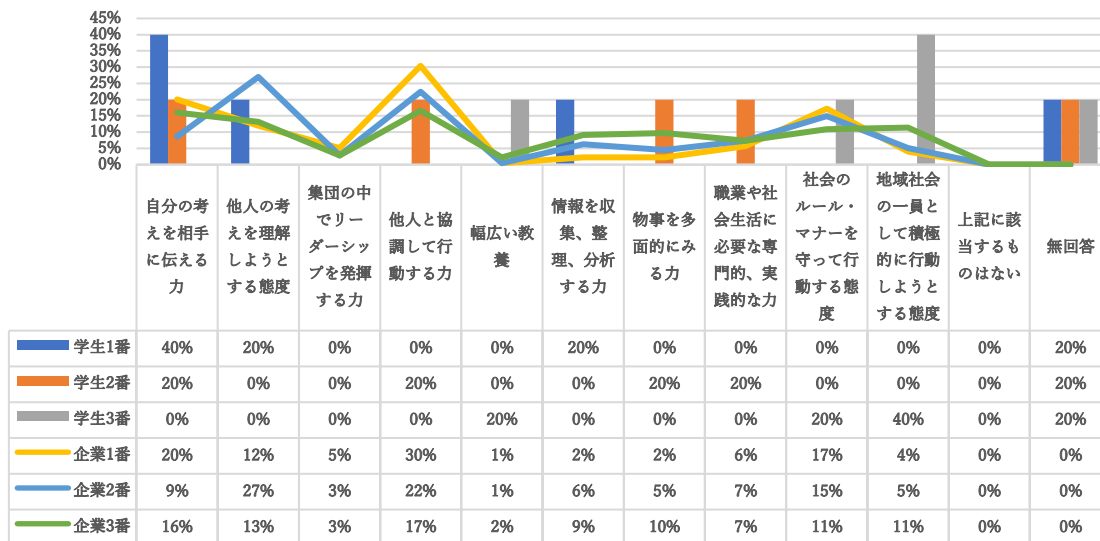
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



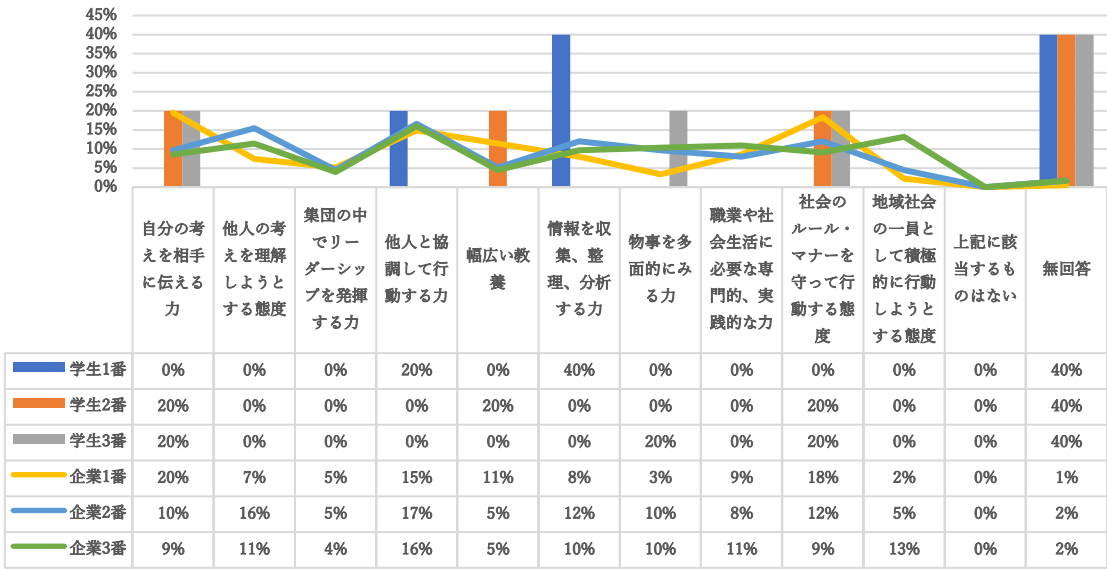
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=5>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



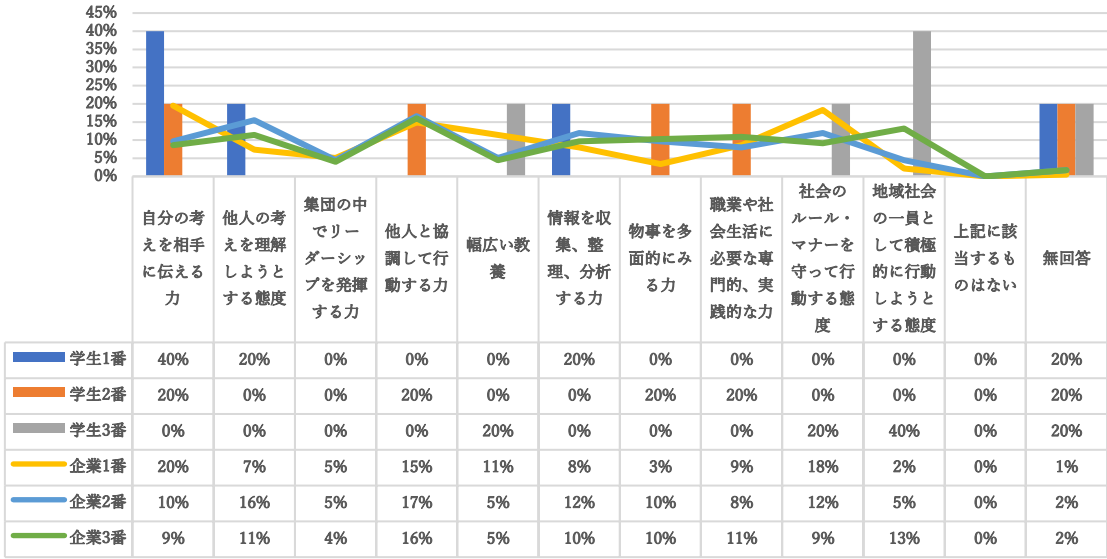
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=5>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=5>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=5>

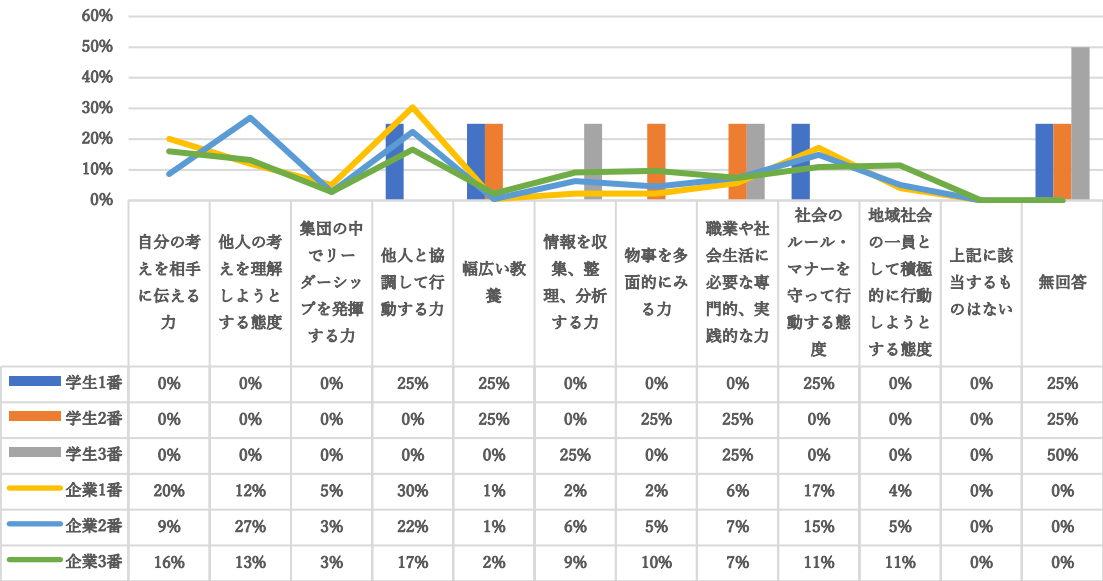
・企業側と学生側で「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動 する力」が共通して一致している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

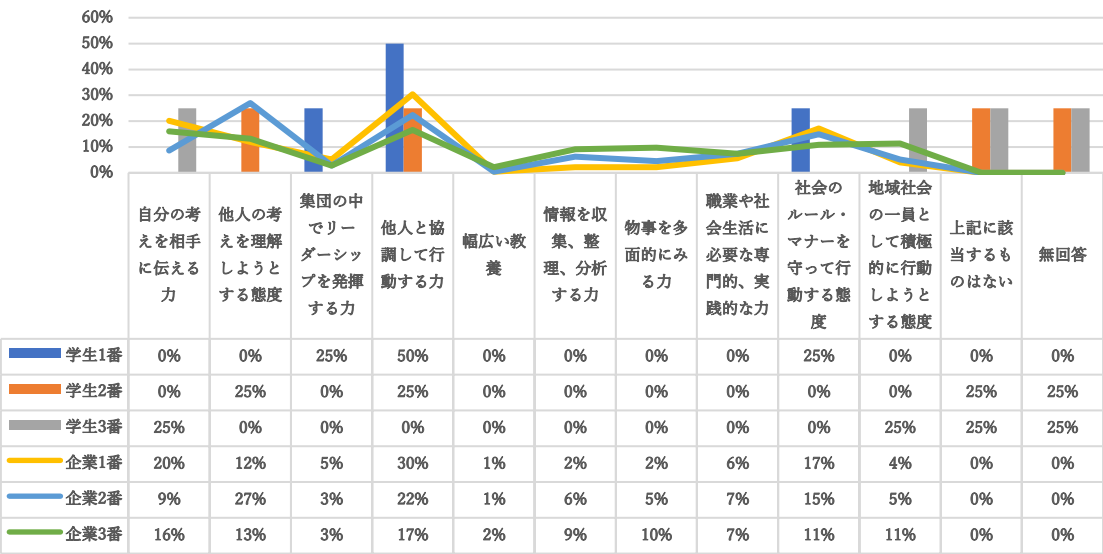
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



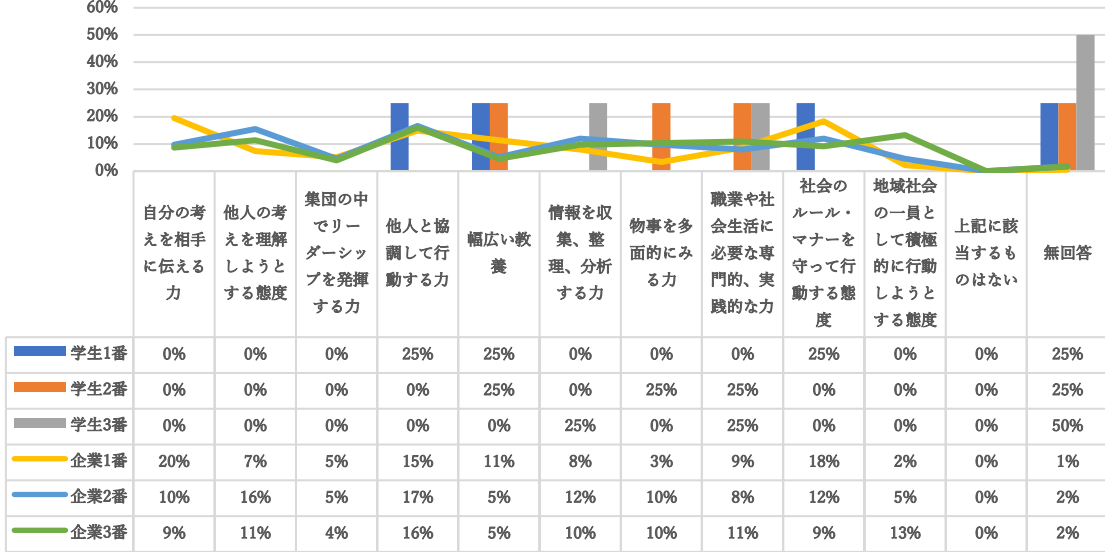
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=4>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



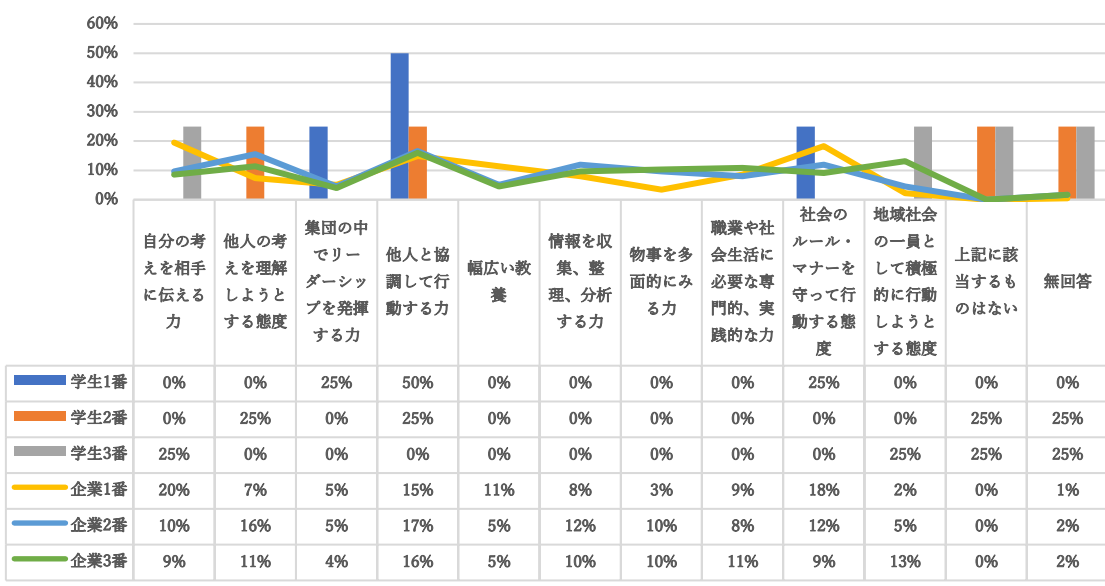
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=4>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=4>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=4>

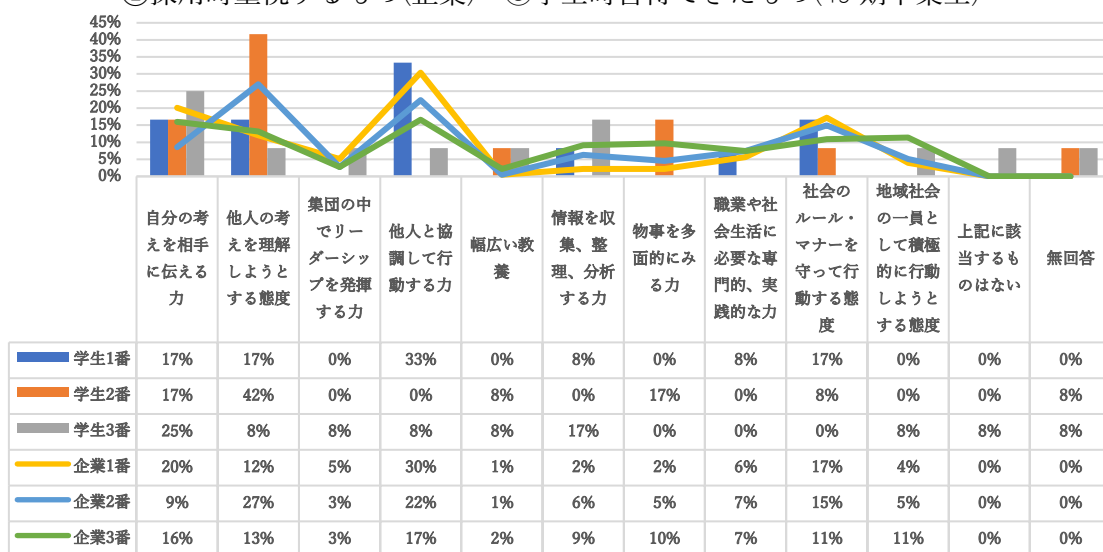
・企業側と学生側で「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」が共通して一致している。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

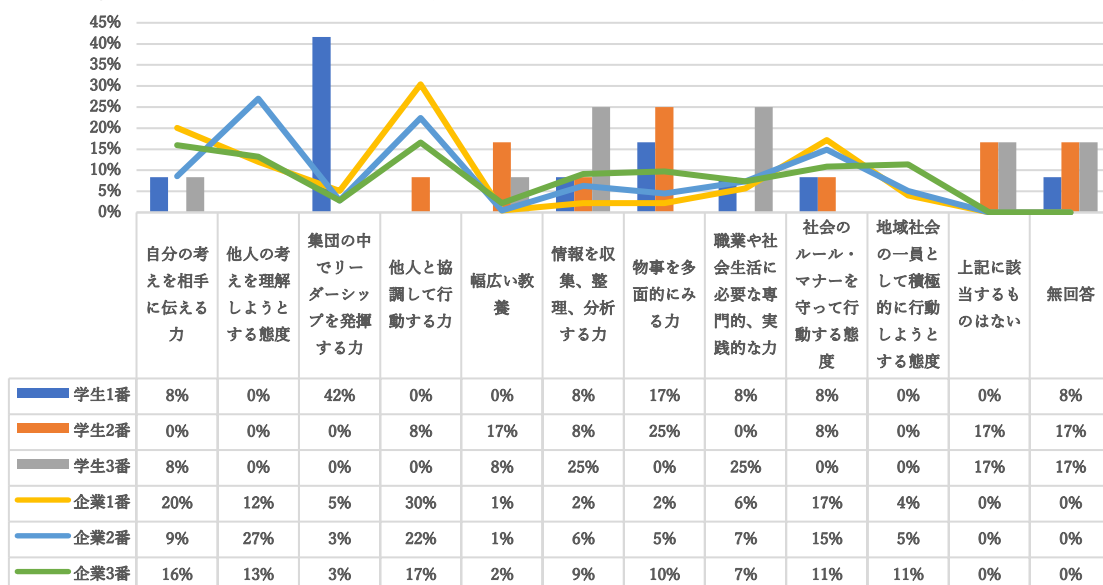
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



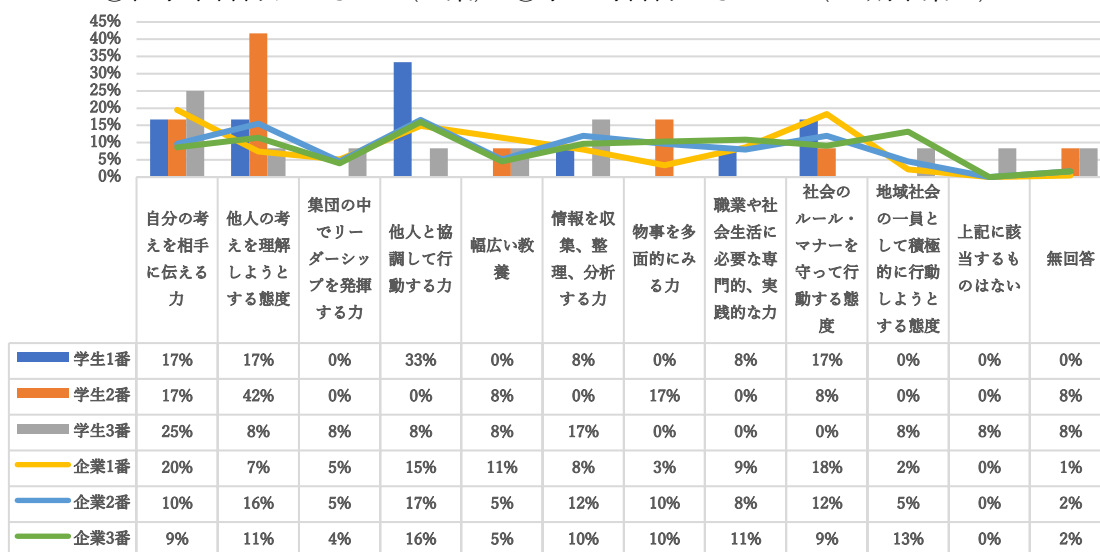
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=12>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)

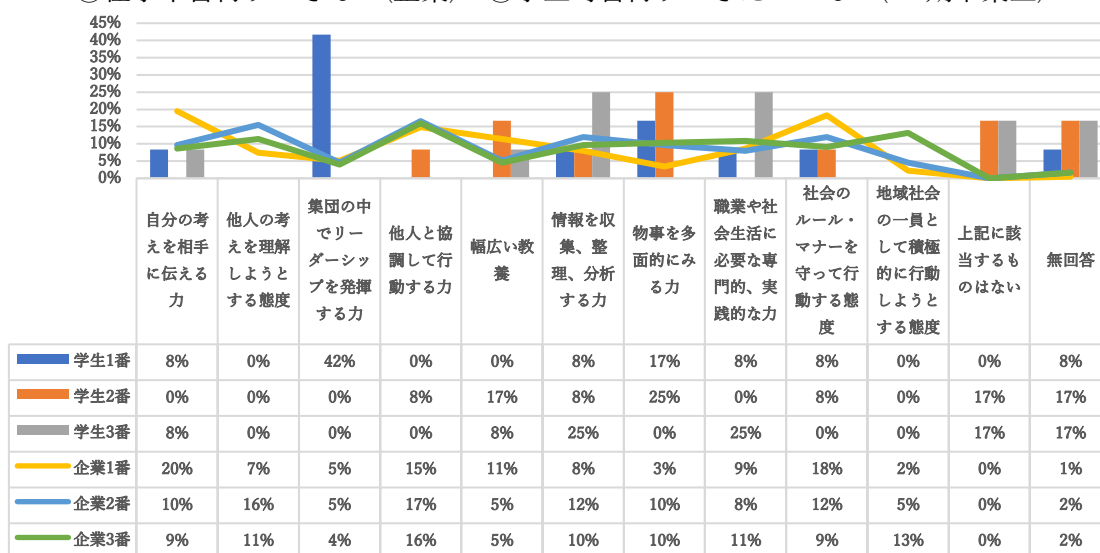


<ベース：企業/n=174 卒業生/n=12>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



・企業側と学生側で「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」については一致している。

・「3.集団の中でリーダーシップを発揮する力」について、企業が求める人物像と卒業生自身が仕事において必要と感じていることに顕著な差が見られる。



62



## VI. III-② 「いいえ」で現在就職していない人にお尋ねします。

- ① 求職中 (相談先: )
- ② 探す気持ちはない (理由: )

## VII. 仕事に関して悩んでいることはありませんか？

—自由記述—

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

## VIII. 情報・経営専攻の学びについて、役に立った内容と加えるべき内容を教えてください（いずれも最大2つまで）。

## 【役に立った内容】

|    | 科目名や分野など     | 具体的な内容               |
|----|--------------|----------------------|
| 例) | データベースに関すること | データベースの考え方、sqlに関する演習 |
| 1) |              |                      |
| 2) |              |                      |

## 【加えるべき内容】

|    | 分野など         | 具体的な内容                  |
|----|--------------|-------------------------|
| 例) | ビジネスの今に関すること | 地元企業の関係者（現役）の方達の話を増やすべき |
| 1) |              |                         |
| 2) |              |                         |

## IX. 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。

次の1～10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

1. 自分の考えを相手に伝える力
2. 他人の考えを理解しようとする力
3. 集団の中でリーダーシップを発揮する力
4. 他人と協調して行動する力
5. 幅広い教養
6. 情報を収集、整理、分析する力
7. ものごとを多面的に見る力
8. 職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力
9. 社会のルール・マナーを守って行動する態度
10. 地域社会の一員として積極的に行動しようとする態度



| ● 在学中に習得できた、<br>仕事に役立つ力や態度 | 順番  | 項目番号 |
|----------------------------|-----|------|
|                            | 1番目 |      |
|                            | 2番目 |      |
|                            | 3番目 |      |

| ● 在学中に習得すべきだった、<br>仕事に役立つ力や態度 | 順番  | 項目番号 |
|-------------------------------|-----|------|
|                               | 1番目 |      |
|                               | 2番目 |      |
|                               | 3番目 |      |

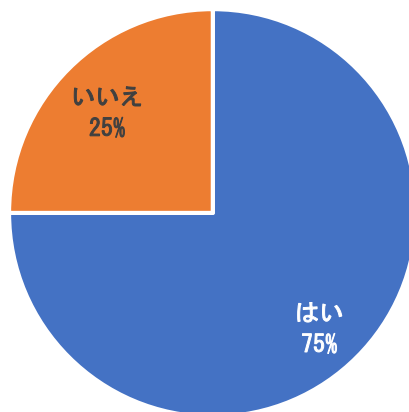
# 令和 3 年度 就職状況 アンケート結果

調査対象：生活学科住居・デザイン専攻

47 期・48 期・49 期卒業生

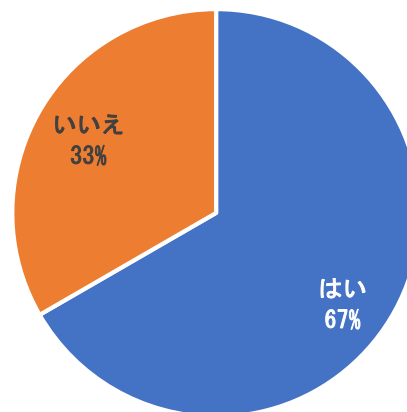
## Q.II 卒業時に内定した就職先で勤務していますか

47 期



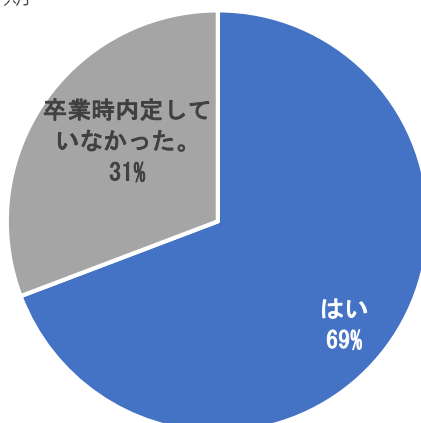
&lt;ベース：全体/n=4&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=3&gt;

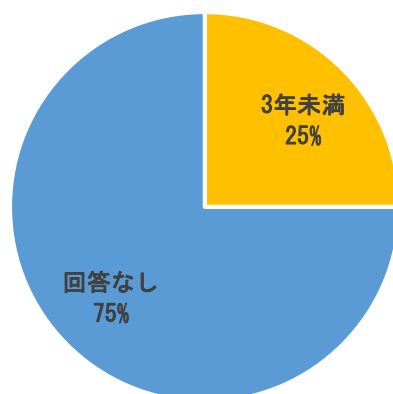
49 期



&lt;ベース：全体/n=13&gt;

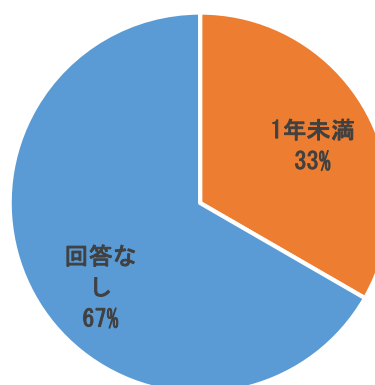
## Q.II-2 卒業時に内定した就職先を退職した場合の就業 期間及び退職理由

47 期



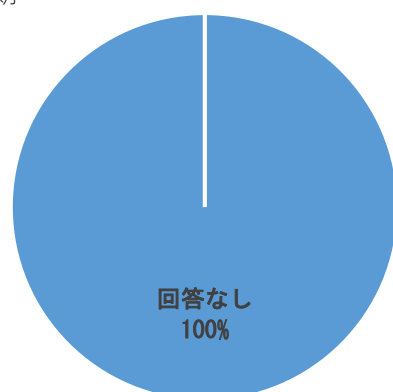
&lt;ベース：全体/n=4&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=3&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=13&gt;

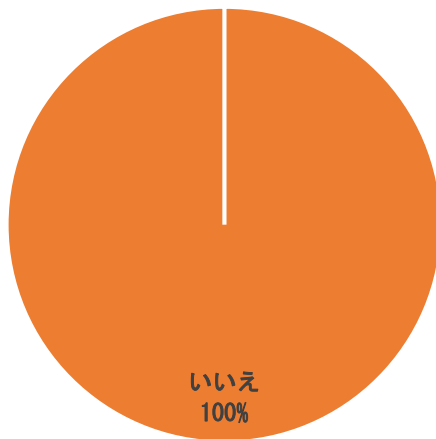
### 退職理由について

- ・職場の人間関係の為。(47 期)
- ・人間関係の不一致、待遇への不満、劣悪な労働環境、生活の大きな乱れ(48 期)。

Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか？

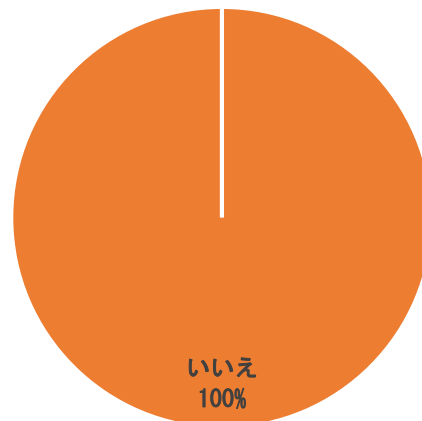
【II において②,③を選択した場合のみ回答をお願いします】

47 期



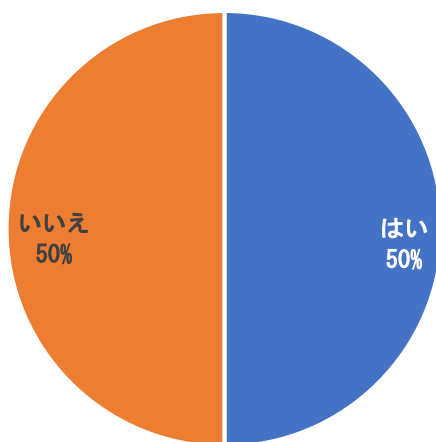
<ベース：全体/n=1>

48 期



<ベース：全体/n=1>

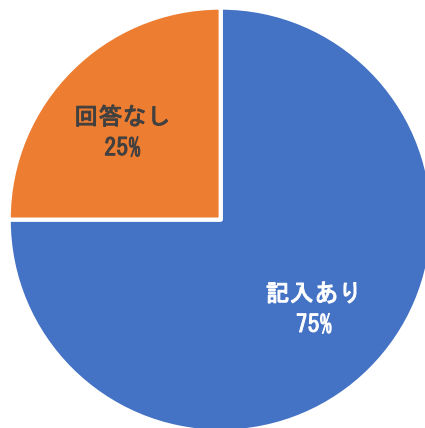
49 期



<ベース：全体/n=4>

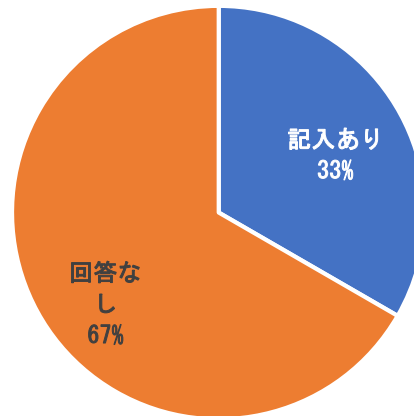
Q.IV-1 現在の就職先の名称をお答えください。  
(回答数のみ記載)

47 期



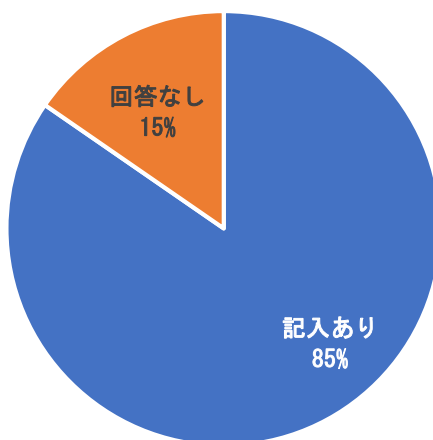
<ベース：全体/n=4>

48 期



<ベース：全体/n=3>

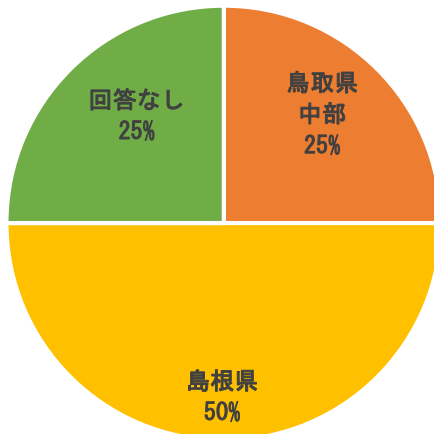
49 期



<ベース：全体/n=13>

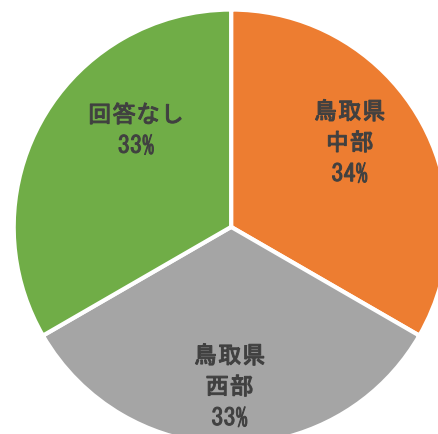
## Q.IV-2 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(勤務地)。

47 期



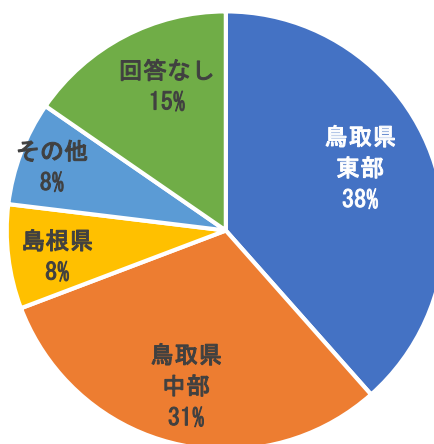
&lt;ベース：全体/n=4&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=3&gt;

49 期

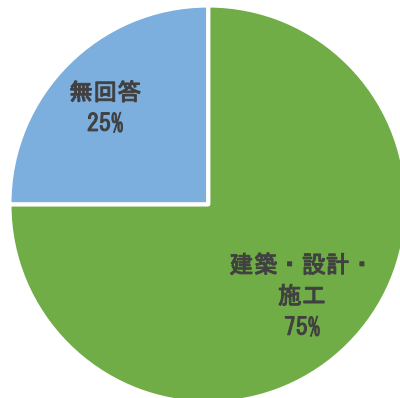


&lt;ベース：全体/n=13&gt;

- ・ 山陰両県での就職の傾向は明確に示されている。

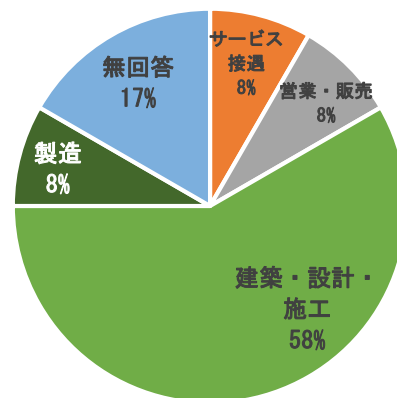
### Q.IV-3 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(職種)

47 期



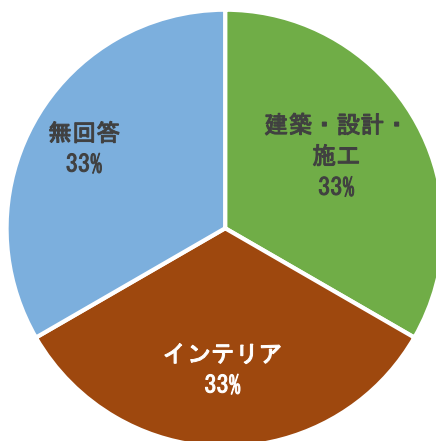
&lt;ベース：全体/n=4&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=3&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=13&gt;

#### ・ その他就職先一覧

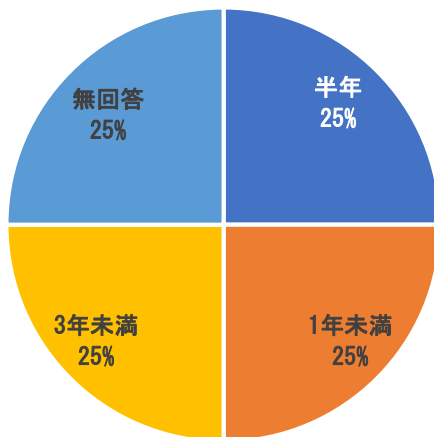
看板類の製作 (49 期)

- ・ 建築・設計・施工、インテリアが大勢を占めている。



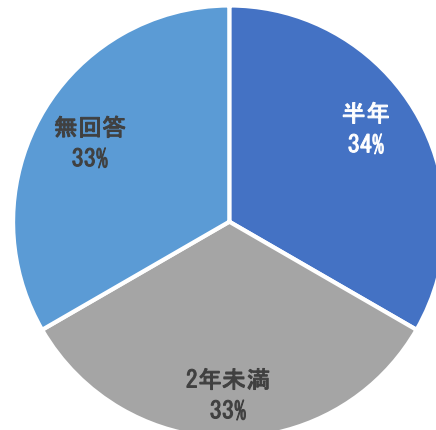
## Q.IV-4 就活期間

47 期



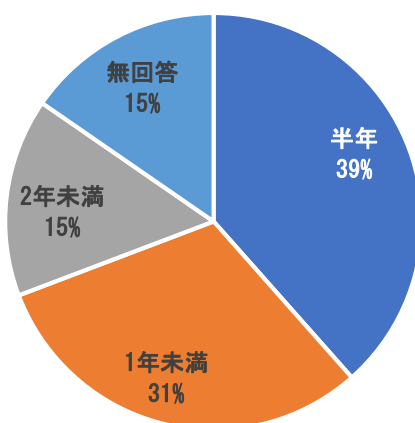
<ベース：全体/n=4>

48 期



<ベース：全体/n=3>

49 期

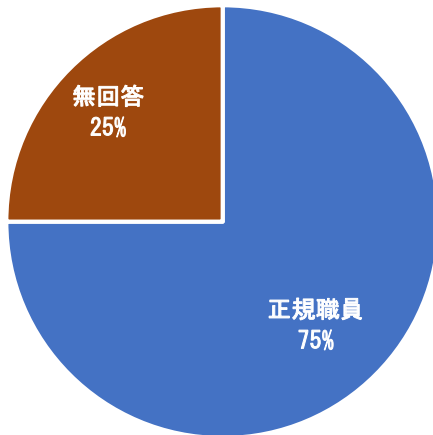


<ベース：全体/n=13>

・47 期生と 49 期生のおよそ半数は 1 年以内(在学期間中)に進路を決定している。

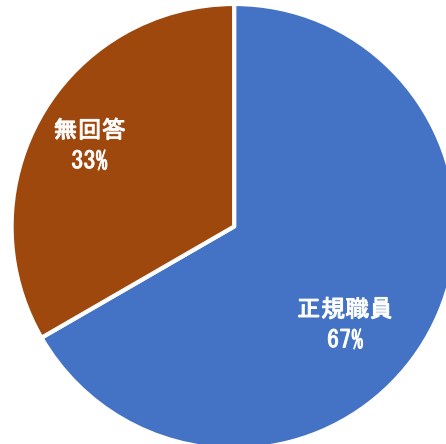
## Q.IV-5 雇用形態

47 期



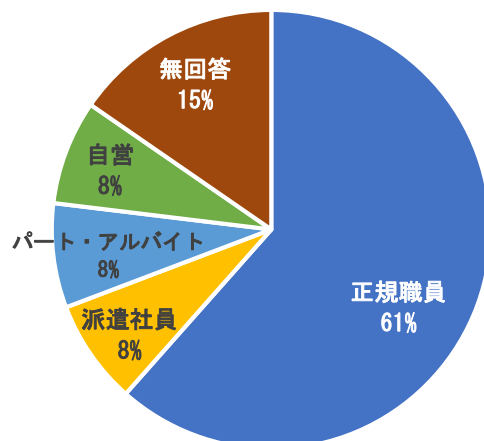
<ベース：全体/n=4>

48 期



<ベース：全体/n=3>

49 期



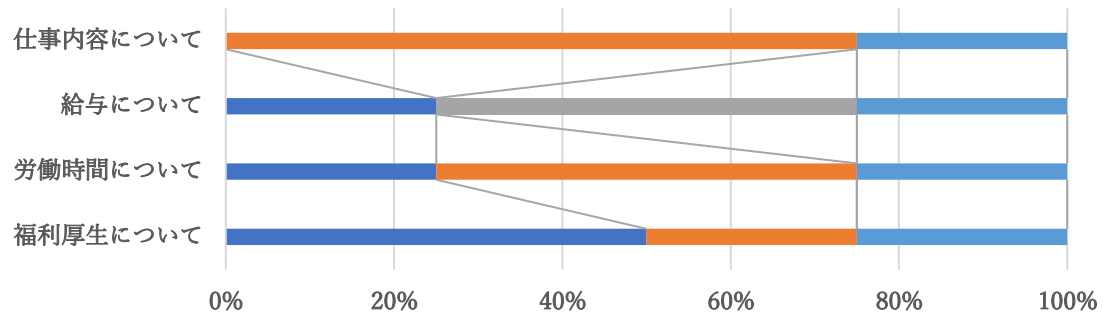
<ベース：全体/n=13>

- ・ 6 割以上が正規職員である。

Q.V-1,2 職場環境等の満足度についてお尋ねします。 1~5 の該当する番号に○印をお願いいたします。

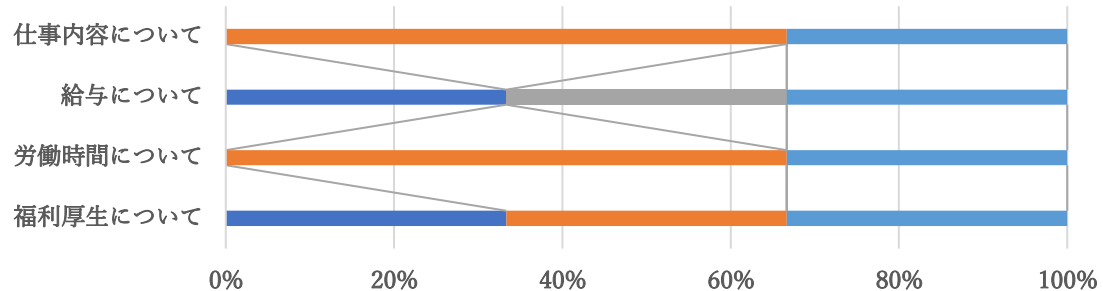
47 期

<ベース：全体/n=5>



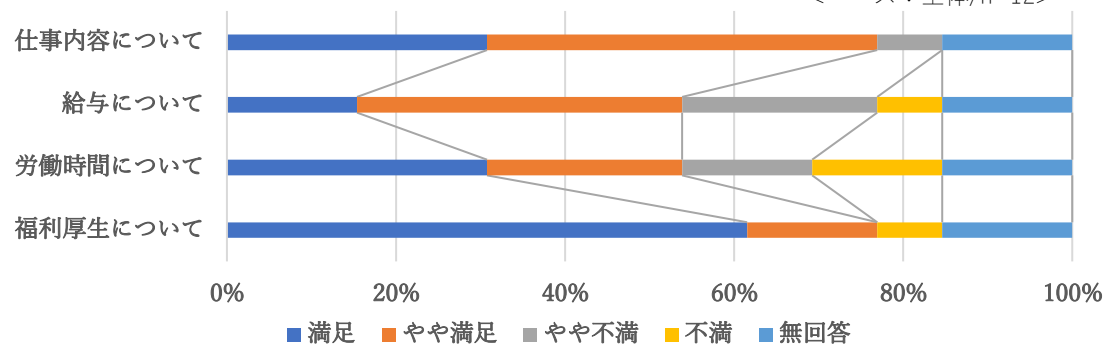
48 期

<ベース：全体/n=4>



49 期

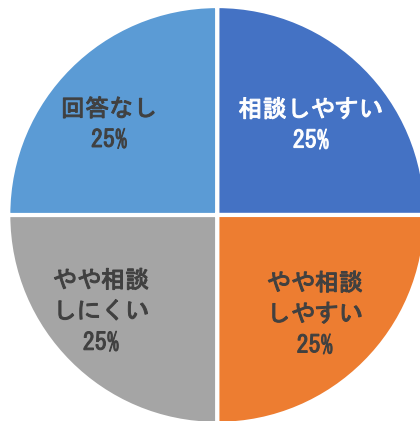
<ベース：全体/n=12>



・ 49 期において「不満」「やや不満」の割合がやや高い傾向にある。

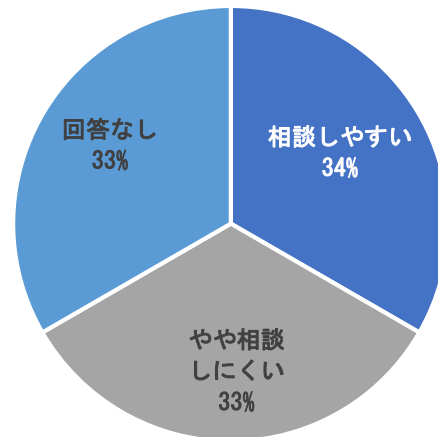
### Q.V-3 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

47 期



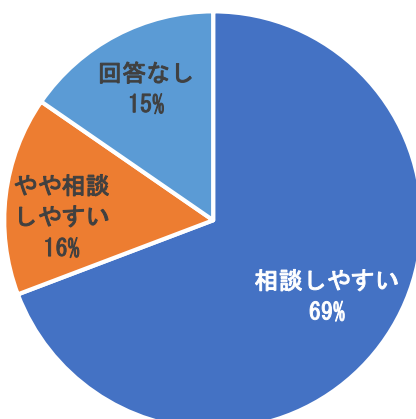
<ベース：全体/n=4>

48 期



<ベース：全体/n=3>

49 期

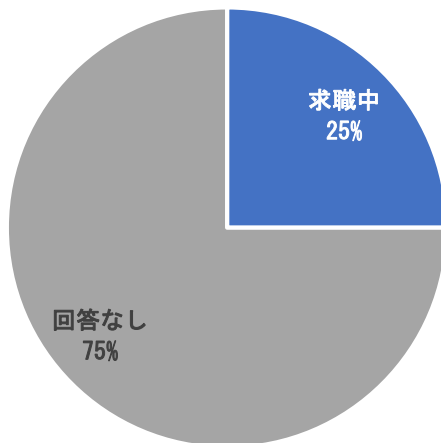


<ベース：全体/n=13>

Q.VI 「Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか?」で「いいえ」を選択した方のみお答えください。

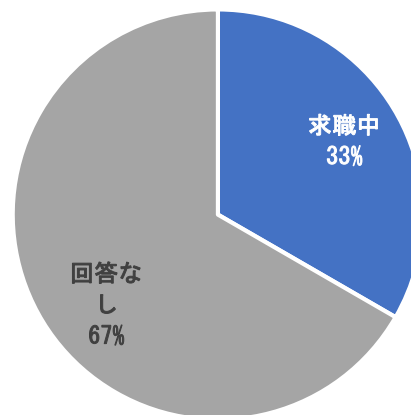
再就職活動状況について

47 期



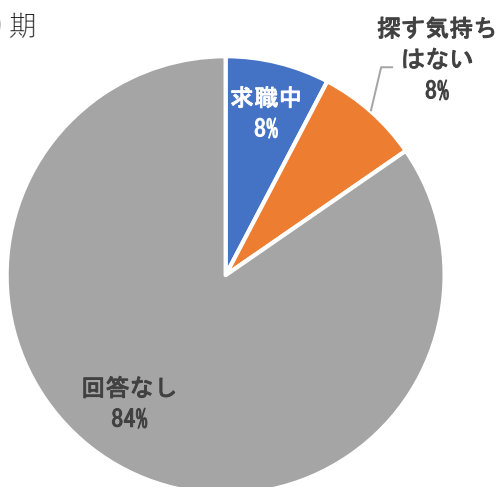
<ベース：全体/n=1>

48 期



<ベース：全体/n=1>

49 期



<ベース：全体/n=2>

Q.VIII 生活学科 住居・デザイン専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

47 期<ベース：全体/n=3>

- CAD(複数回答あり)  
⇒入社してからすぐ図面を描くことができた
- 製図  
⇒図面を読む力が付くので役立った
- 建築法規

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

47 期<ベース：全体/n=3>

- 座学全般(複数回答あり)  
⇒建築士試験の対策となる問題演習などがあれば良かったと思う
- 測量器械の実践的な学習
- 構造計算

Q.VIII 生活学科 住居・デザイン専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

48期<ベース：全体/n=2>

- CAD(複数回答あり)  
⇒図面の修正や作成を指示されることが多い
- パース

48期<ベース：全体/n=1>

- 3DCAD、接客スキルやプレゼン能力。構造計算ソフト、AutoCAD
- 書類の作成方法や県産材やネストといった、省エネ、補助金関係

**Q.VIII 生活学科 住居・デザイン専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)**

**【役に立った内容】**

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=12>

- CAD(複数回答あり)  
⇒CAD を習っていない世代の方もいるため、会社で即戦力になっている
- カラーコーディネーション  
⇒生きていく上で必要で常に役立ちます
- 特別研究  
⇒プラン作成においてとても役立っている
- イラストレーター  
⇒受注生産の流れを学ぶことができた  
⇒簡単なポスターを自分で制作できる
- 建築施工(複数回答あり)
- 建築材料
- 建築法規
- 設計製図(複数回答あり)
- グラフィックデザイン

**【加えるべき内容】**

上段：科目名や分野など

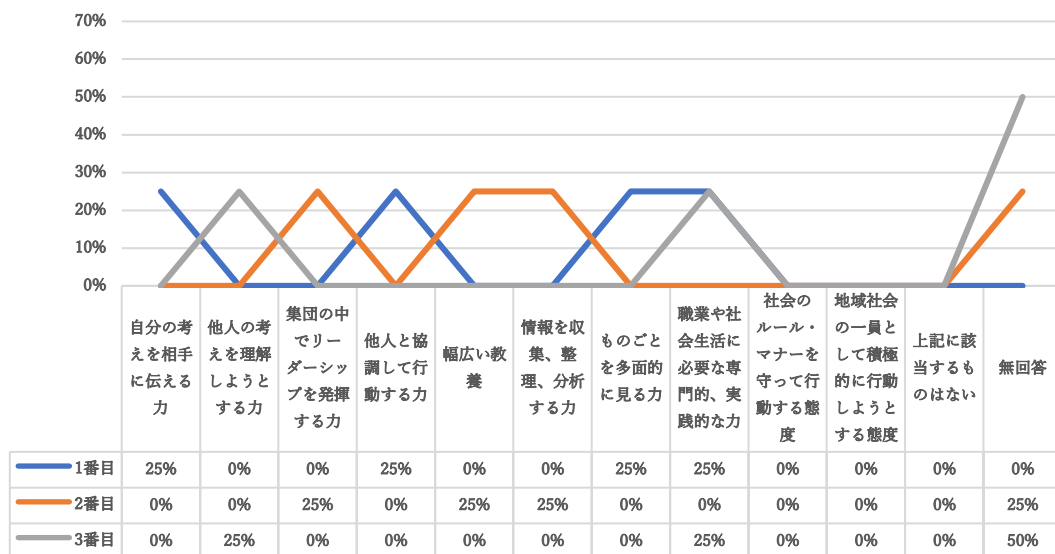
49 期<ベース：全体/n=6>

- 3次元CAD(複数回答あり)  
⇒仕事で図面が出てくると 短大でCAD 取ってたらこれすぐ理解できたかな…と定期的に後悔します(毎回理解するのに異常な時間を要するため)  
⇒木造だけでなく S 造や RC 造の詳しいところまで。
- Illustrator  
⇒現場でも通用する基礎知識以上のレベルを学びたかった
- 最近の家具や建具  
⇒興味が薄かったことも要因だが、知らないものが多かった(アウトセットとか)
- 躯体が見える現場見学  
⇒実際に関わると理解に時間がかかったため
- 建築設計製図  
⇒経験としてしておくべきだった
- Photoshop



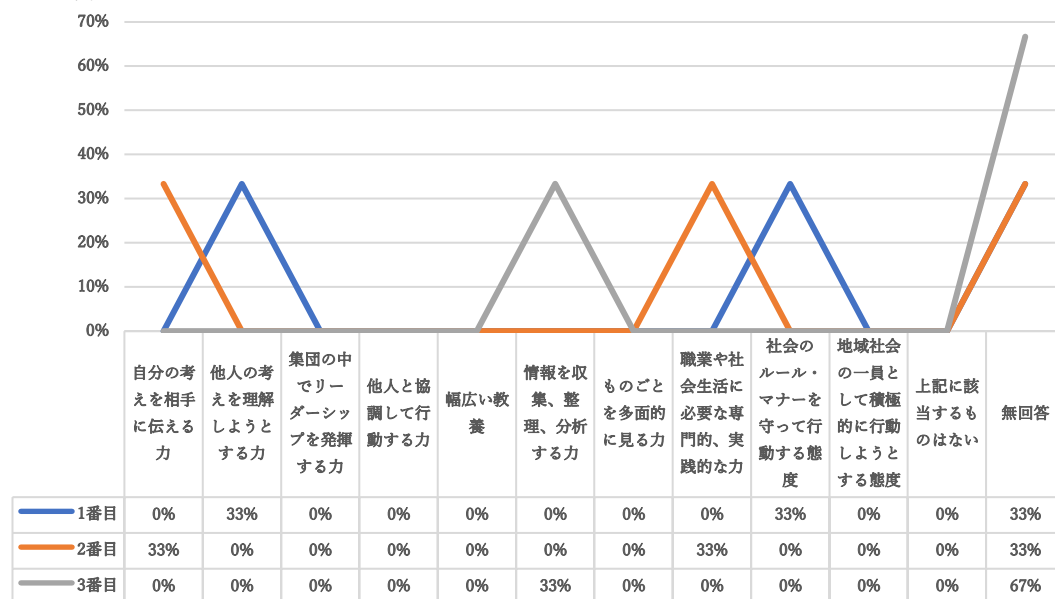
Q.IX-1 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得できた力 47 期



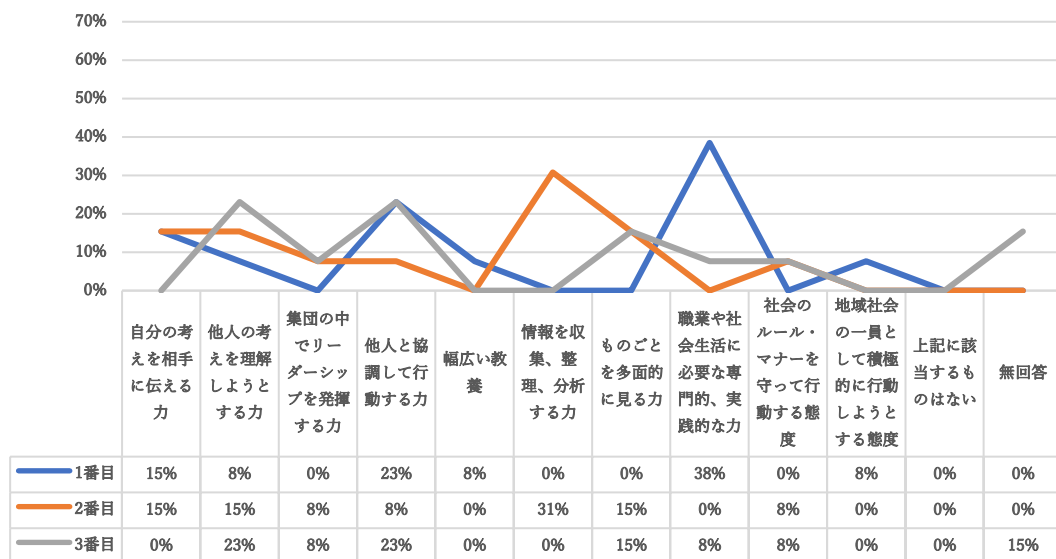
<ベース：全体/n=4>

在学中習得できた力 48 期



<ベース：全体/n=3>

在学中習得できた力 49 期

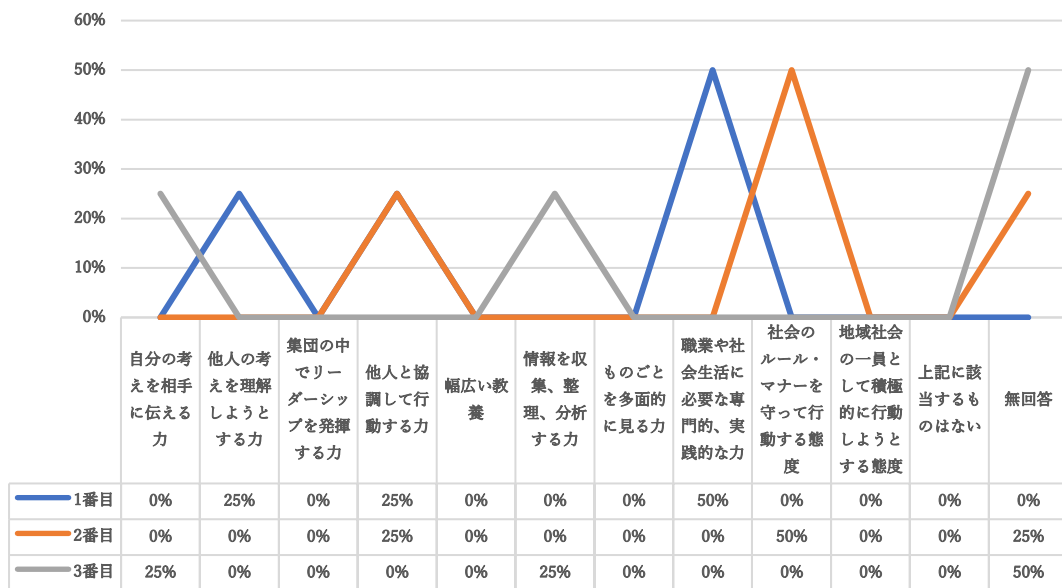


&lt;ベース：全体/n=13&gt;

- ・「8.職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力」の回答が多い。

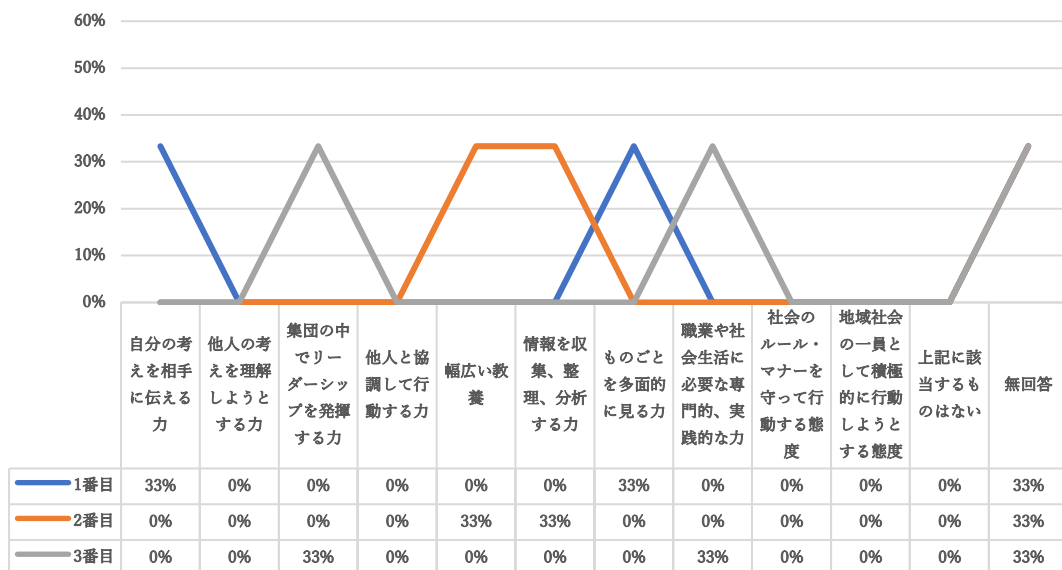
Q.IX-2 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得すべきだった力 47 期



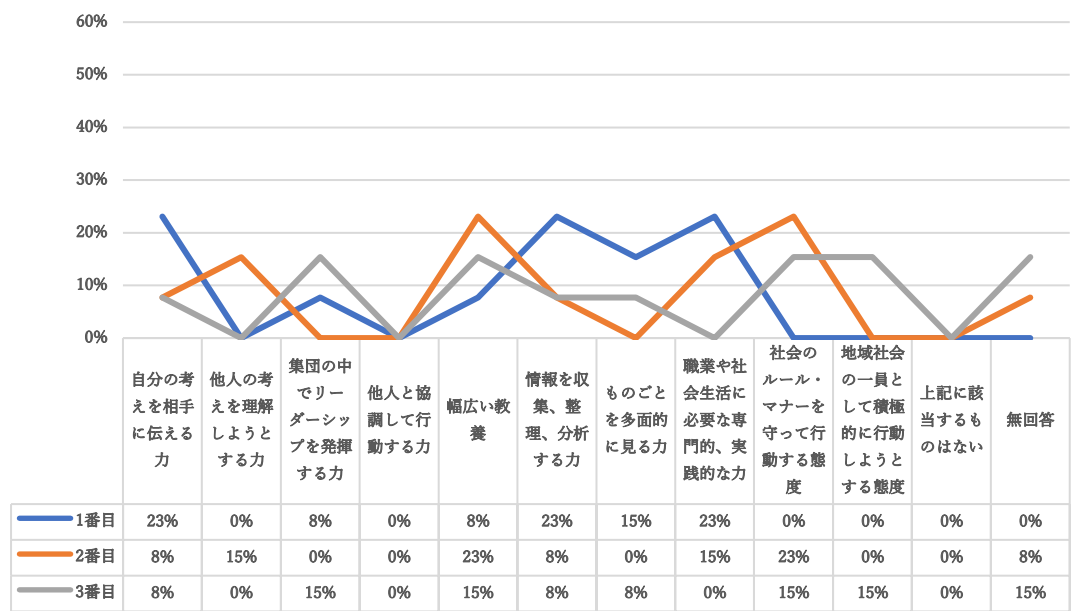
<ベース：全体/n=4>

在学中習得すべきだった力 48 期



<ベース：全体/n=3>

## 在学中習得すべきだった力 49 期



&lt;ベース：全体/n=13&gt;

- ・ 各期の卒業生で、重要視する力が少しずつ異なっている。

## Q.VII 仕事に対して悩んでいることはありませんか？

### (自由記述)

#### 47 期

- ・違う職種も経験してみたいと思う。

#### 48 期

- ・回答なし

#### 49 期

・県内のデザイン系求人は実務経験必須の条件が多いため、数件応募しましたが受かっていません。現在、県内のグラフィックデザイナー・DTP パート求人(1 件)からの書類選考結果待ちですが、卒業からそろそろ 1 年経つのでデザイン系を諦め、第 2 希望の事務職で探し直そうか迷っています。

- ・今の職場については今のところ特にありません。
- ・タイムカード捏造の強要
- ・残業代が出ない(そんなものは出さないと断言されている)
- ・17:30~18:30 の間に 2 日連続帰ると帰るのが早い、と怒られる(朝礼で罵られる)(定時は 17:30)
- ・サービス残業(時間外労働)をさせられる(早く帰ると怒られる)
- ・本当の帰った時間にタイムカードを押すとキレられる(私ではないが、ほかの方が 20:00 頃にタイムカードを押したら減給やクビにすると脅されていた)
- ・かといって何日か遅くまで残ると迷惑と言われる
- ・1 時間越えの朝礼
- ・プライバシーの侵害
- ・すると言われたのに永遠に正社員登用されない(する気がない)(バイトと言われています)
- ・マスクをしない
- ・ノートパソコンを持ち帰って休みも家で何かしろと言われる(一時期宿題と言って画像トレースという名の課題を出されていた)

雇用主アンケート

×

住居・デザイン専攻

卒業生アンケート

クロス集計結果

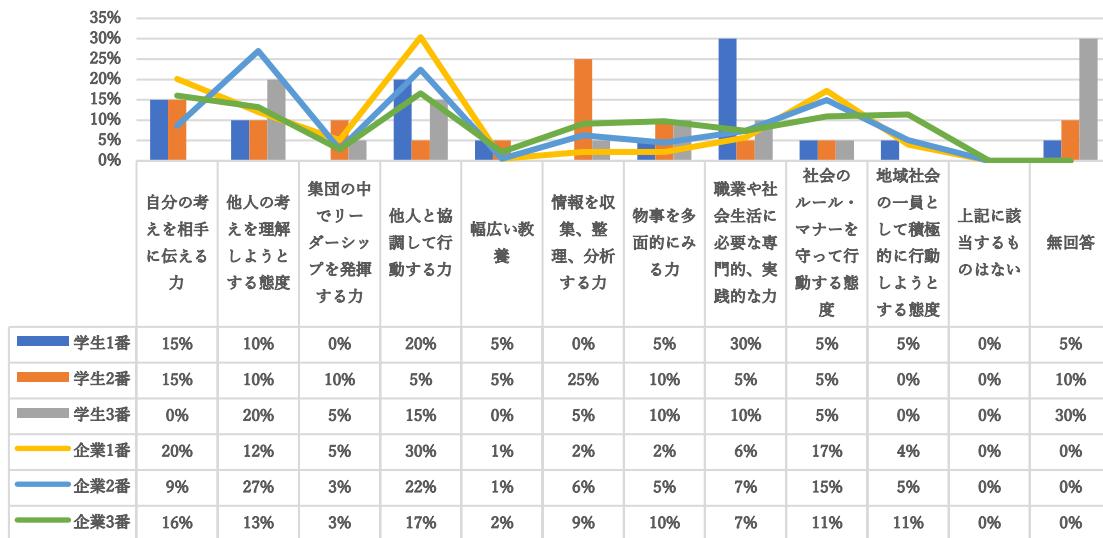
47期・48期・49期卒業生

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在 学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の 1~10 の項目から、重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答え下さい。

卒業生 Q.IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の 1~10 の項目のうち重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答えください。

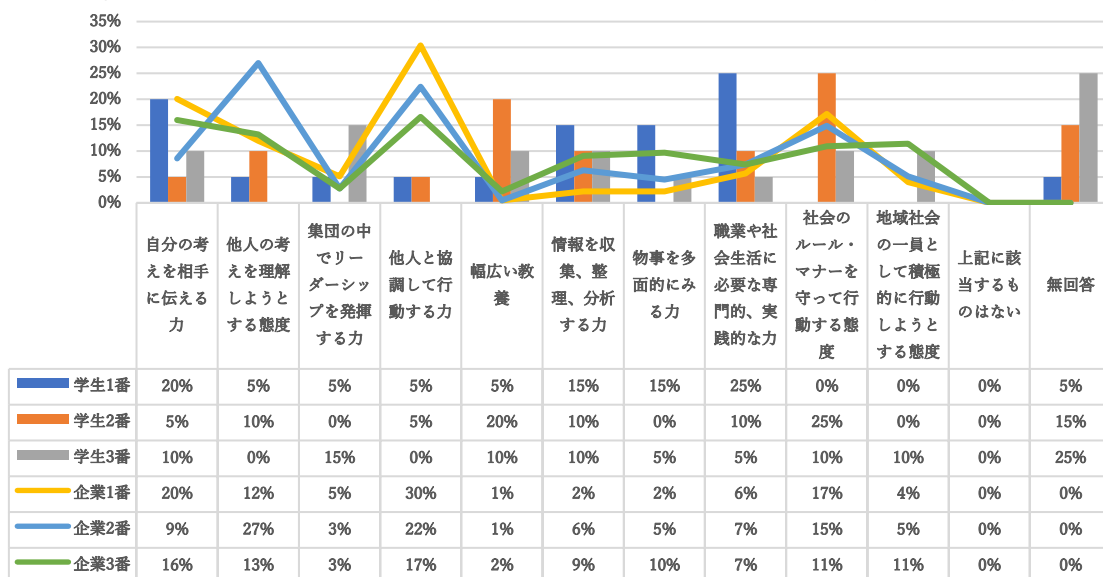
上記項目の 1~4 の累計をクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(3 期分合算)



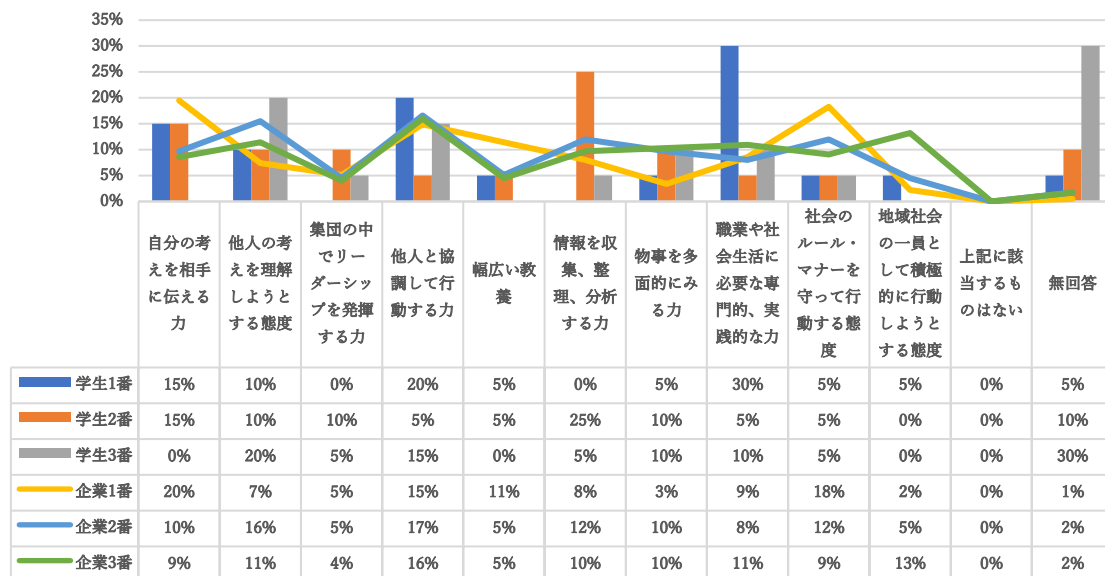
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=20>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3 期分合算)



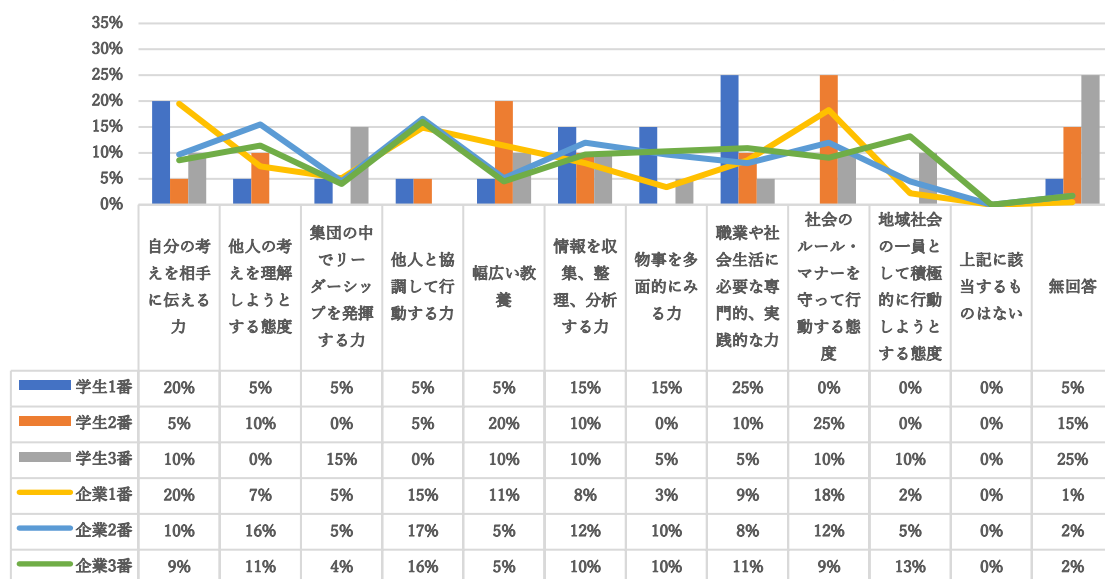
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=20>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=20&gt;

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=20&gt;

・企業側と学生側で「1.自分の考えを相手に伝える力」「2.他人の考えを理解しようとする力」「4.他人と協調して行動する力」が共通して一致している点では、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

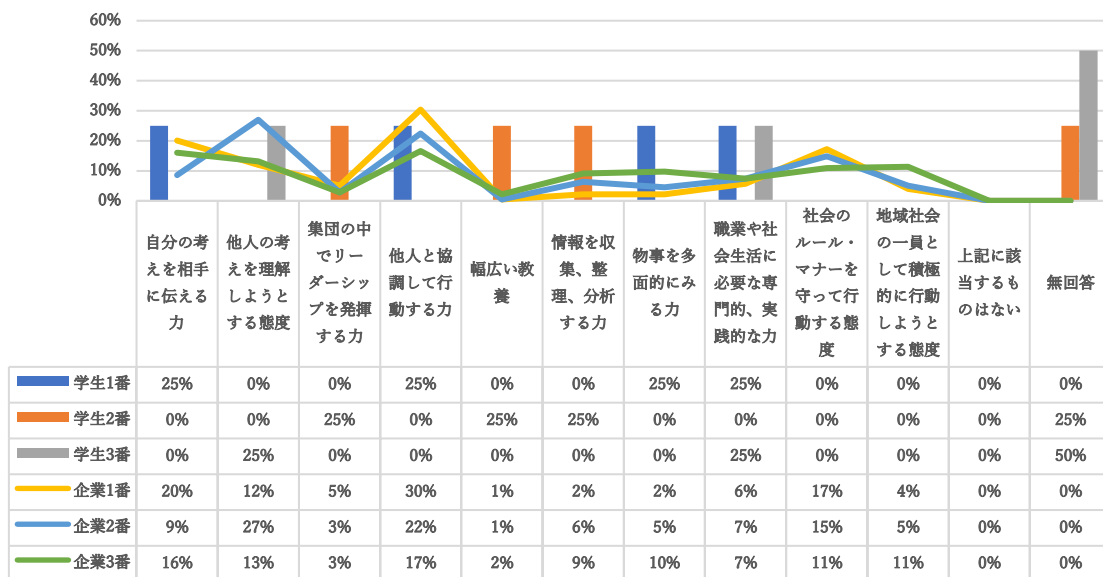


雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

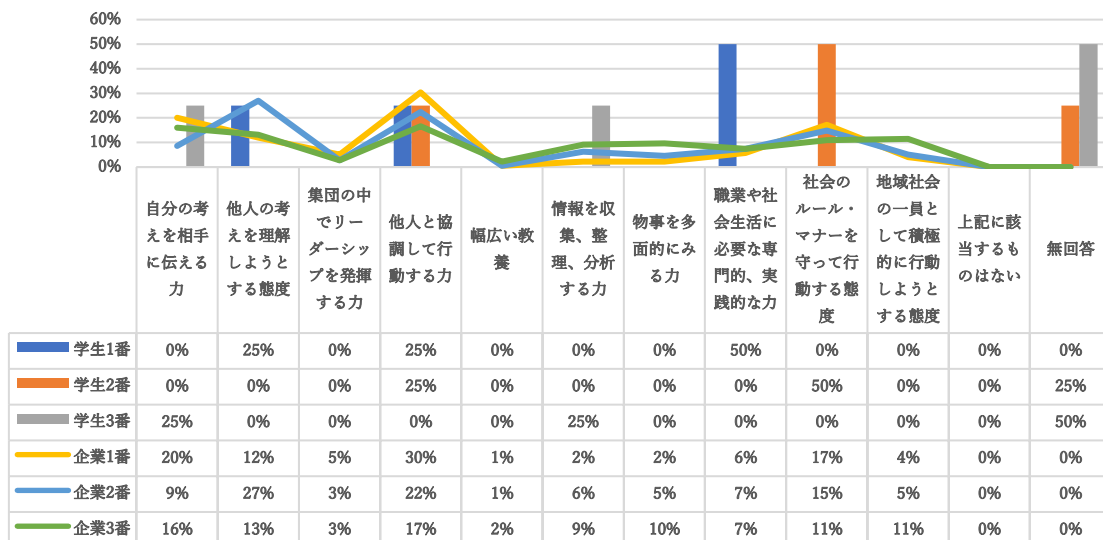
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



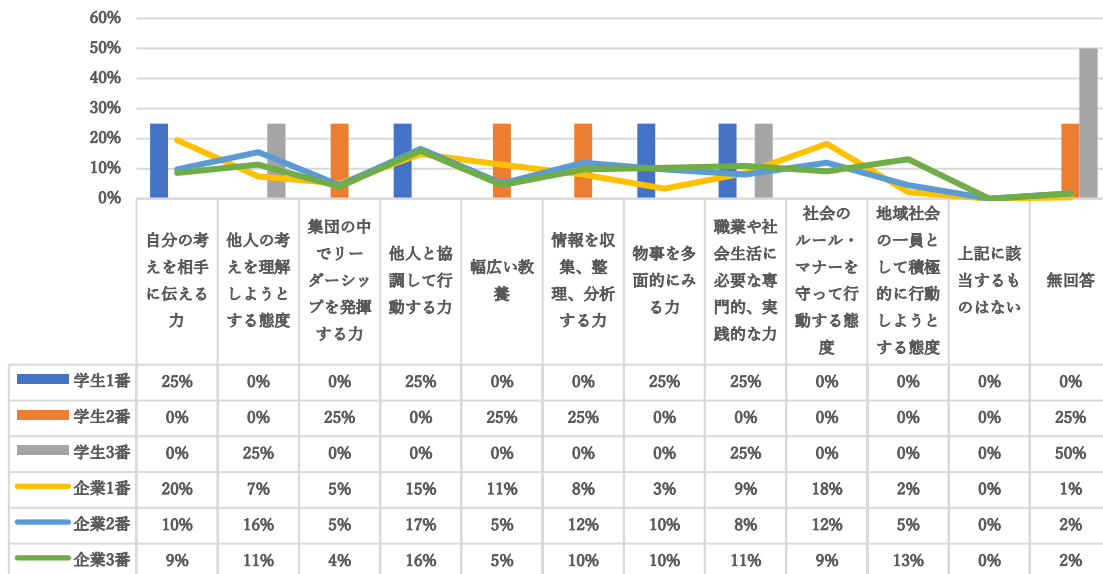
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=4>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



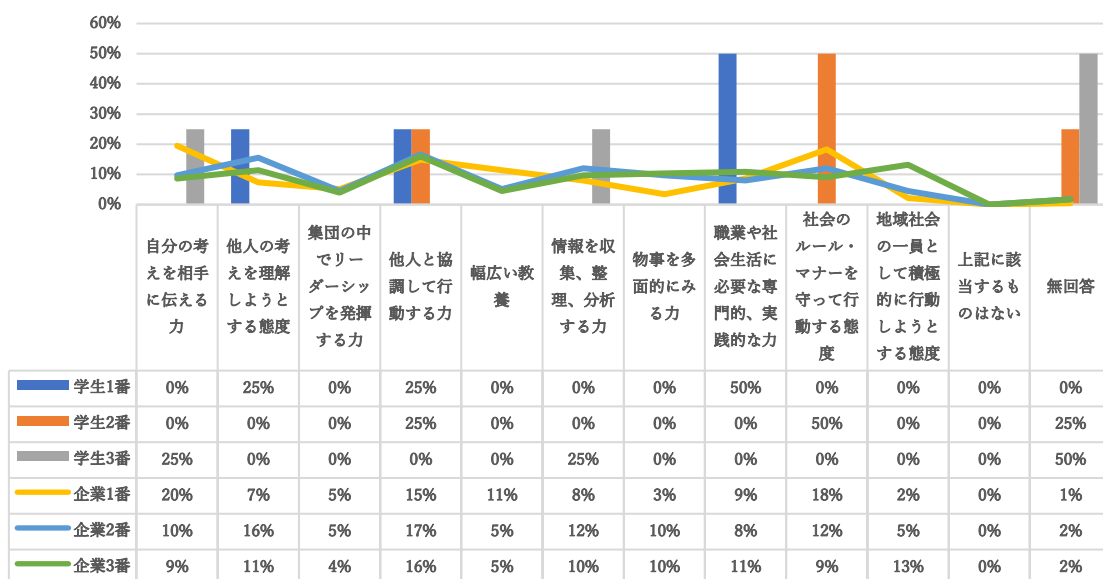
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=4>

## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=4&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=4&gt;

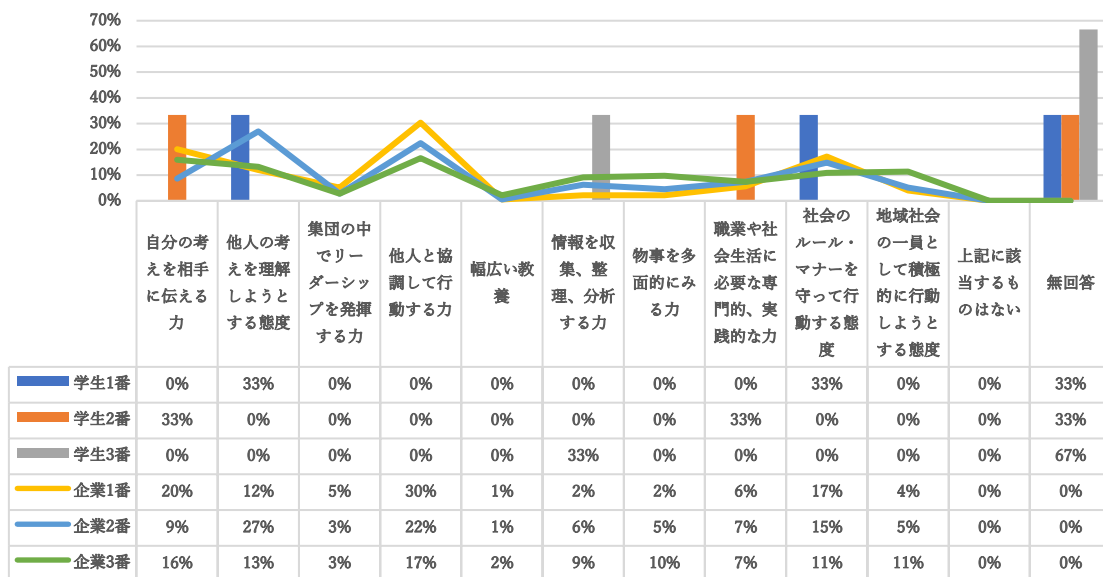
・「他人と協調して行動する力」では、学修内容が企業の求める人材育成に繋がっていることが窺える一方で「社会のルール・マナーを守って行動する態度」については企業と卒業生でギャップが存在する。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

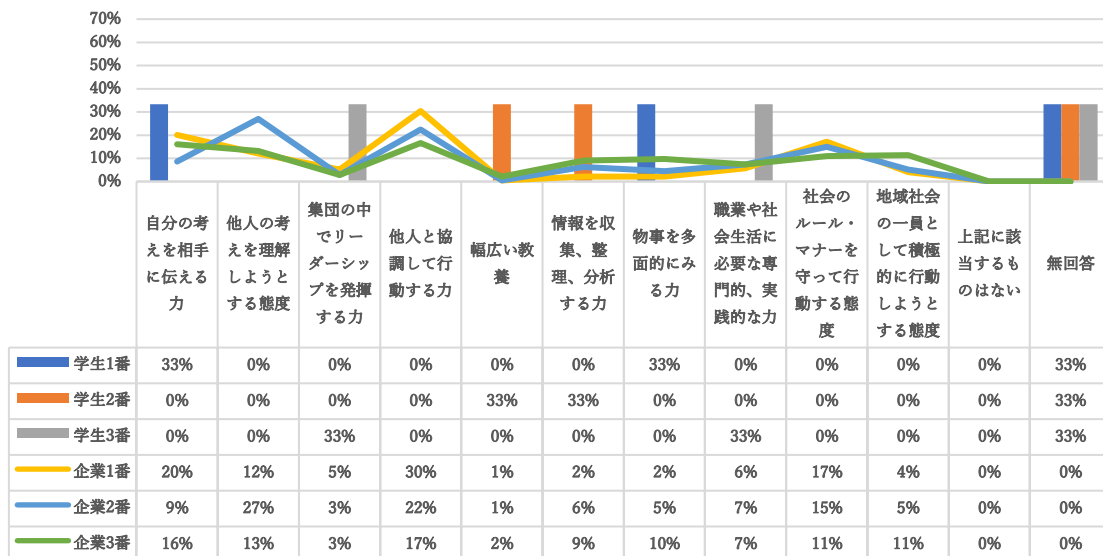
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



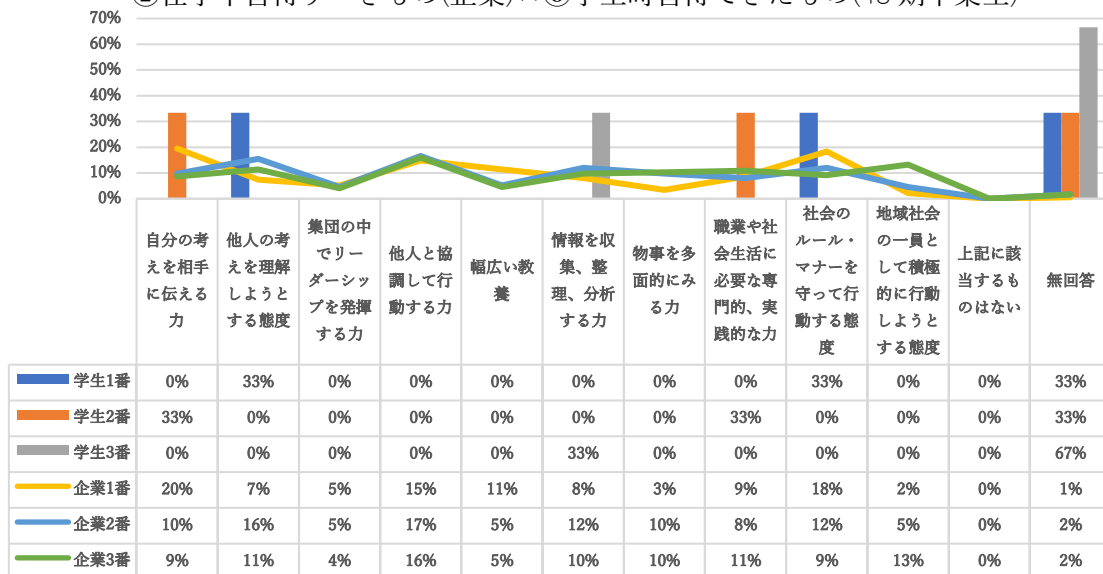
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=3>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



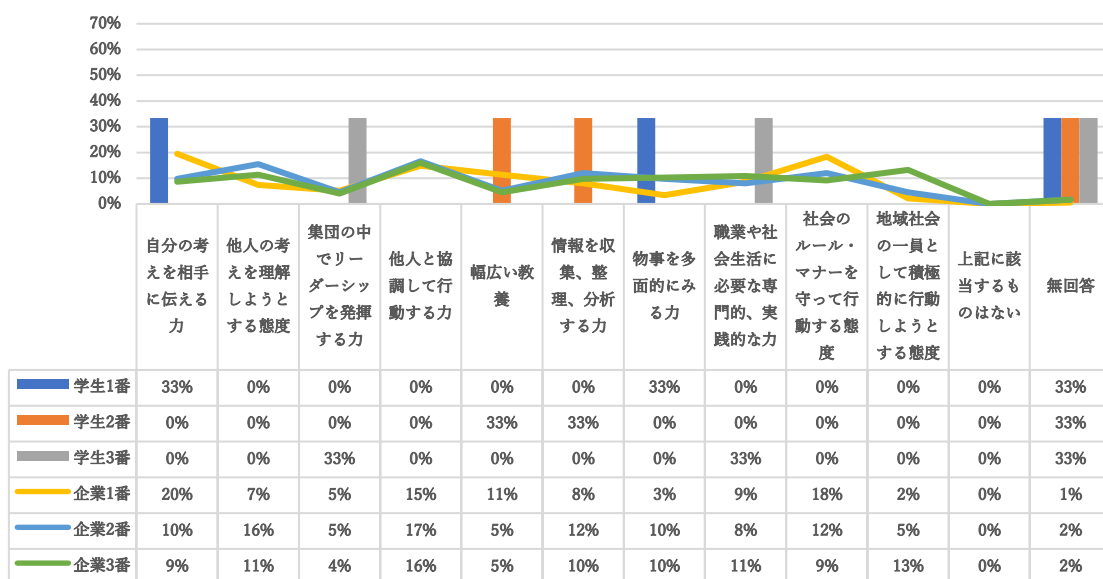
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=3>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=3&gt;

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



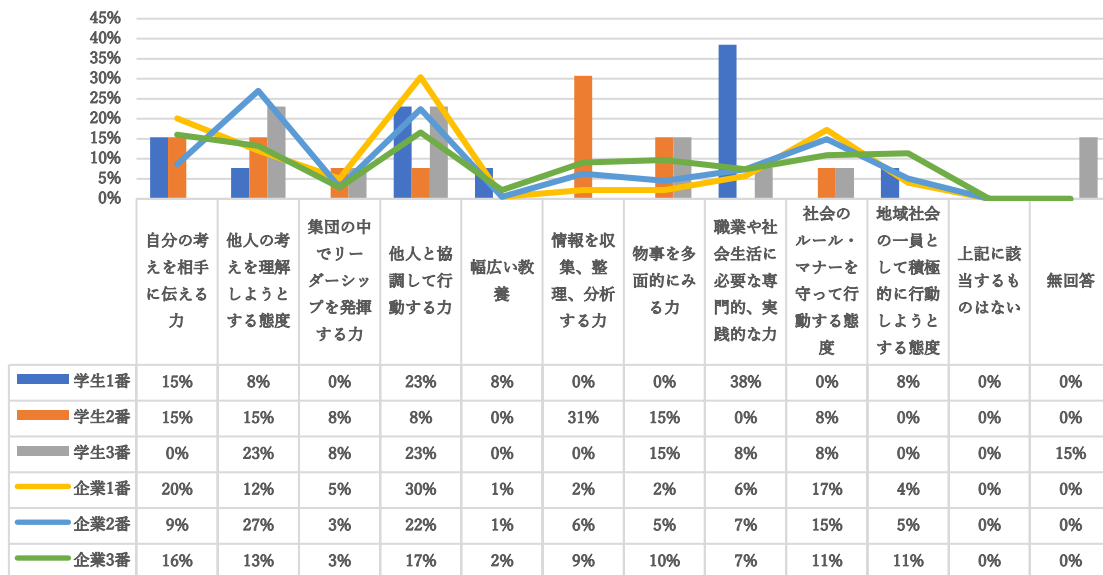
&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=3&gt;

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

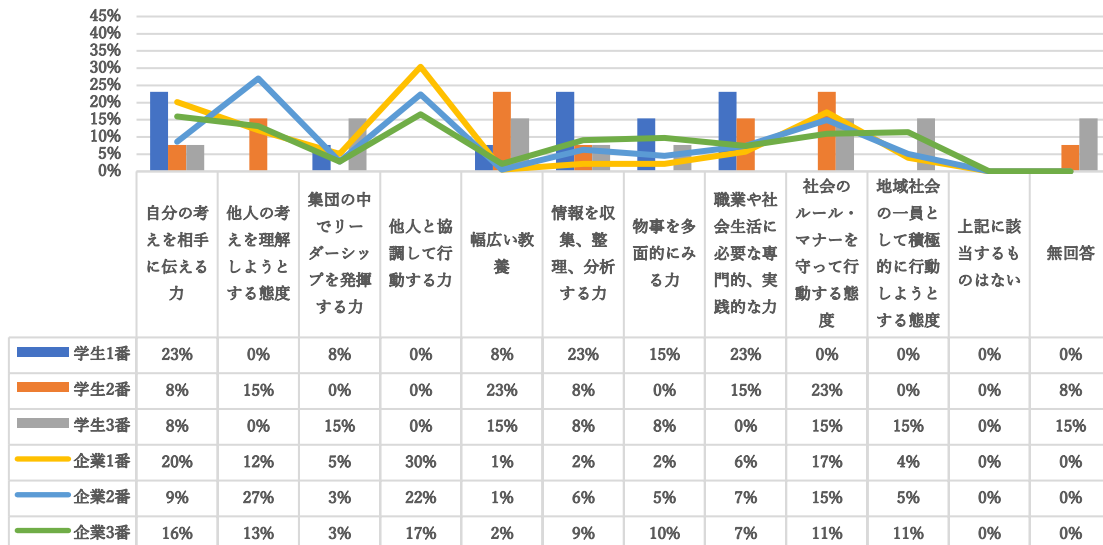
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



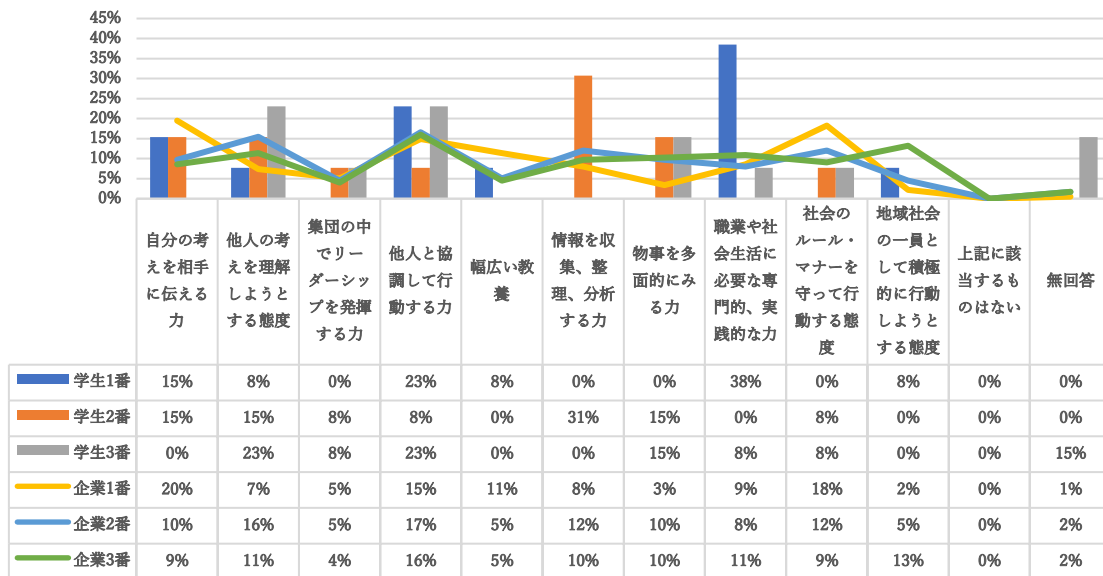
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=13>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



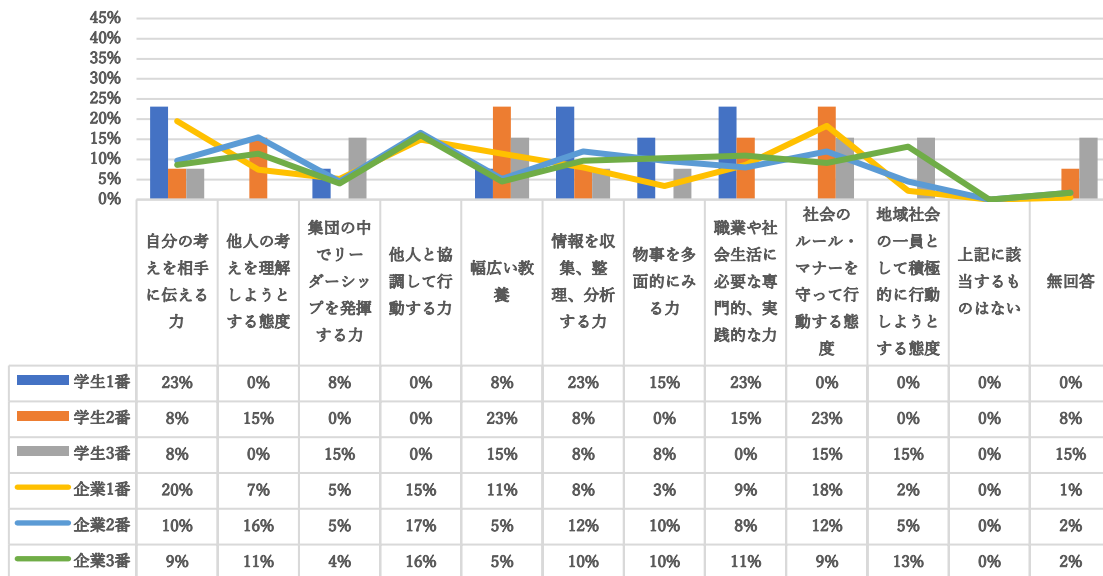
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=13>

## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=13&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=13&gt;

・企業側の重視する点と学生側の在学中に習得できている力が全体的に一致しており、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

## 令和3年度 就職状況アンケート

発行年月：令和3年12月

対象者：平成30年度～令和2年度 卒業生・修了生

※以下の質問の該当する項目に○印または記述をお願いいたします。

## I. 在学中の専門コースに○をつけ、学生番号をご記入ください（※宛名シール右下記載の番号です）

生活学科住居・デザイン専攻（ 建築系 ・ デザイン系 ）

学生番号（ ）

## II. 現在の就職状況についてお聞きします。現在、卒業時に内定した就職先で勤務していますか。

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ

＊在職期間： ア, 半年未満 イ, 1年未満 ウ, 2年未満 エ, 3年未満

＊退職理由：（ ） ⇒ III

へ進んで下さい。

③ 卒業時に内定していなかった ⇒ IIIへ進んで下さい。

## III. 卒業後に就職、又は再就職しましたか？ 【IIにおいて②③を選択した場合のみ回答をお願いします】

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ ⇒ VIへ進んでください。

## IV. 現在の就職先についてご記入ください。 【IIまたはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

1) 就職先 企業名：（ ）

2) 勤務地 ①鳥取県東部 ②鳥取県中部 ③鳥取県西部 ④島根県 ⑤その他

3) 職 種 ①事務（一般、経理、医療など） ②サービス接遇 ③営業・販売 ④図書館司書

⑤ソフトウェア開発技術者 ⑥建築・設計・施工 ⑦デザイナー ⑧インテリア

⑨教師・講師・教育 ⑩栄養士 ⑪調理員 ⑫製造 ⑬保育士 ⑭幼稚園教諭

⑮介護福祉士・介護員 ⑯その他（ ）

4) 就活期間

①半年未満 ②1年未満 ③2年未満 ④3年未満

5) 雇用形態 ①正規職員 ②契約職員 ③臨時職員 ④派遣社員 ⑤パート・アルバイト

⑥自営 ⑦その他（ ） ⇒ Vへ進んで下さい。

## V. 職場環境等の満足度についてお尋ねします。①～⑤の該当する番号に○印をお願いいたします。

【IIにおいて①、またはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

|             | ①満足 | ②やや満足 | ③やや不満 | ④不満 |
|-------------|-----|-------|-------|-----|
| 1) 仕事内容について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| 2) 労働条件について |     |       |       |     |
| A. 給与について   | ①   | ②     | ③     | ④   |
| B. 労働時間について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| C. 福利厚生について | ①   | ②     | ③     | ④   |

## 3) 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

①相談しやすい ②やや相談しやすい ③やや相談しにくい ④全く相談できない

⇒ VIIへ進んで下さい。

【裏面へつづく】



## VI. III-② 「いいえ」で現在就職していない人にお尋ねします。

- ① 求職中 (相談先： )
- ② 探す気持ちはない (理 由： )

## VII. 仕事に関して悩んでいることはありませんか？

—自由記述—

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

## VIII. 住居・デザイン専攻の学びについて、役に立った内容と加えるべき内容を教えてください (いずれも最大2つまで)。

## 【役に立った内容】

|    | 科目名や分野など      | 具体的な内容           |
|----|---------------|------------------|
| 例) | CAD、イラストレーション | 入社した会社で即戦力となっている |
| 1) |               |                  |
| 2) |               |                  |

## 【加えるべき内容】

|    | 分野など   | 具体的な内容                       |
|----|--------|------------------------------|
| 例) | 3次元CAD | 入社した会社では必要な技術であり、在学中に勉強したかった |
| 1) |        |                              |
| 2) |        |                              |

## IX. 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。

次の1～10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

1. 自分の考えを相手に伝える力
2. 他人の考えを理解しようとする力
3. 集団の中でリーダーシップを発揮する力
4. 他人と協調して行動する力
5. 幅広い教養
6. 情報を収集、整理、分析する力
7. ものごとを多面的に見る力
8. 職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力
9. 社会のルール・マナーを守って行動する態度
10. 地域社会の一員として積極的に行動しようとする態度
11. 上記に該当するものはない



| ●在学中に習得できた、<br>仕事に役立つ力や態度 | 順番  | 項目番号 |
|---------------------------|-----|------|
|                           | 1番目 |      |
|                           | 2番目 |      |
|                           | 3番目 |      |

| ●在学中に習得すべきだった、<br>仕事に役立つ力や態度 | 順番  | 項目番号 |
|------------------------------|-----|------|
|                              | 1番目 |      |
|                              | 2番目 |      |
|                              | 3番目 |      |



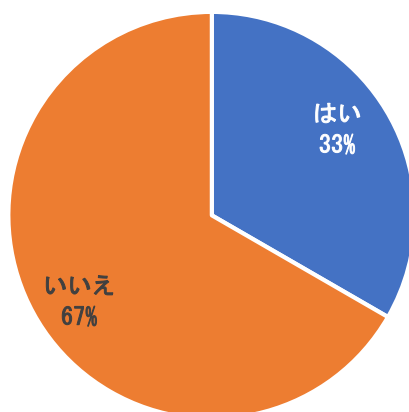
# 令和 3 年度 就職状況 アンケート結果

調査対象：生活学科食物栄養専攻

47 期・48 期・49 期卒業生

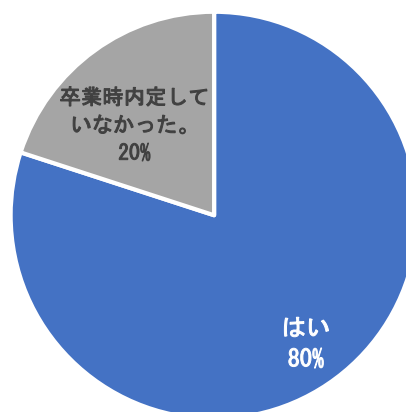
## Q.II 卒業時に内定した就職先で勤務していますか

47 期



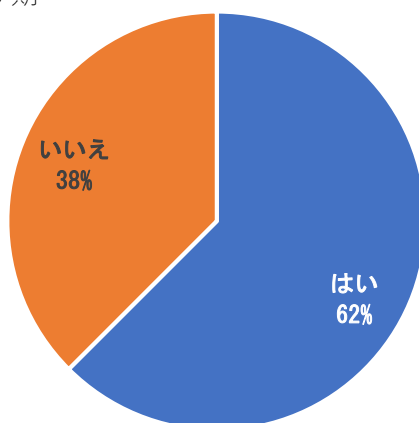
<ベース：全体/n=3>

48 期



<ベース：全体/n=5>

49 期

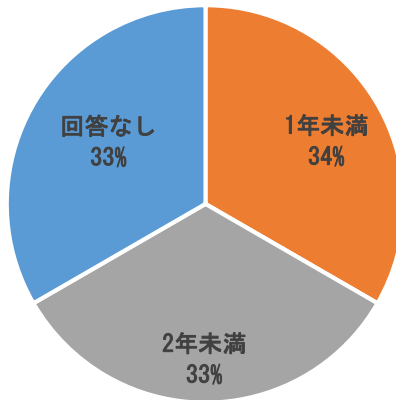


<ベース：全体/n=8>

- ・ 47 期生では、離職の割合が 6 割を超えている。

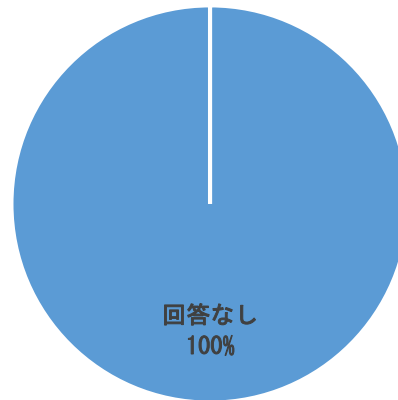
## Q.II-2 卒業時に内定した就職先を退職した場合の就業 期間及び退職理由

47 期



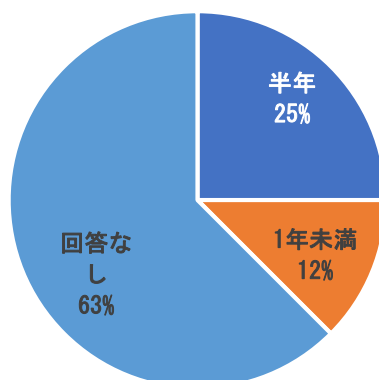
&lt;ベース：全体/n=3&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

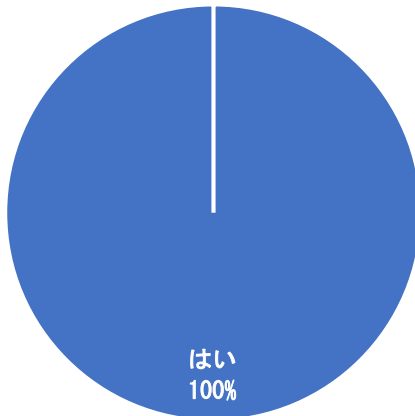
### 退職理由について

- ・ 早朝勤務がなかった。人間関係。(47 期)
- ・ 県外へ出るため(47 期)
- ・ 体調不良のため(49 期)
- ・ 向いていなかった(49 期)

## Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか？

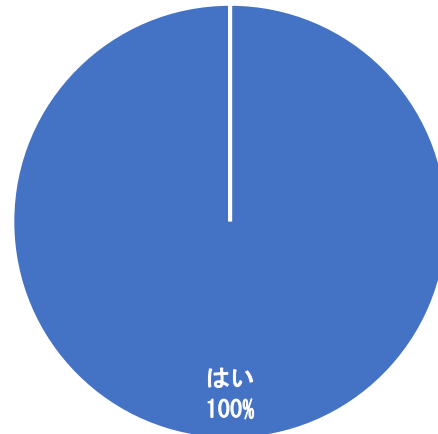
【II において②,③を選択した場合のみ回答をお願いします】

47 期



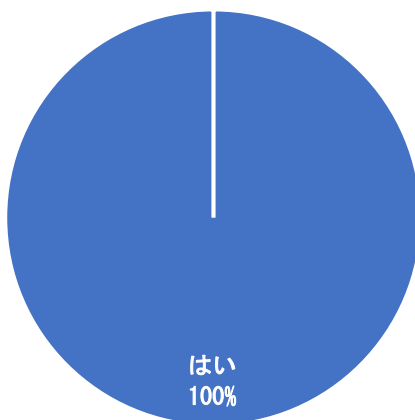
&lt;ベース：全体/n=3&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

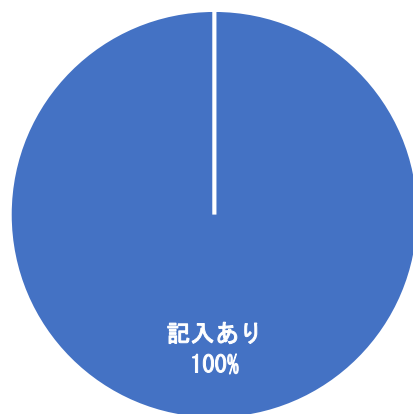
49 期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

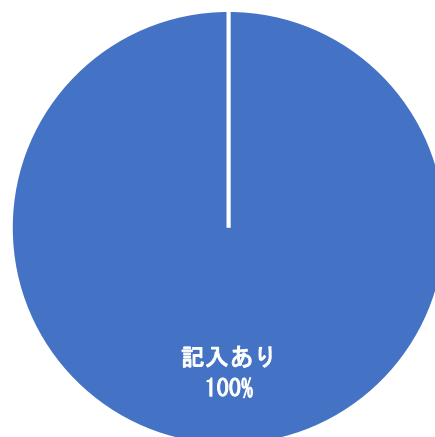
Q.IV-1 現在の就職先の名称をお答えください。  
(回答数のみ記載)

47 期



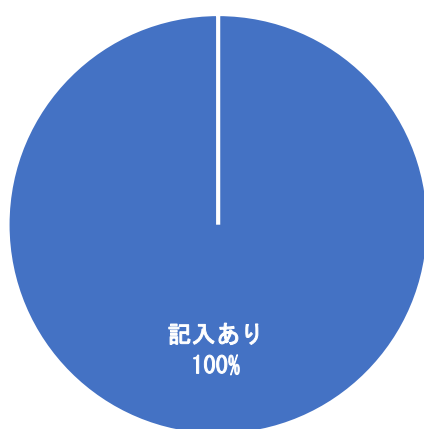
<ベース：全体/n=3>

48 期



<ベース：全体/n=5>

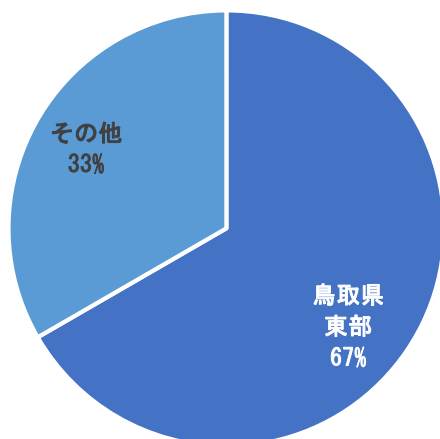
49 期



<ベース：全体/n=8>

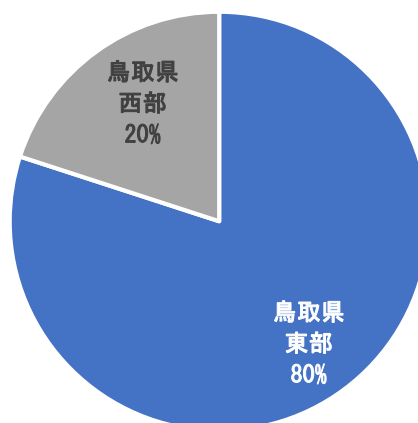
## Q.IV-2 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(勤務地)。

47 期



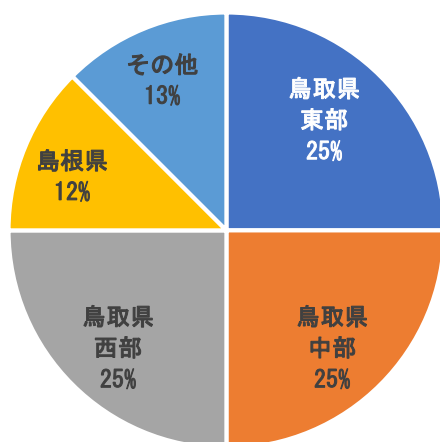
&lt;ベース：全体/n=3&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

49 期

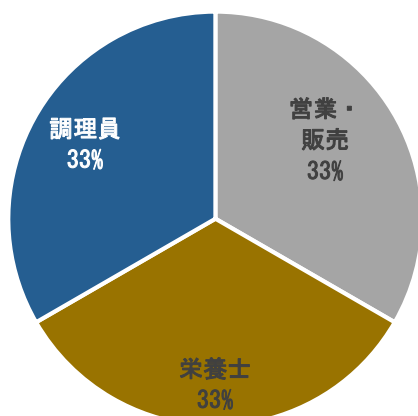


&lt;ベース：全体/n=8&gt;

- ・ 県内就職の傾向は明確に示されている。

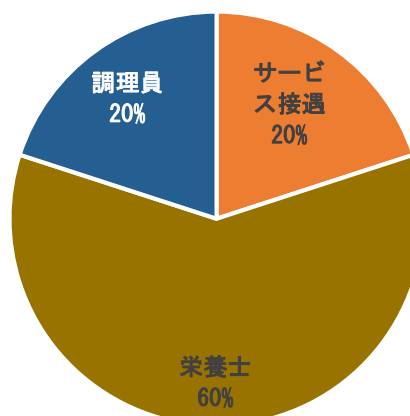
### Q.IV-3 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(職種)

47 期



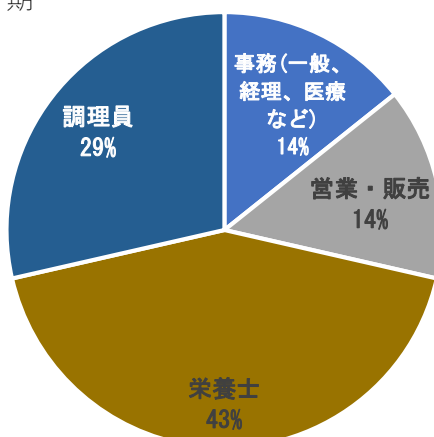
&lt;ベース：全体/n=3&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

49 期



&lt;ベース：全体/n=8&gt;

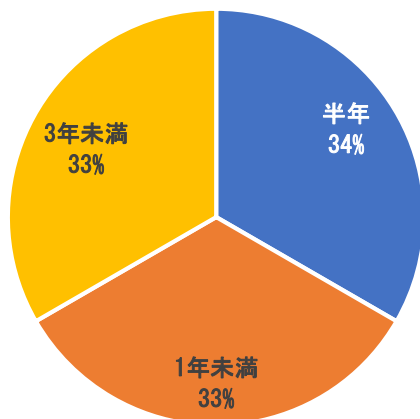
#### ・ その他就職先一覧

動物看護師(49 期)

- ・ 栄養士、営業・販売が大勢を占めている。

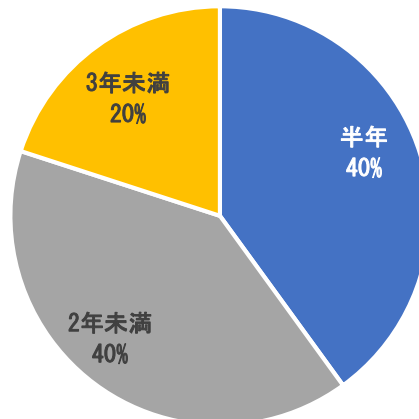
## Q.IV-4 就活期間

47 期



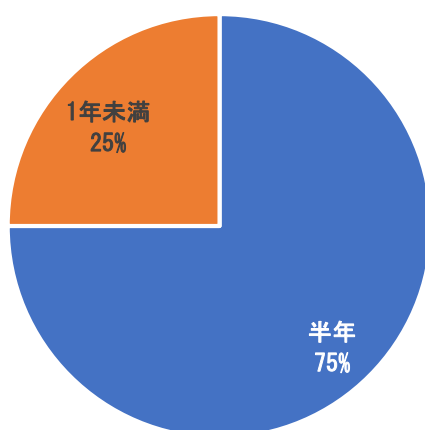
<ベース：全体/n=3>

48 期



<ベース：全体/n=5>

49 期

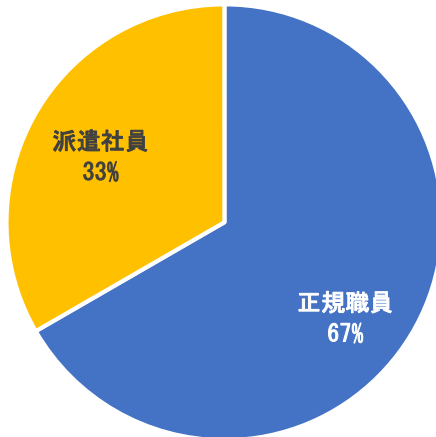


<ベース：全体/n=8>



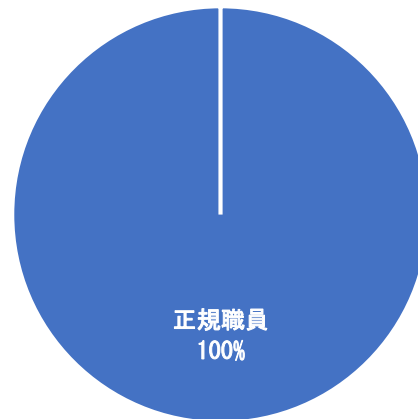
## Q.IV-5 雇用形態

47 期



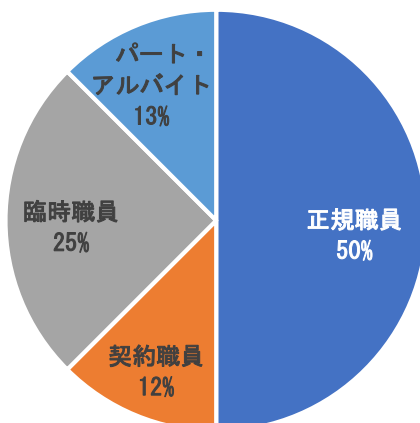
&lt;ベース：全体/n=3&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

49 期



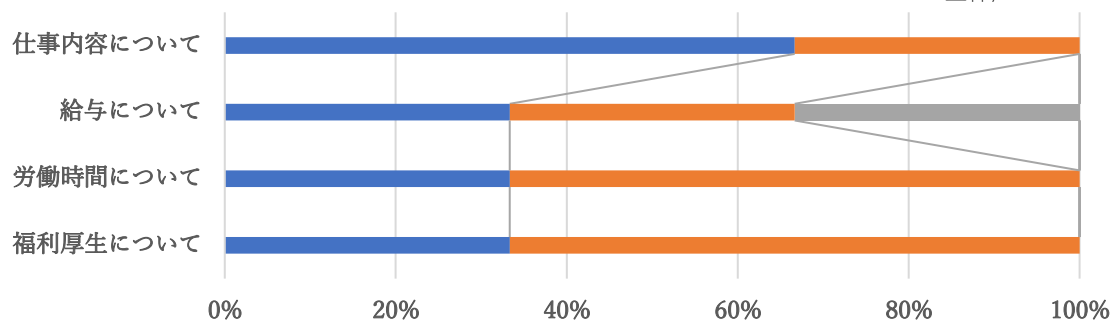
&lt;ベース：全体/n=8&gt;

・49 期生において正規職員の割合が大きく減っており、パート・アルバイトや臨時職員としての雇用が増加している。

Q.V-1,2 職場環境等の満足度についてお尋ねします。 1~5 の該当する番号に○印をお願いいたします。

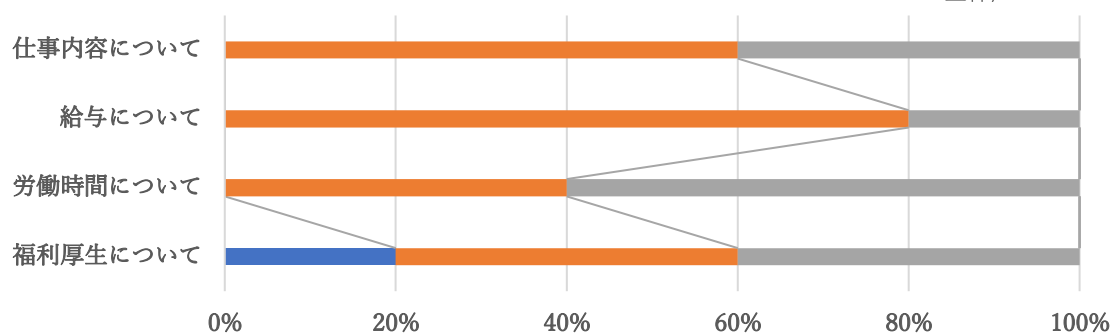
47 期

<ベース：全体/n=3>



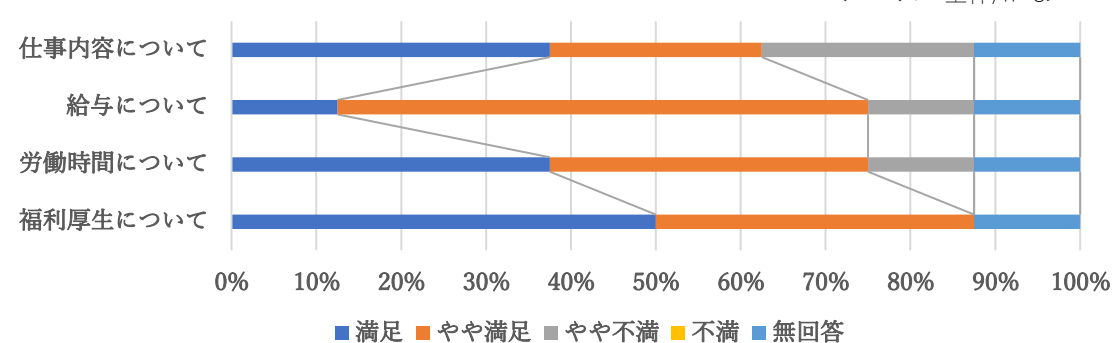
48 期

<ベース：全体/n=5>



49 期

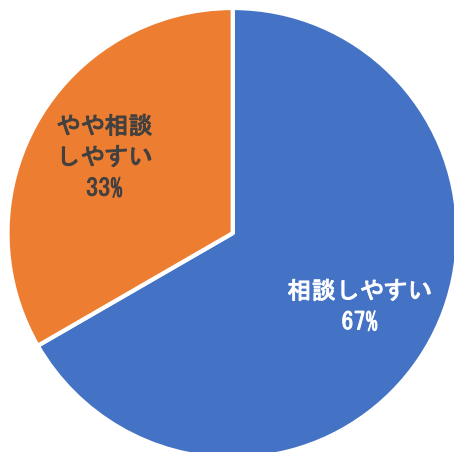
<ベース：全体/n=8>



- ・ 48 期生の満足度が低い結果となっている。
- ・ 特に労働時間に対する不満が大きい。

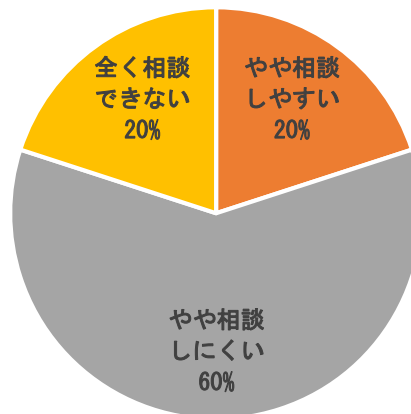
### Q.V-3 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

47 期



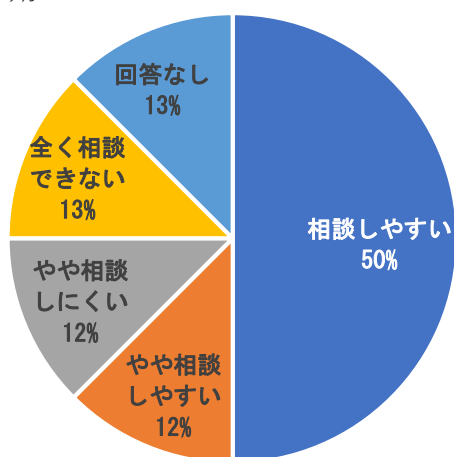
&lt;ベース：全体/n=3&gt;

48 期



&lt;ベース：全体/n=5&gt;

49 期

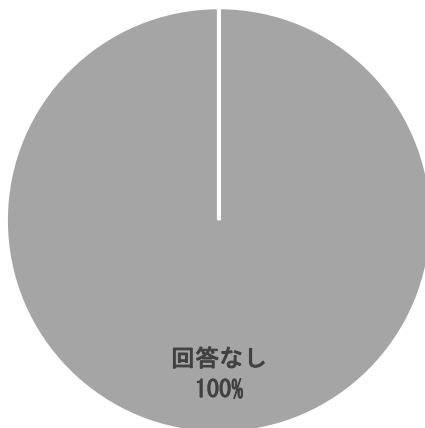


&lt;ベース：全体/n=8&gt;

Q.VI 「Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか?」で  
「いいえ」を選択した方のみお答えください。

再就職活動状況について

47 期



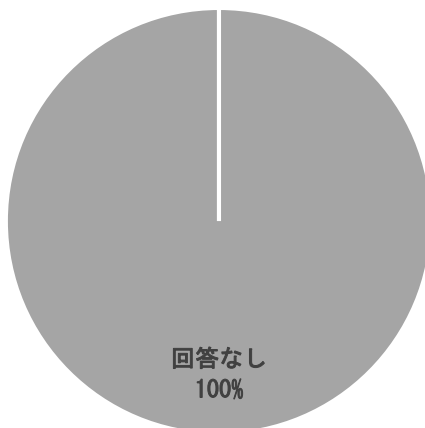
<ベース：全体/n=3>

48 期



<ベース：全体/n=5>

49 期



<ベース：全体/n=8>

Q.VIII 生活学科 食物栄養専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

47 期<ベース：全体/n=1>

●研究系

⇒粉類の調節や調味料の調節などしないといけない場面があったから

●給食実習

⇒実際の現場を少しイメージできたから

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

47 期<ベース：全体/n=1>

●子供食の科目があってほしい

Q.VIII 生活学科 食物栄養専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【役に立った内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

【加えるべき内容】

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

48期<ベース：全体/n=3>

- 給食管理実習(複数回答あり)  
⇒大量調理について学べたから
- 調理(複数回答あり)

48期<ベース：全体/n=1>

- 介護食を作ってみる  
⇒介護施設では必要になるから

**Q.VIII 生活学科 食物栄養専攻の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)**

**【役に立った内容】**

上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=7>

- 調理学実習(複数回答あり)  
⇒食材の切り方などが学べたから
- 検収、在庫管理等の時に役立った  
給食の運営、給食計画実務論  
⇒様々な食品の扱いをする中で食品  
学の知識も役立ちました。
- 食品衛生  
⇒身近に存在する細菌などを実験で  
確認することで、衛生管理の徹底を  
より強く心がけるようになったか  
ら。
- 応用栄養学実習  
⇒様々なケースにおいて必要な栄養  
管理方法を学び、実習でさらに理解  
を深めることができたから。
- 栄養学  
⇒ 食生活で気をつけられる
- 食品加工学  
⇒うどんが家で作れる。
- 臨床

**【加えるべき内容】**

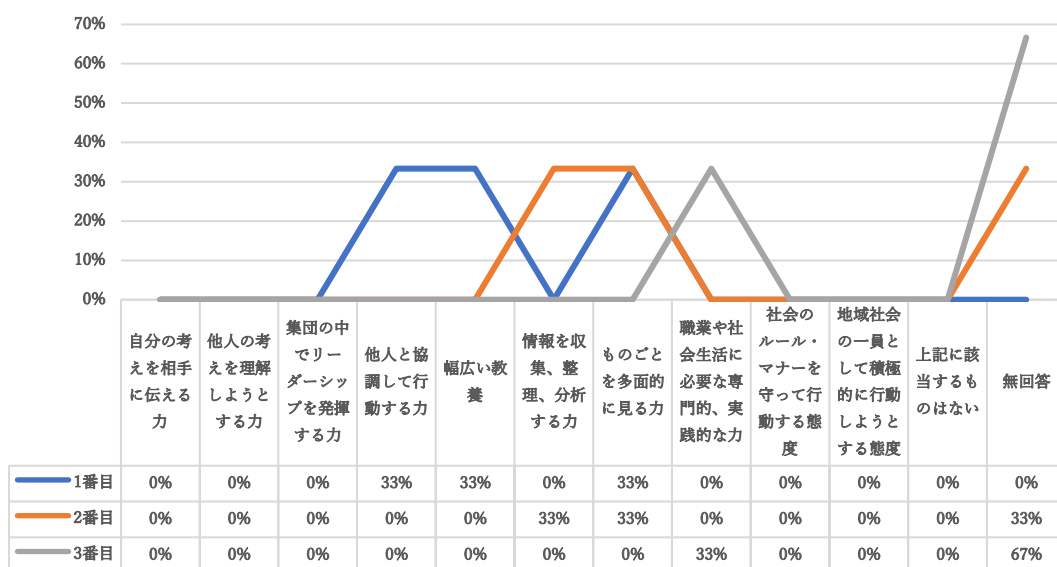
上段：科目名や分野など  
下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=4>

- 献立作成の他、作業工程表の作成  
⇒現場で必要だから
- 調理技術をしっかり身につけるよ  
うな実習がもっとあれば良いと感じ  
た。  
⇒現場では必然的に大量調理の技術  
が必要となるから。
- 給食運営、経営管理実習の内容を  
より詳しく
- 厨房にも入るので調理学をより詳  
しく
- 様々な料理を知ること

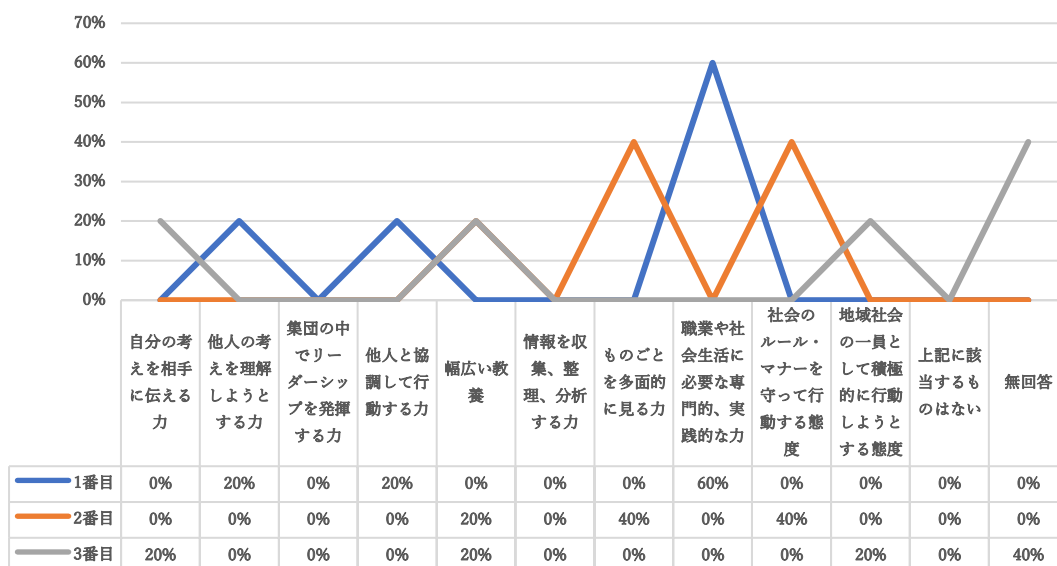
Q.IX-1 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得できた力 47 期



<ベース：全体/n=3>

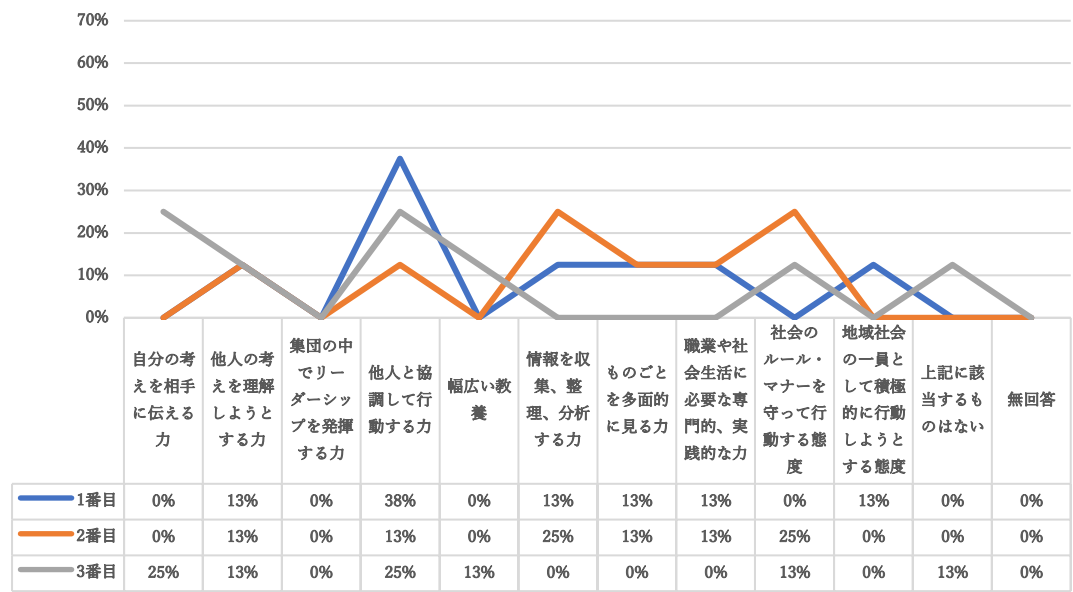
在学中習得できた力 48 期



<ベース：全体/n=5>



在学中習得できた力 49 期

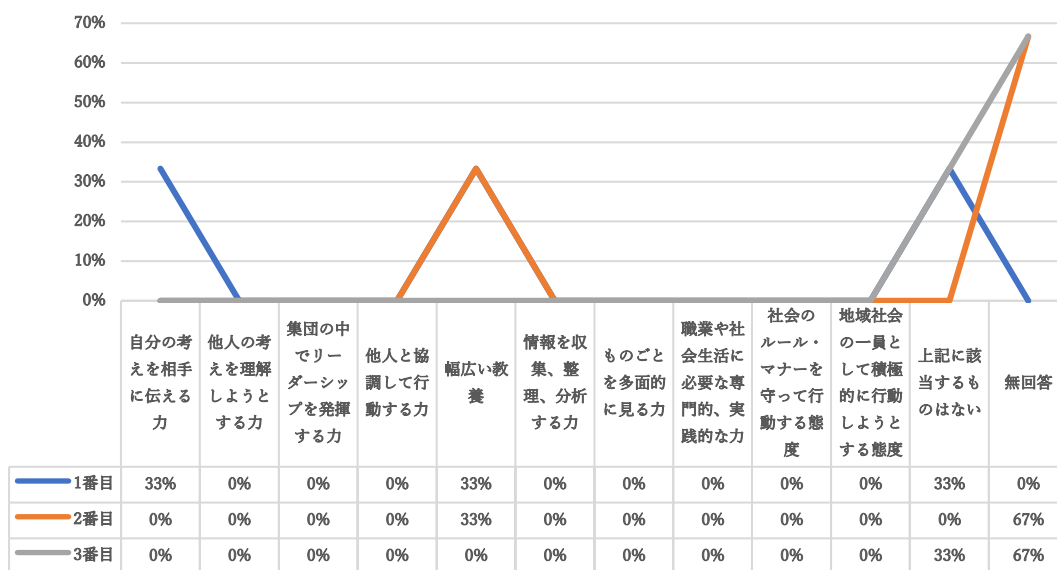


<ベース：全体/n=8>

・「4.他人と協調して行動する力」「7.物事を多面的に見る力」「8.職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力」であり、食物栄養専攻は組織としての協調性のみならず、個々人が自分の仕事に必要なスキルを習得できているか、それを応用できるかということを重要視している。

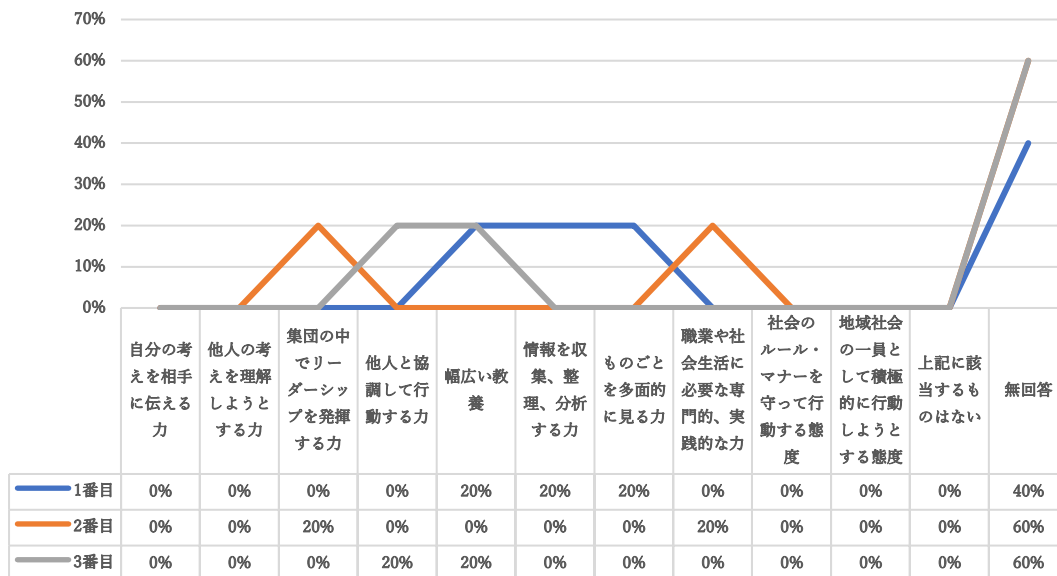
Q.IX-2 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得すべきだった力 47 期



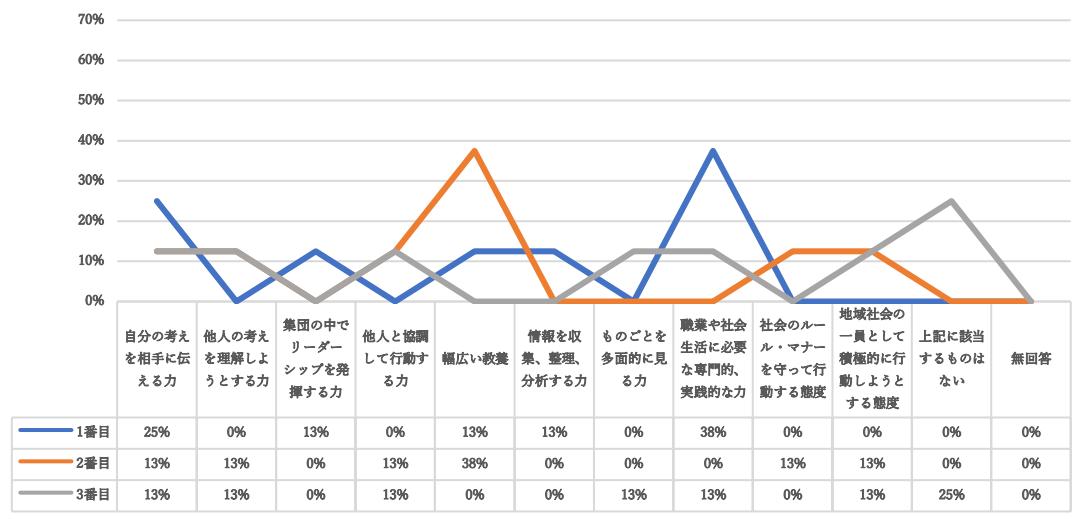
<ベース：全体/n=3>

在学中習得すべきだった力 48 期



<ベース：全体/n=5>

在学中習得すべきだった力 49 期



<ベース：全体/n=8>

・「8.専門的な力」の他に「4.他人と協調して行動する力」「5.幅広い教養」の回答がやや多い傾向にある。

## Q.VII 仕事に対して悩んでいることはありませんか？

### (自由記述)

47 期

- ・ 回答なし

48 期

- ・ あります。
- ・ 休みを増やしてほしい
- ・ 労働時間 人間関係

49 期

- ・ 人間関係

雇用主アンケート  
×

食物栄養専攻  
卒業生アンケート  
クロス集計結果

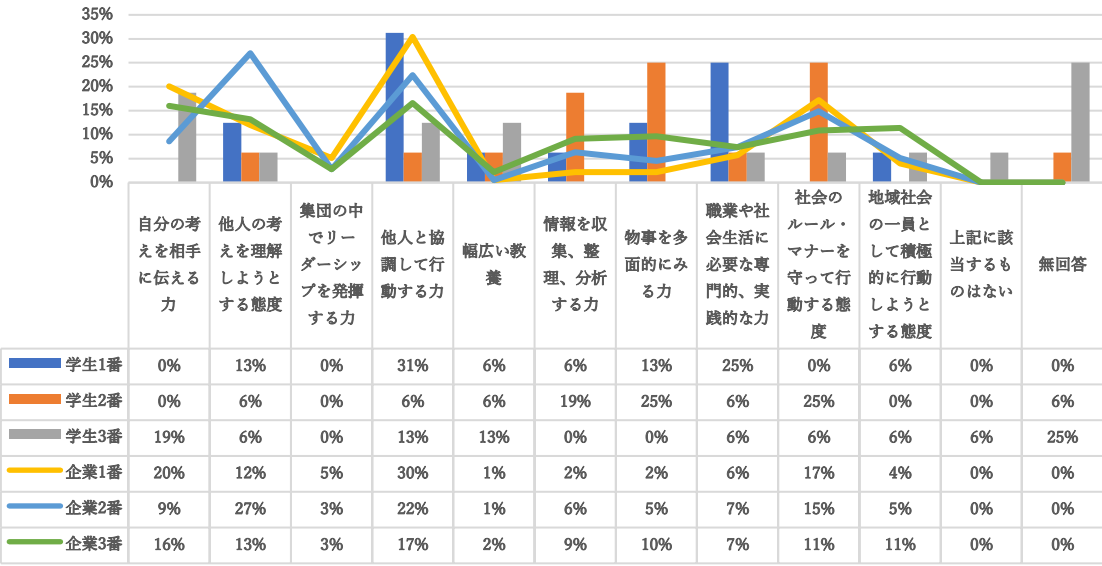
47 期・48 期・49 期卒業生

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在 学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の 1~10 の項目から、重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答え下さい。

卒業生 Q.IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の 1~10 の項目のうち重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答えください。

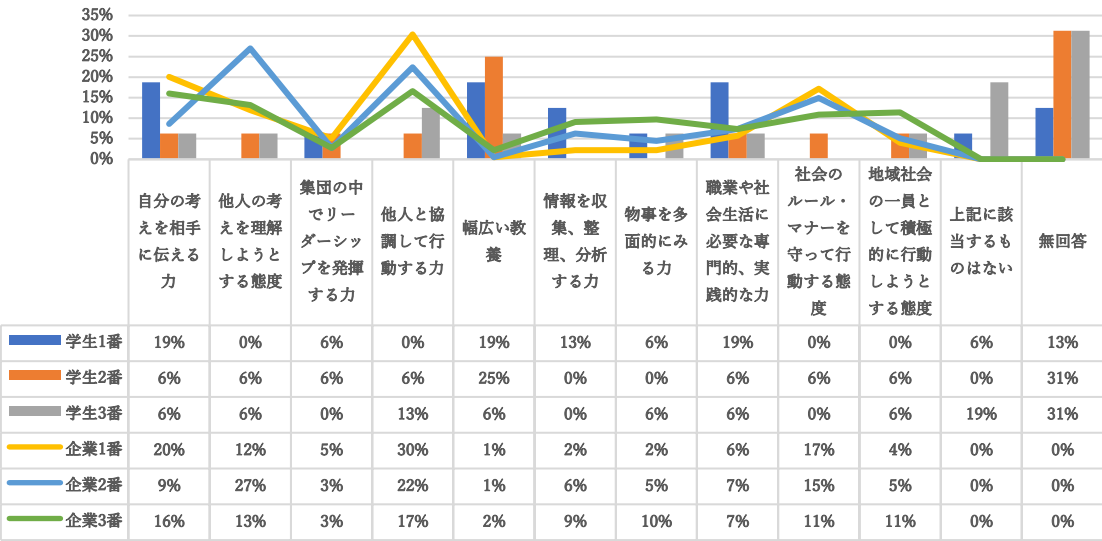
上記項目の 1~4 の累計をクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



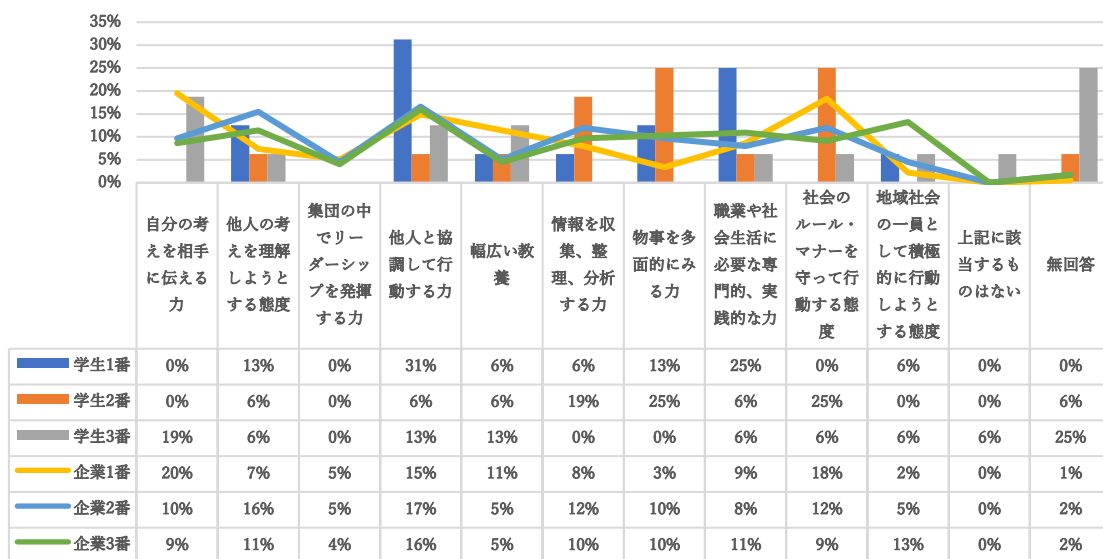
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=16>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



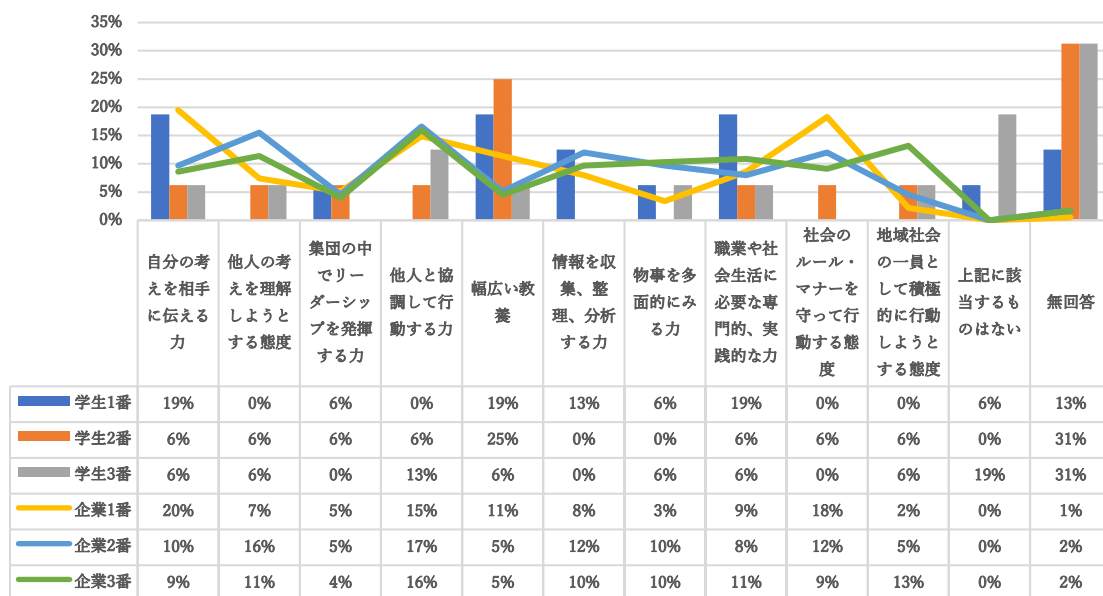
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=16>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=16&gt;

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=16&gt;

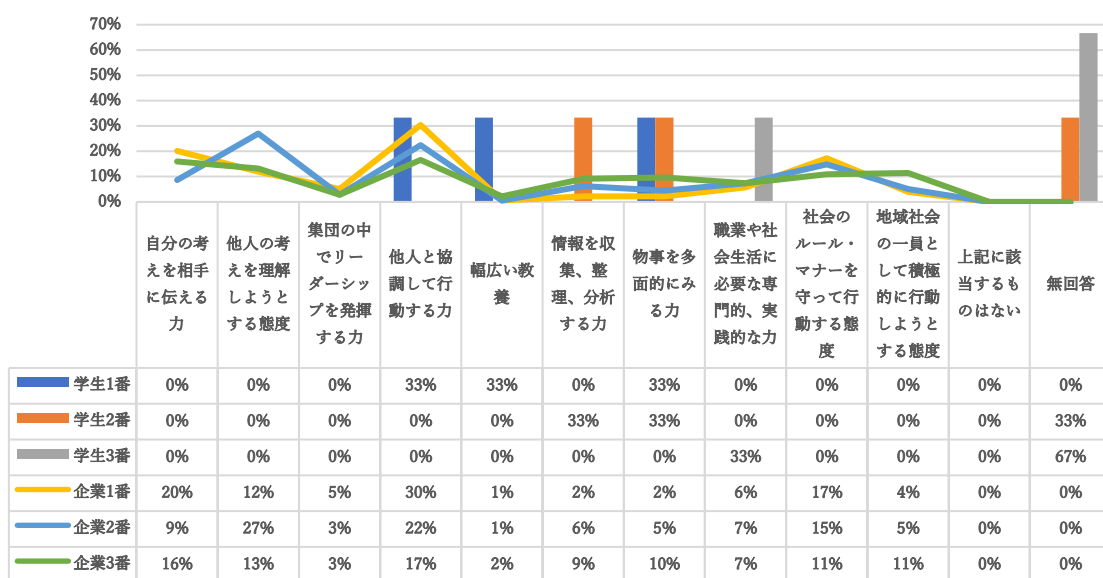
・企業側と学生側で「4.他人と協調して行動する力」「9.社会のルール・マナーを守って行動する態度」が一致しており、学修内容は企業が求める人材育成につながっている。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

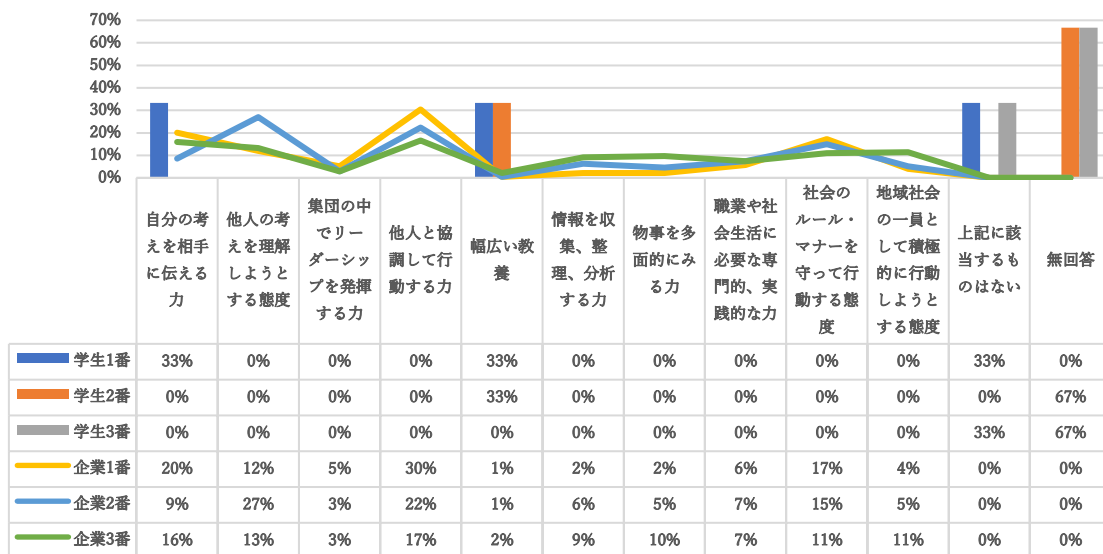
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=3>

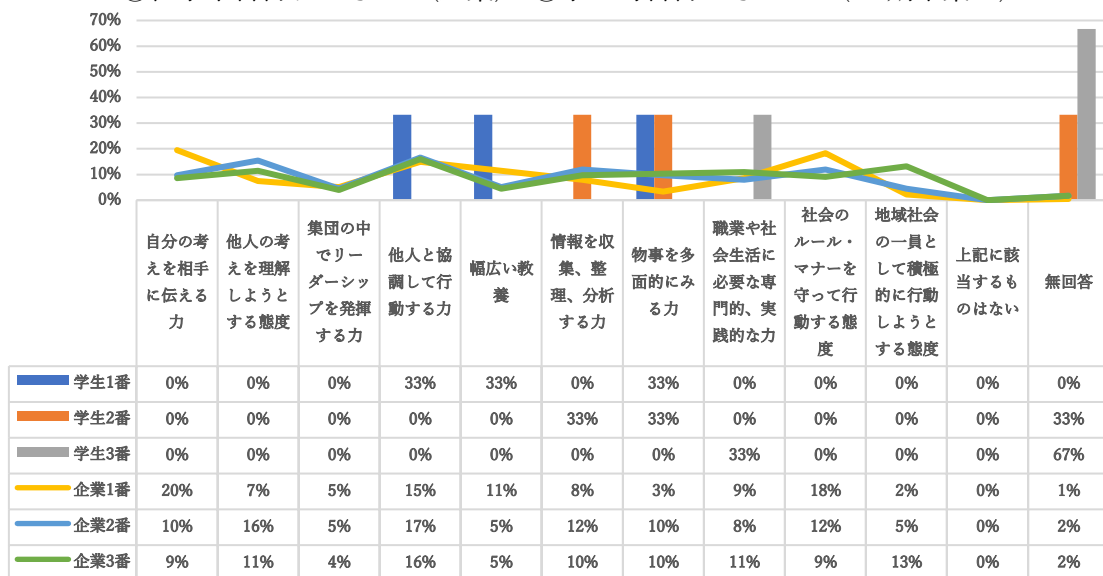
①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=3>

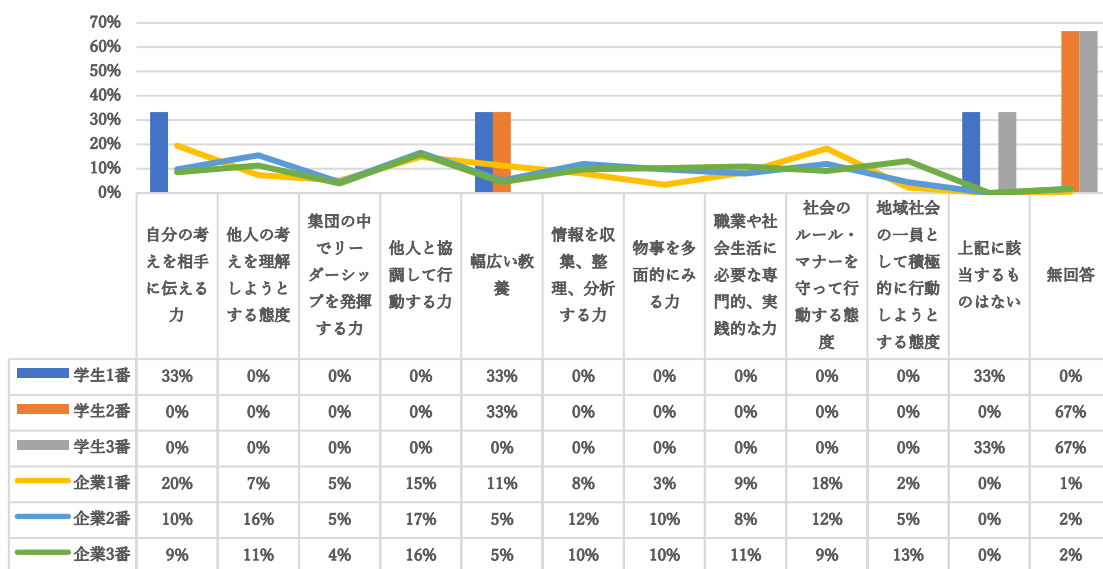


## ②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=3&gt;

## ②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



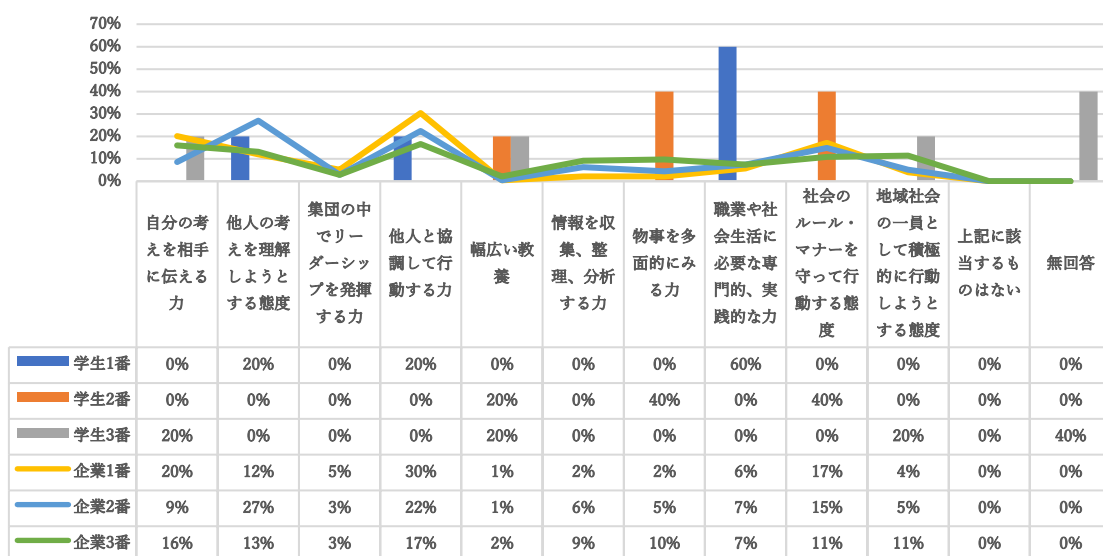
&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=3&gt;

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

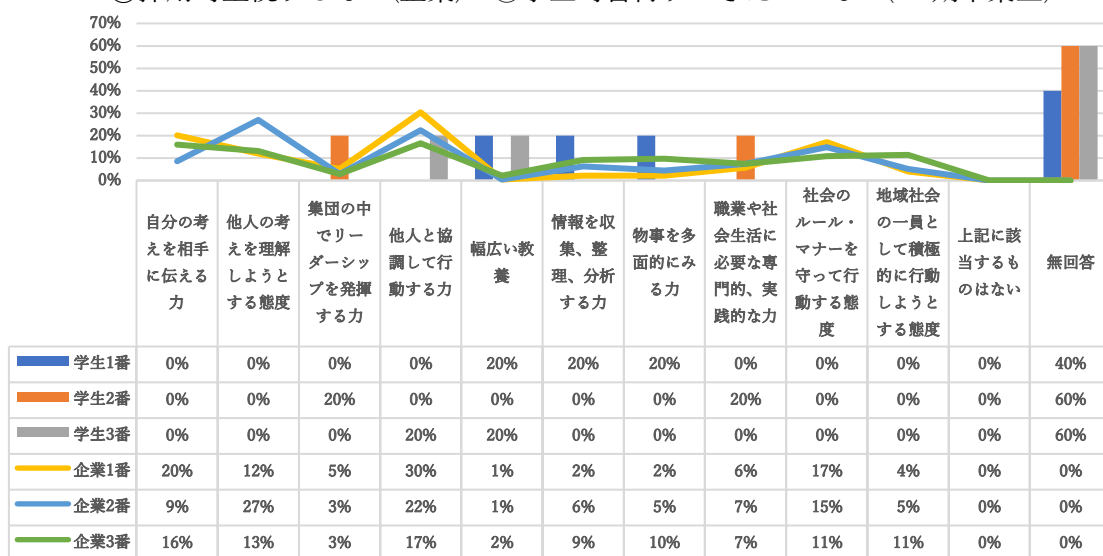
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



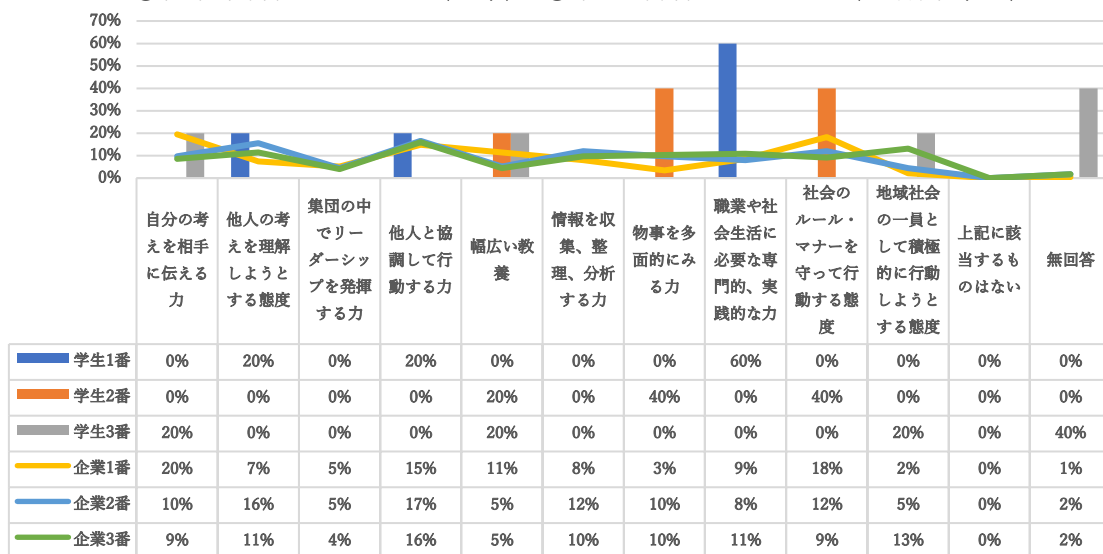
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=5>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



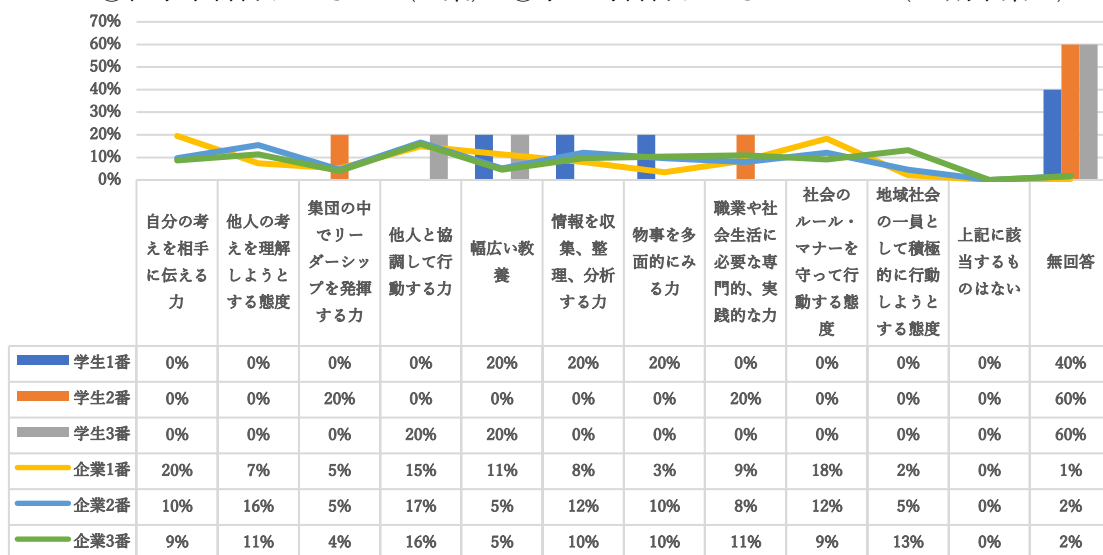
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=5>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=5&gt;

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



&lt;ベース：企業/n=174 卒業生/n=5&gt;

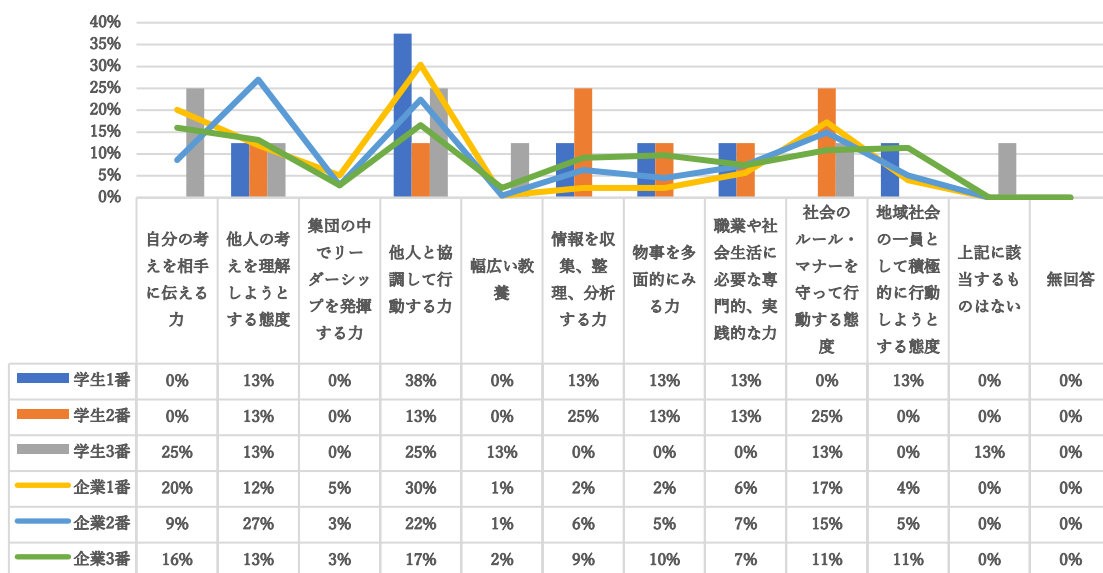
・「3.他人と協調して行動する力」において一致しており、学修内容が就職に直結しているといえる。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

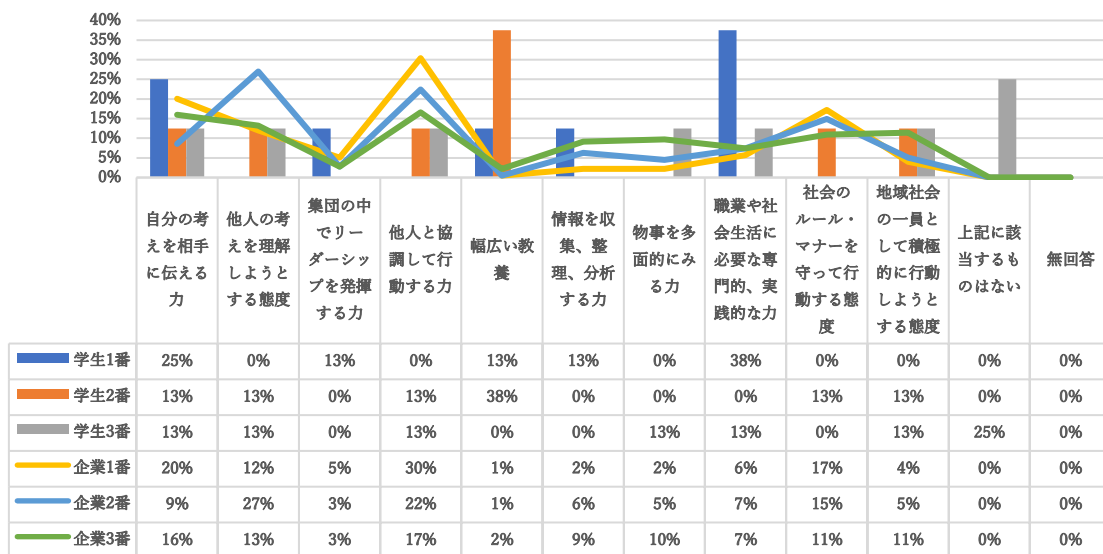
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



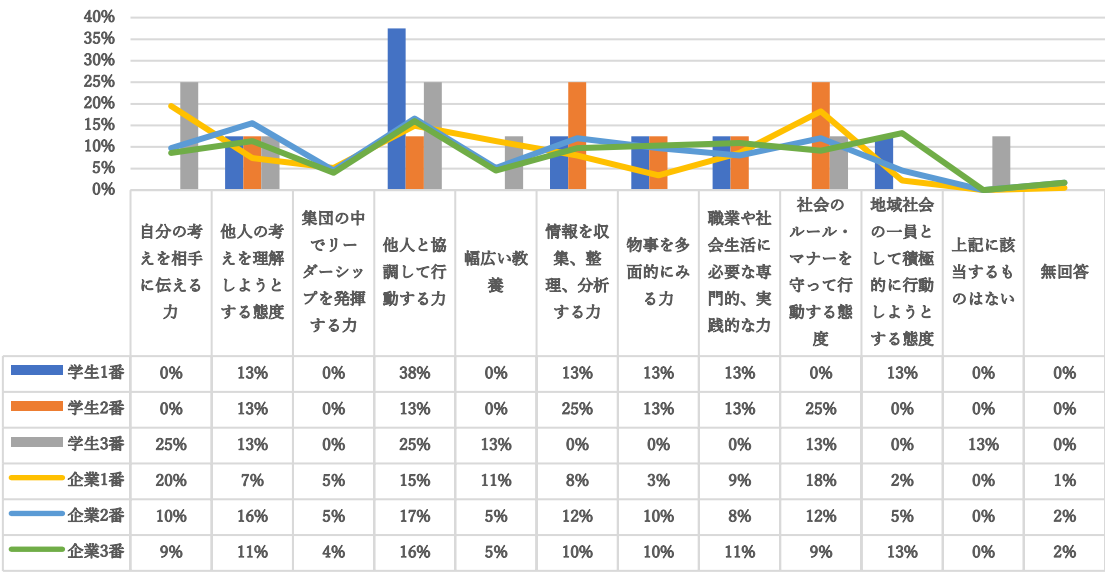
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



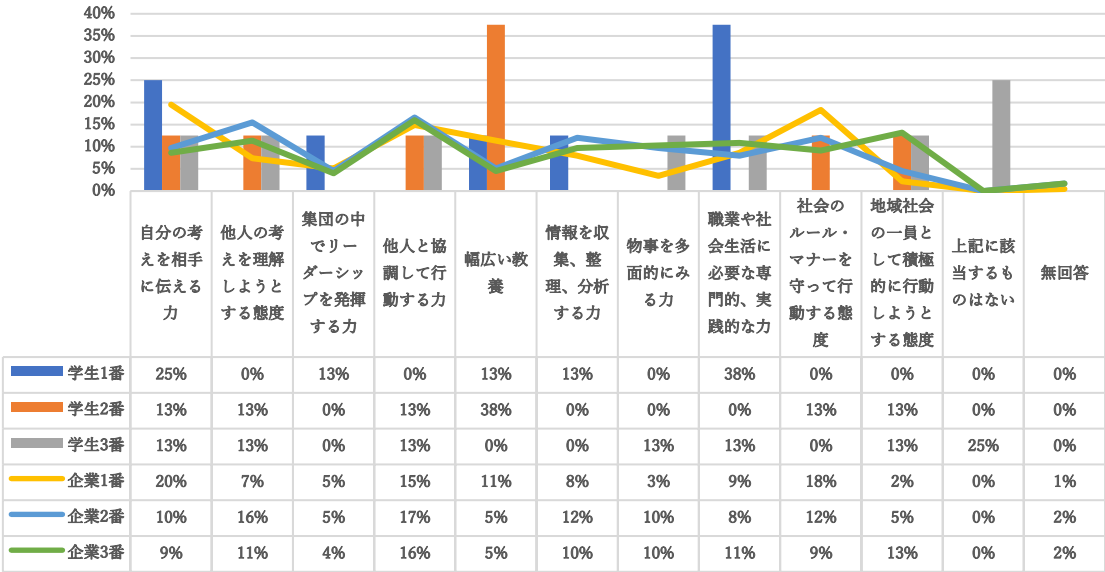
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=8>

・「4.他人と協調して行動する力」において企業側と学生側で一致が見られる一方「8.職業や社会生活に必要な専門的、実務的な力」においては両者間で大きく乖離が見られる。

# 令和3年度 就職状況アンケート

発行年月：令和3年12月

対象者：平成30年度～令和2年度 卒業生・修了生

※以下の質問の該当する項目に○印または記述をお願いいたします。

## I. 学生番号をご記入ください（※宛名シール右下記載の番号です）

生活学科 食物栄養専攻 学生番号（ ）

## II. 現在の就職状況についてお聞きします。現在、卒業時に内定した就職先で勤務していますか。

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ

\*在職期間： ア、半年未満 イ、1年未満 ウ、2年未満 エ、3年未満

\*退職理由：（ ） ⇒ IIIへ進んで下さい。

③ 卒業時に内定していなかった ⇒ IIIへ進んで下さい。

## III. 卒業後に就職、又は再就職しましたか？ 【IIにおいて②③を選択した場合のみ回答をお願いします】

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ ⇒ VIへ進んでください。

## IV. 現在の就職先についてご記入ください。 【IIまたはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

1) 就職先 企業名：（ ）

2) 勤務地 ①鳥取県東部 ②鳥取県中部 ③鳥取県西部 ④島根県 ⑤その他

3) 職種 ①事務（一般、経理、医療など） ②サービス接遇 ③営業・販売 ④図書館司書  
⑤ソフトウェア開発技術者 ⑥建築・設計・施工 ⑦デザイナー ⑧インテリア  
⑨教師・講師・教育 ⑩栄養士 ⑪調理員 ⑫製造 ⑬保育士 ⑭幼稚園教諭  
⑮介護福祉士・介護員 ⑯その他（ ）

4) 就活期間

①半年未満 ②1年未満 ③2年未満 ④3年未満

5) 雇用形態 ①正規職員 ②契約職員 ③臨時職員 ④派遣社員 ⑤パート・アルバイト

⑥自営 ⑦その他（ ） ⇒ Vへ進んで下さい。

## V. 職場環境等の満足度についてお尋ねします。①～⑤の該当する番号に○印をお願いいたします。

【IIにおいて①、またはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

|             | ①満足 | ②やや満足 | ③やや不満 | ④不満 |
|-------------|-----|-------|-------|-----|
| 1) 仕事内容について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| 2) 労働条件について |     |       |       |     |
| A. 給与について   | ①   | ②     | ③     | ④   |
| B. 労働時間について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| C. 福利厚生について | ①   | ②     | ③     | ④   |

## 3) 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

①相談しやすい ②やや相談しやすい ③やや相談しにくい ④全く相談できない

⇒ VIIへ進んで下さい。

【裏面へつづく】

## VI. III-② 「いいえ」で現在就職していない人にお尋ねします。

- ① 求職中 (相談先: )
- ② 探す気持ちはない (理由: )

## VII. 仕事に関して悩んでいることはありませんか？

—自由記述—

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

## VIII. 食物栄養専攻の学びについて、役に立った内容と加えるべき内容を教えてください（いずれも最大2つまで）。

## 【役に立った内容】

|    | 科目名や分野など | 具体的な内容 |
|----|----------|--------|
| 1) |          |        |
| 2) |          |        |

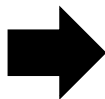
## 【加えるべき内容】

|    | 分野など | 具体的な内容 |
|----|------|--------|
| 1) |      |        |
| 2) |      |        |

## IX. 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。

次の1～10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

1. 自分の考えを相手に伝える力
2. 他人の考えを理解しようとする力
3. 集団の中でリーダーシップを発揮する力
4. 他人と協調して行動する力
5. 幅広い教養
6. 情報を収集、整理、分析する力
7. ものごとを多面的に見る力
8. 職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力
9. 社会のルール・マナーを守って行動する態度
10. 地域社会の一員として積極的に行動しようとする態度
11. 上記に該当するものはない



|                           | 順番  | 項目番号 |
|---------------------------|-----|------|
| ●在学中に習得できた、<br>仕事に役立つ力や態度 | 1番目 |      |
|                           | 2番目 |      |
|                           | 3番目 |      |

|                              | 順番  | 項目番号 |
|------------------------------|-----|------|
| ●在学中に習得すべきだった、<br>仕事に役立つ力や態度 | 1番目 |      |
|                              | 2番目 |      |
|                              | 3番目 |      |

# 令和 3 年度 就職状況 アンケート結果

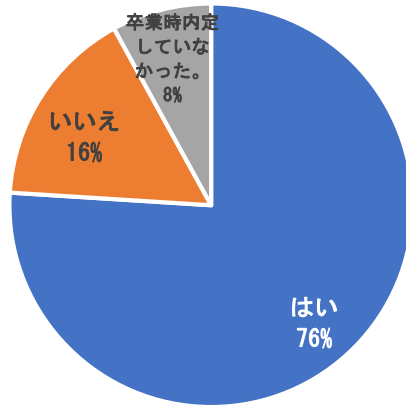
調査対象：幼児教育保育学科

47 期・48 期・49 期卒業生



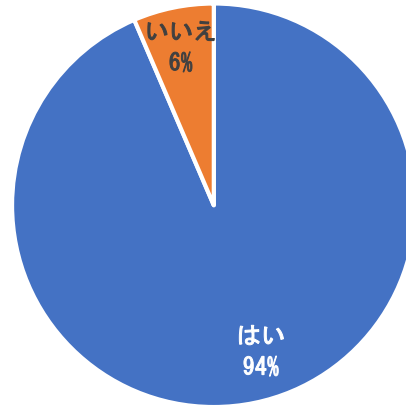
## Q.II 卒業時に内定した就職先で勤務していますか

47 期



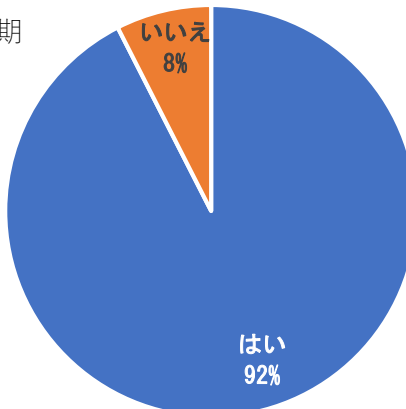
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

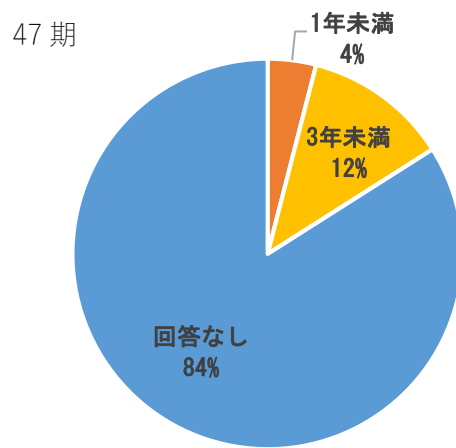
49 期



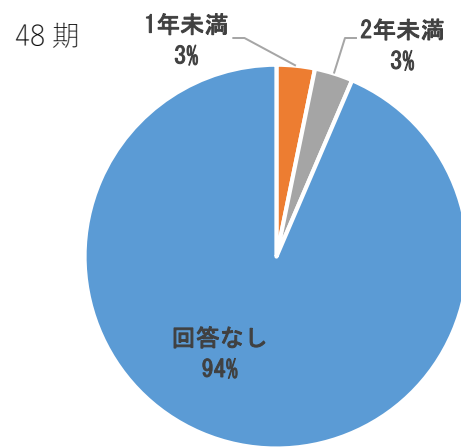
<ベース：全体/n=40>

- ・ 卒業時の就職先に継続して勤務している割合が高い。

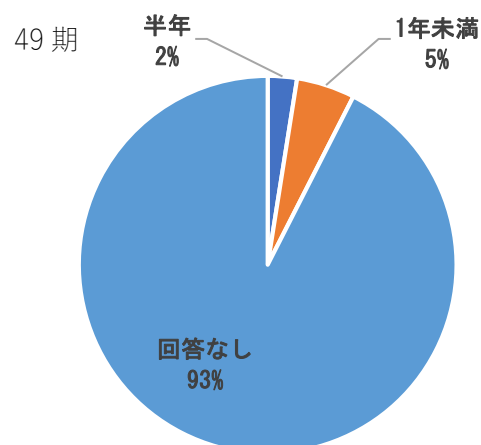
## Q.II-2 卒業時に内定した就職先を退職した場合の就業 期間及び退職理由



<ベース：全体/n=25>



<ベース：全体/n=31>



<ベース：全体/n=40>

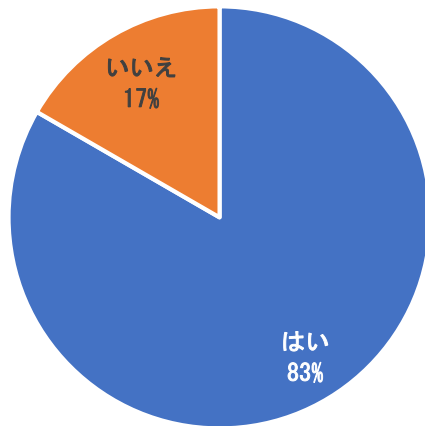
### 退職理由について

- ・合わなかった (47 期)、 家族の介護のため(47 期)、業務が大変だった(47 期)、給料が安い。(47 期)
- ・体調不良(48 期)、定時退社できない、サービス残業が多い、仕事量の多さ、行事などでの持ち帰り仕事が多い、人間関係や業務内容などの理由。(48 期)
- ・家庭との両立が難しかったため(49 期)

Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか？

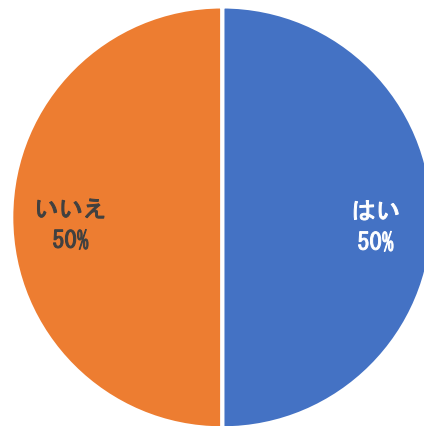
【II において②,③を選択した場合のみ回答をお願いします】

47 期



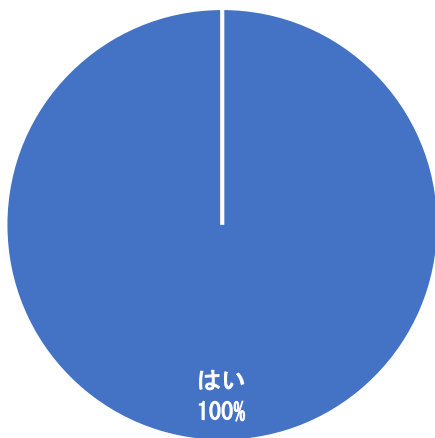
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

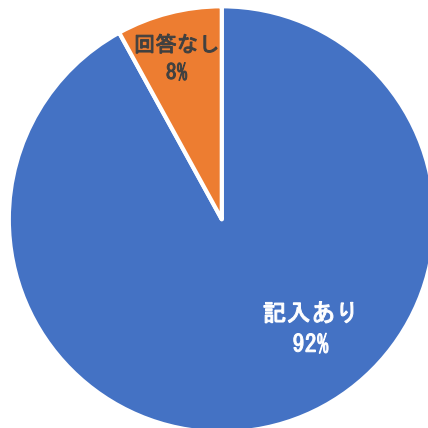
49 期



<ベース：全体/n=40>

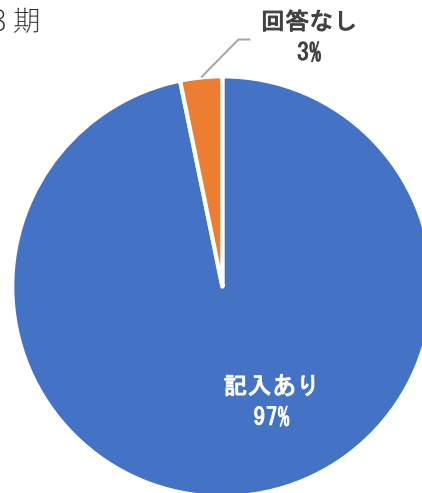
# Q.IV-1 現在の就職先の名称をお答えください。 (回答数のみ記載)

47 期



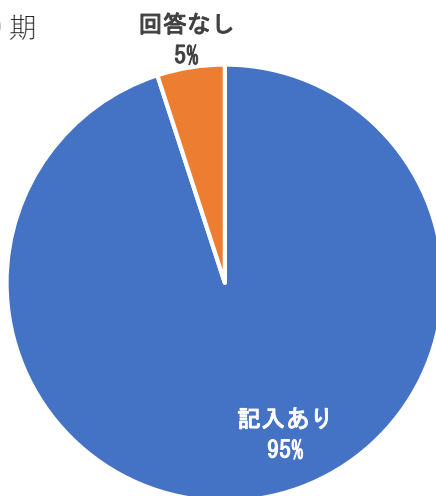
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

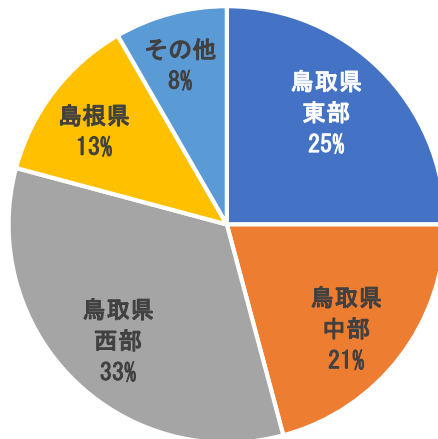
49 期



<ベース：全体/n=40>

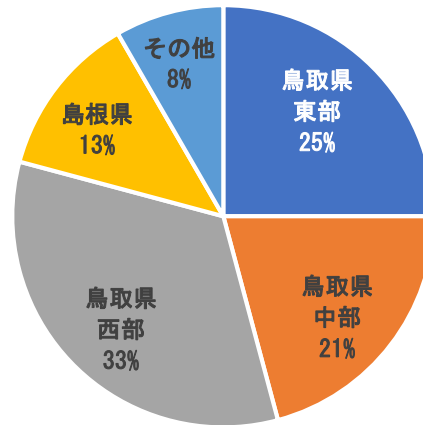
## Q.IV-2 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(勤務地)。

47 期



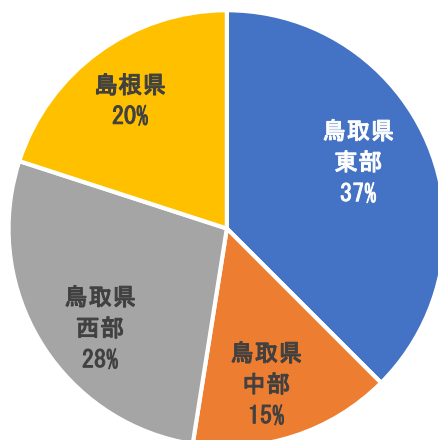
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

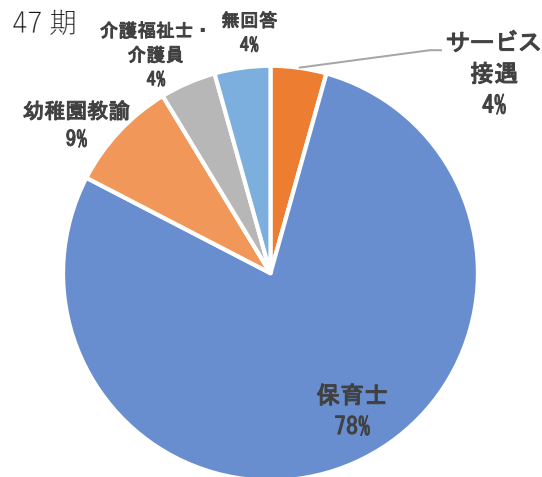
49 期



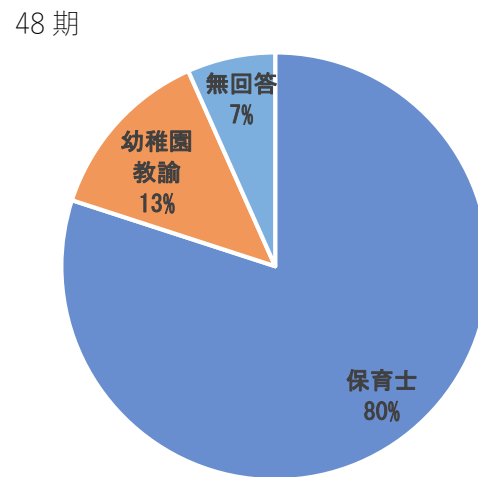
<ベース：全体/n=40>

- ・ 県内就職の割合が 8 割以上である。

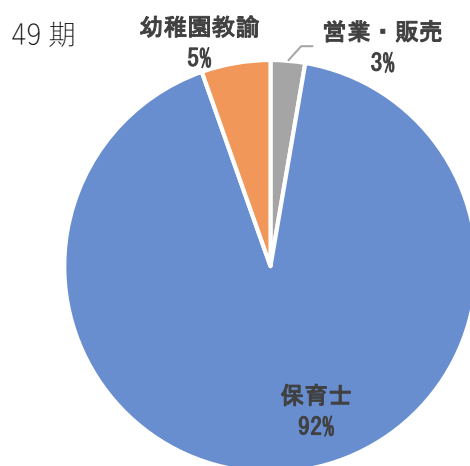
### Q.IV-3 卒業後に決定した就職先または現在の就職先についてご記入ください。(職種)



<ベース：全体/n=25>



<ベース：全体/n=31>



<ベース：全体/n=40>

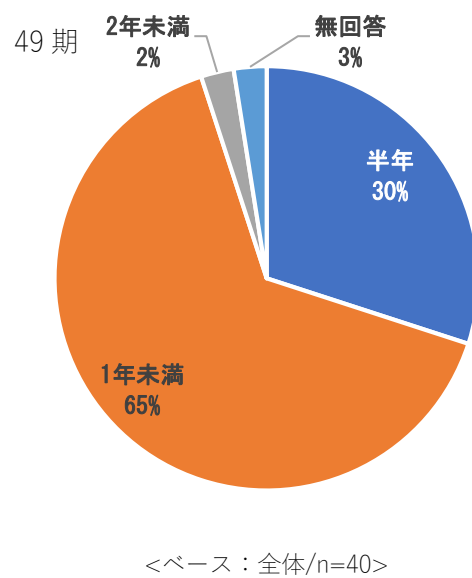
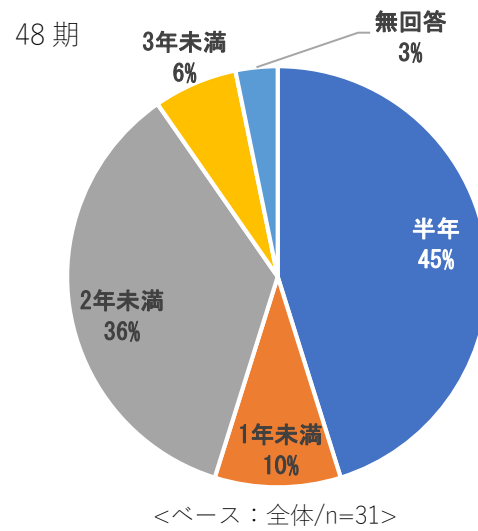
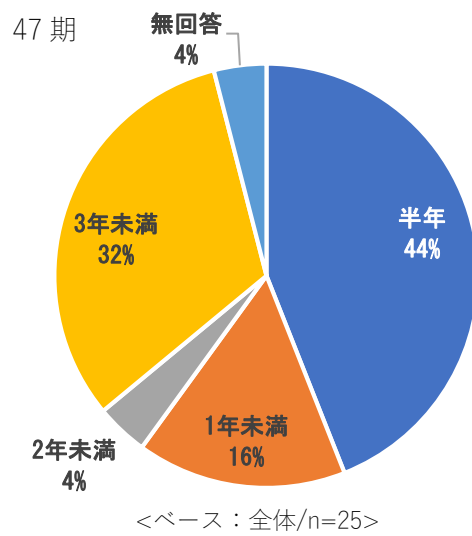
#### ・ 所以就職先一覧

保育教諭 (47 期)

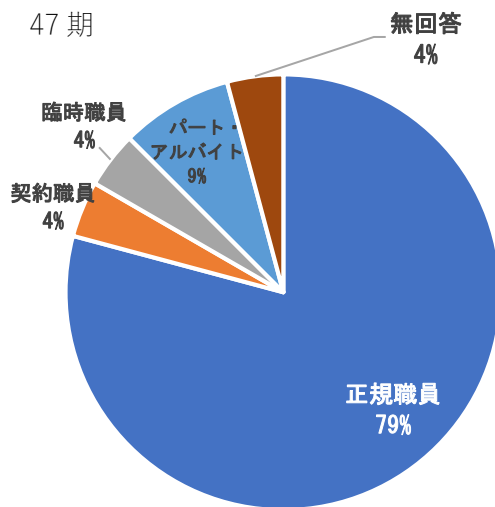
郵便業 (47 期)

・ おおよそ 9 割が専門職で占めている。

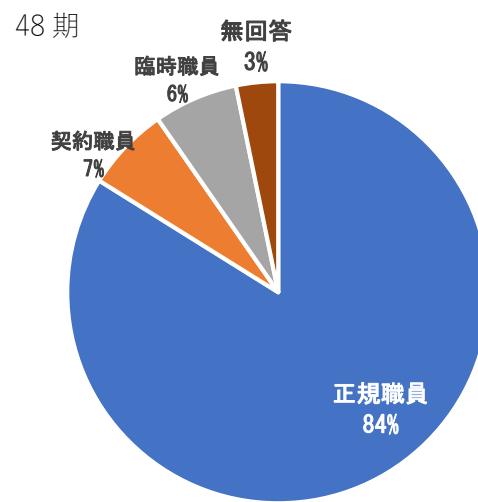
## Q.IV-4 就活期間



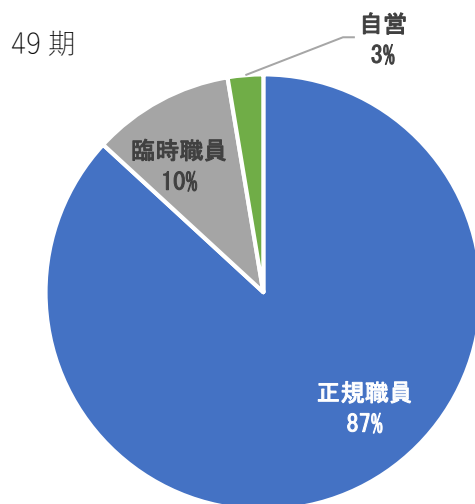
## Q.IV-5 雇用形態



<ベース：全体/n=25>



<ベース：全体/n=31>



<ベース：全体/n=40>

### ・その他一覧

任期付短時間勤務職員(49 期)

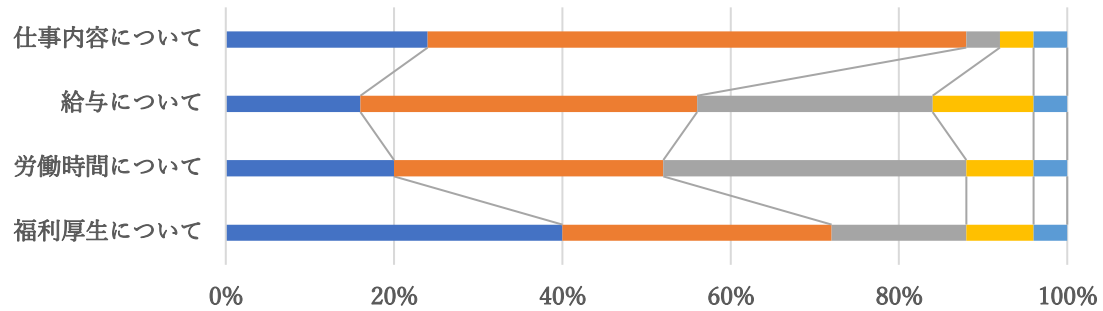
- ・正規職員の割合が 3 期全体を通して、非常に高い。



Q.V-1,2 職場環境等の満足度についてお尋ねします。 1~5 の該当する番号に○印をお願いいたします。

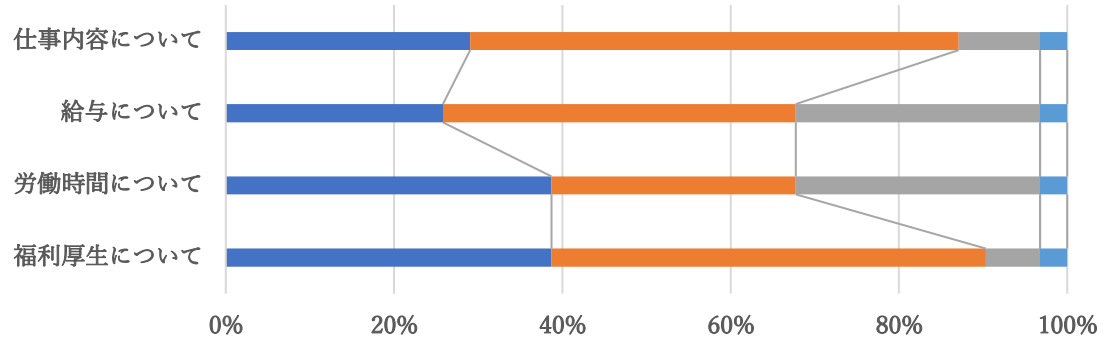
47 期

<ベース：全体/n=25>



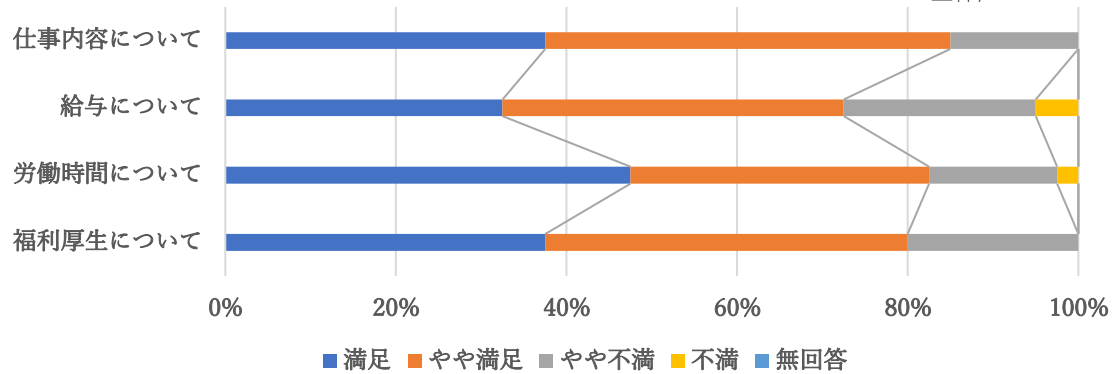
48 期

<ベース：全体/n=31>



49 期

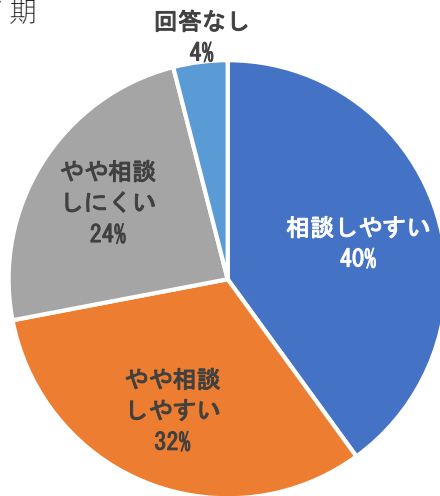
<ベース：全体/n=40>



・ 経験年数が延びるに従って不満が増えていく傾向がある。

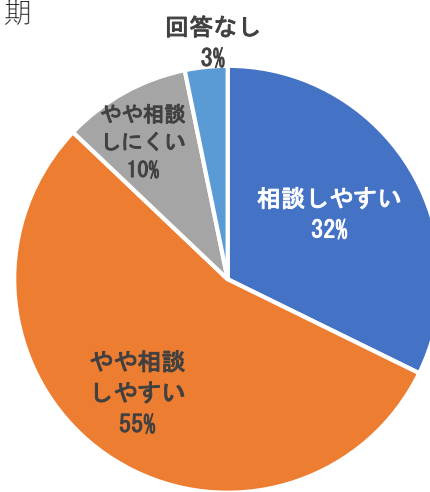
### Q.V-3 職場での同僚、上司等に相談できる環境ですか？

47 期



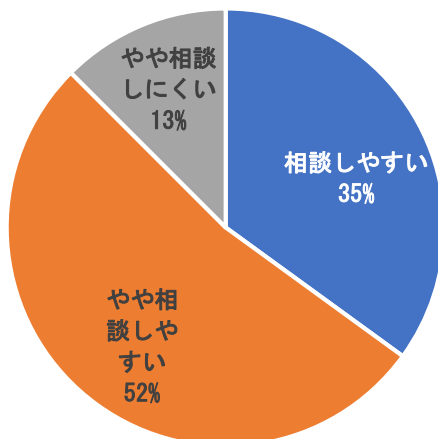
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

49 期



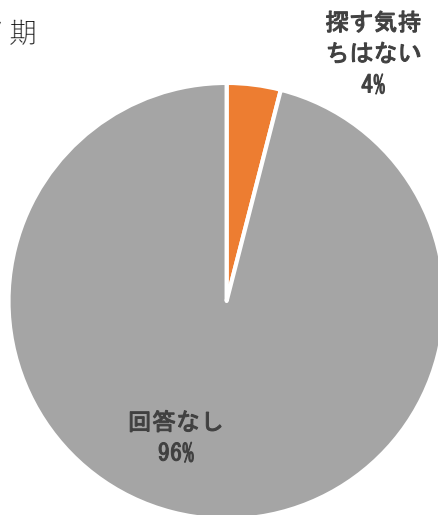
<ベース：全体/n=40>

・全体を通して、全く相談できないと答えた人数は1人もおらず、相談しやすい、やや相談しやすいに回答した者が7割以上であった。

Q.VI 「Q.III 卒業後に就職、又は再就職しましたか?」で「いいえ」を選択した方のみお答えください。

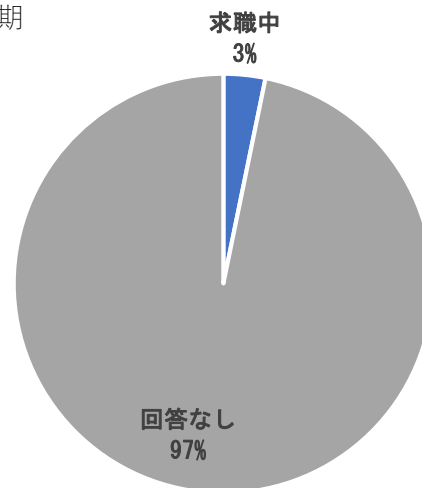
再就職活動状況について

47 期



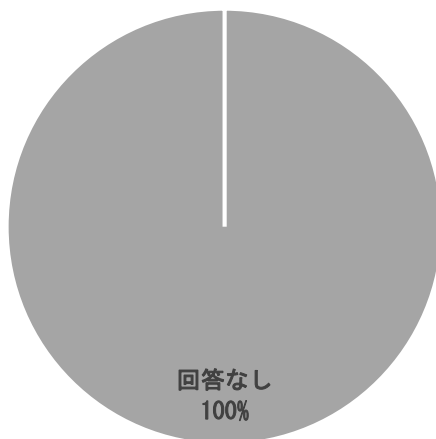
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

49 期



<ベース：全体/n=40>

## Q.VIII 幼児教育保育学科の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【もう一度受けたいと思う授業、役に立ったと思う授業】

上段：科目名や分野など

下段：内容(無記述の場合省略)

47 期<ベース：全体/n=17>

●こども文化

⇒絵本の読み方、紙芝居、ペープサートなどなど、実際に現場で用いるものについてじっくり学べたから

●音楽

⇒ピアノを弾けて損は無いから

●音楽(複数票あり)

⇒ピアノを弾けて損は無いから

⇒音楽を通して、表現(ミュージカルなど)をみんな楽しく学ぶことができたから。

●児童文化

⇒パネルシアターやペープサート、エプロンシアターなどを実際に作ったり発表する中で、こんな楽しいものがあるのだなと学ぶことができ、現在の保育にも活かすことができているから。

●発達心理学(複数回答あり)

⇒例も交えて説明してくださりわかりやすかった。保育の現場で子どもと関わることにおいての基礎を感じられた

●乳児保育(複数回答あり)

⇒丁寧な説明でわかりやすく、紙パンツの替え方などの実技もあり、就職してから役にとった

●こどもの保健

⇒実際の保育に関わることなのでもっとしっかり覚えておくべきだった

⇒嘔吐処理が学べたから

⇒子どものケガや病気、感染症予防法などを改めて学んでおきたいと思ったから。

●特別支援教育

⇒現在の職場で主に必要としている知識だから。

●乳児保育

⇒0~2才の子どもと関わる人が多いので、この年齢との関わり方、発達などを改めてしっかり学び、これからの保育に活かしていきたいと思ったから。

●特別ニーズ保育・教育Ⅰ、Ⅱ

●心理学系

●幼稚園実習

●支援保育

●保育原理

●造形

●発達障害について

●栄養

●運動？ ダンスや体操等

●図画工作

●働いてからの実際すること

# Q.VIII 幼児教育保育学科の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大2つまで)

【もう一度受けたいと思う授業、役に立ったと思う授業】

上段：科目名や分野など

下段：内容(無記述の場合省略)

48 期<ベース：全体/n=22>

●特別ニーズ保育・教育(複数回答あり)

⇒この教科で学んだことが実際職場で役に立ったため

⇒自らのクラスに自閉症の園児がおり、発達障害について学んでいて良かったと感じるから

⇒現在、障害児に関わっており、障害特性について学べたから。

⇒自らのクラスに自閉症の園児がおり、発達障害について学んでいて良かったと感じるから

●子どもの保健(複数回答あり)

⇒実際働いている時に子どもの病気に気づくことができたから学んでいて良かったと思った

⇒怪我やアレルギー、蕁麻疹等の対応の園内研修はもちろんあるが、基本的な知識を身につけておくことが予め出来ていたため戸惑うことが現時点でほとんどなく役に立っていると感じる為。

⇒予防接種の時期や大まかな発達、発育時期、目安、また嘔吐対応について学べたので。

⇒自分の子供が出来た時に役立てたいから

●障害児保育(複数回答あり)

⇒加配などにつく際や、発達研究会などで役に立ったから

●子どもの造形表現

●音楽指導法

●特別ニーズ保育?教育

●相談援助

●絵本など

●子どもの病気

●社会的養護内容

●音楽

●図画工作

●発達心理学

●相談援助

●ピアノ

●乳児保育

●児童文化

●乳児保育

# Q.VIII 幼児教育保育学科の学びについて、役に立った 内容と学んでおけばよかった内容を教えてください。(いずれも最大 2 つまで)

【もう一度受けたいと思う授業、役に立ったと思う授業】

上段：科目名や分野など

下段：内容(無記述の場合省略)

49 期<ベース：全体/n=35>

●乳児保育(複数回答あり)

⇒乳児クラスに入っているから:

●児童文化(複数回答あり)

⇒絵本や出し物などでペープサートなど  
することがあるから

●音楽(複数回答あり)

⇒ピアノを引いたこと無かったが、少し  
弾けるようになったから

⇒ピアノのレパートリーを増やしたい

⇒ピアノや楽譜など学び今に活かしている  
から

⇒コードを使ったピアノの弾き方を学べ  
たから

●特別研究(うたおね)

⇒人前に出ても自分の意見を言えたり表  
現出来たり今に役に立っているから

●子どもの保健(複数回答あり)

⇒感染症やその特徴が勉強できたから

⇒子どもの病気などが学べたから。

⇒感嘔吐処理の実践

⇒子どものケガや病気について、その対  
処法や、症状等もう 1 度きちんと学び直  
したいから。

⇒子どもが怪我をした時や体調が優れな  
い時の対応を学ぶことができ実践するこ  
とが出来ているため

⇒この病気かもしれない等のこれから流  
行るかもしれないものを予測する事が出  
来る

⇒現場に持病持ちの子が多い

⇒嘔吐処理等、実践的なことが学べたか

●バスケット

⇒勉強勉強の日々の中で体を動かす時間  
をもてて楽しかった

●特別ニーズ

⇒障がいのある子どもの支援を行う際に  
必要で、現在も学んだことを活かしてい  
るため

⇒支援を要する子の特徴や関わりが学べ  
たから。

●子ども家庭支援論

⇒想像していた以上に様々な困難を抱え  
ている家庭が多いため。

●乳児保育

⇒0 歳の基本的な成長過程を学べる。

●なんたら文化

⇒もっと絵本のことを知っておきたかつ  
た

●障がい児保育

●発達心理学

●保育ニーズ

●保育者論

●保育実習

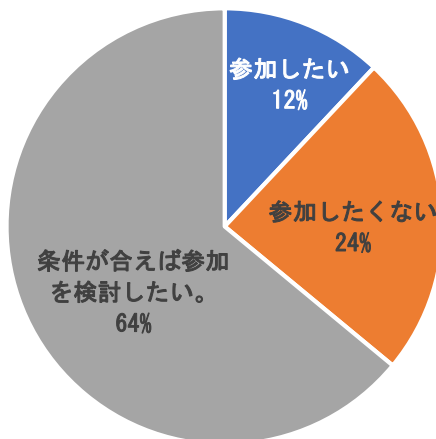
●レクリエーション

●家庭支援論

●体育

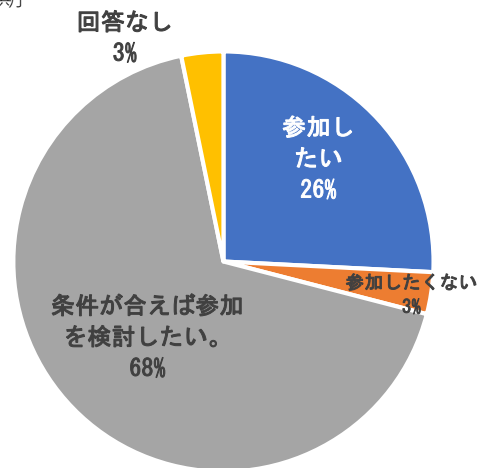
## Q.VIII-2 大学での研修会など、リカレント教育（学び直し）の機会があれば、参加したいと思いますか？

47 期



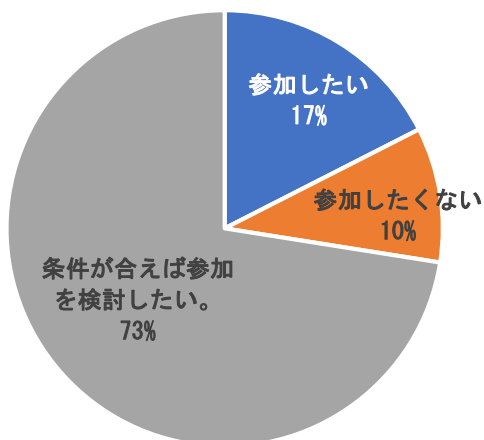
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

49 期

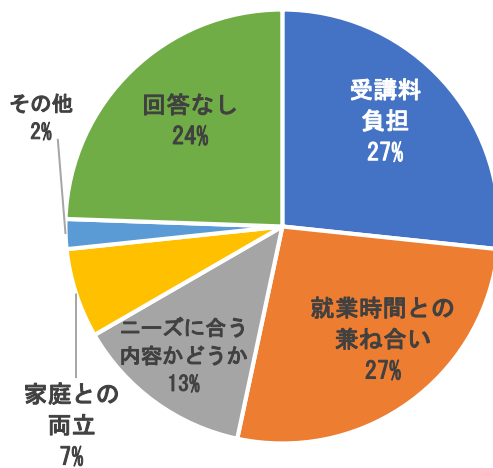


<ベース：全体/n=40>

- ・リカレント教育への参加に前向きである。

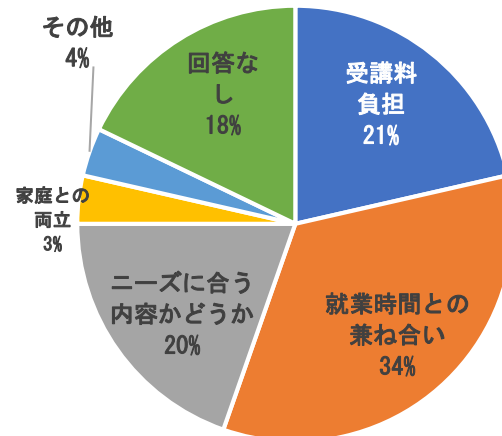
Q.VIII-2-2 VIII-2 で3条件が合えば参加を検討した方にお尋ねします。参加を検討するにあたって、課題だと感じる事はなんですか?(複数回答可)

47 期



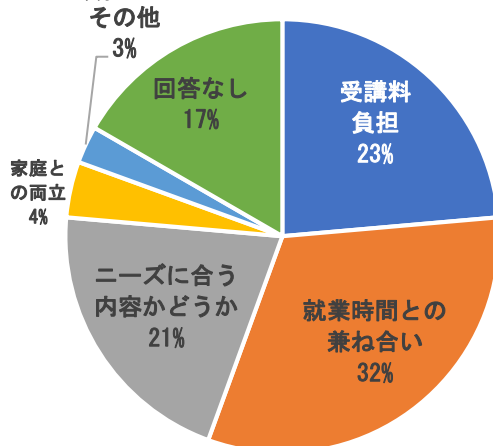
<ベース：全体/n=25>

48 期



<ベース：全体/n=31>

49 期



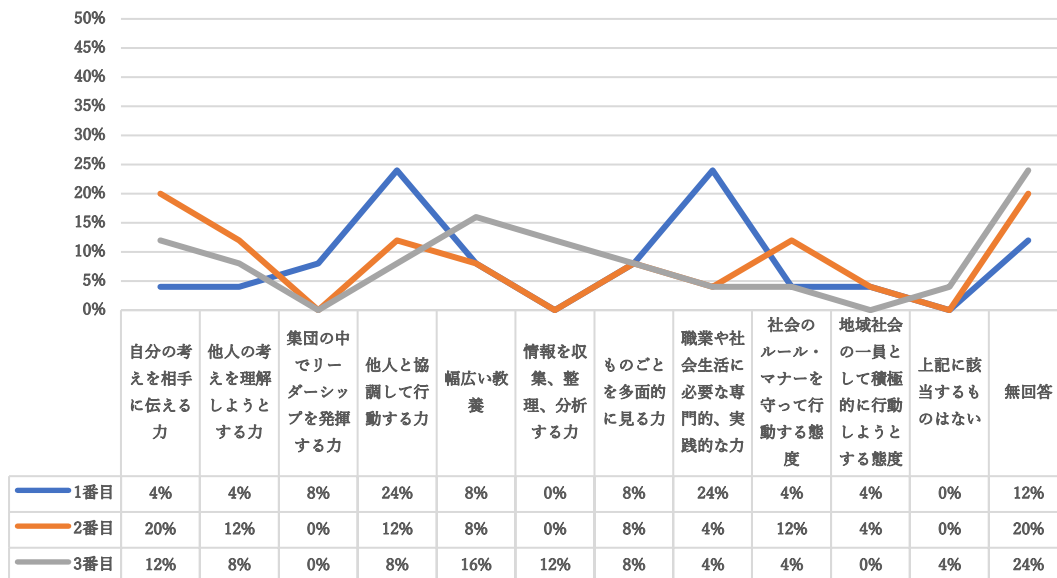
<ベース：全体/n=40>

・R2年度の調査結果に引き続き「就業時間との兼ね合い」が課題として挙げられており、加えて受講料負担の割合も増加している。V-1,2の質問の集計からは、給与や時間について不満が多かったことと合わせると、自己投資に使えるお金や時間が不足していることが推測できる。



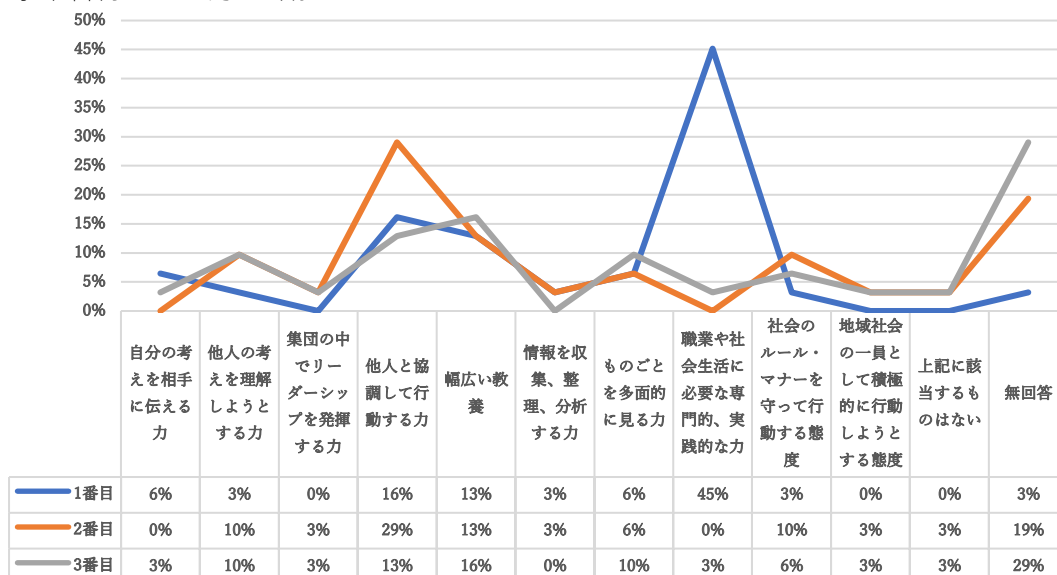
Q.IX-1 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得できた力 47 期



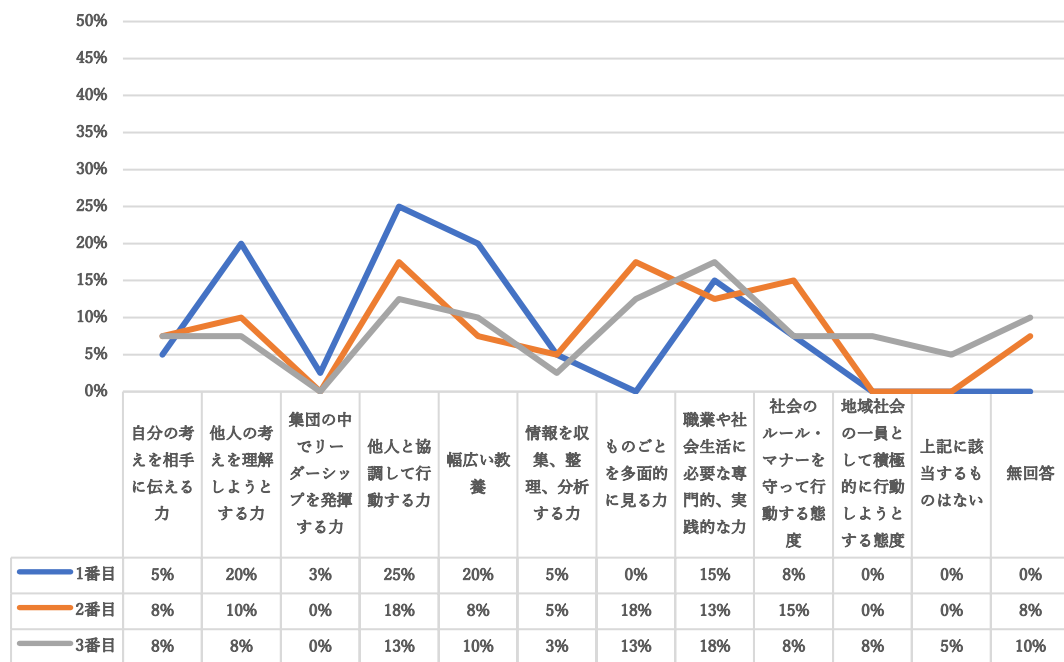
<ベース：全体/n=25>

在学中習得できた力 48 期



<ベース：全体/n=31>

在学中習得できた力 49 期

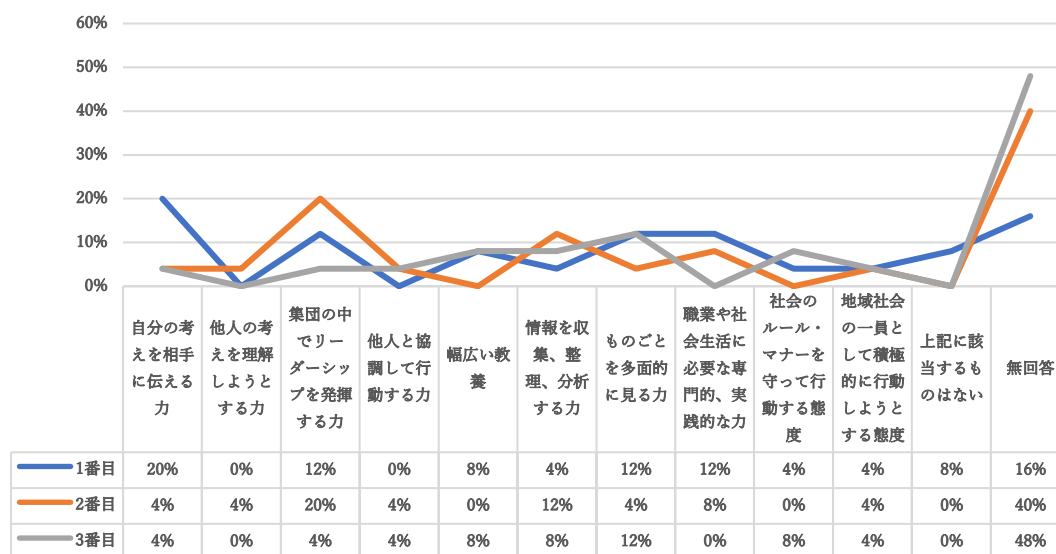


<ベース：全体/n=40>

・すべての年度において「4.他人と協調して行動する力」「8.職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力」の割合が高く、職場での人間関係と専門的および実践的な力を重要視している。

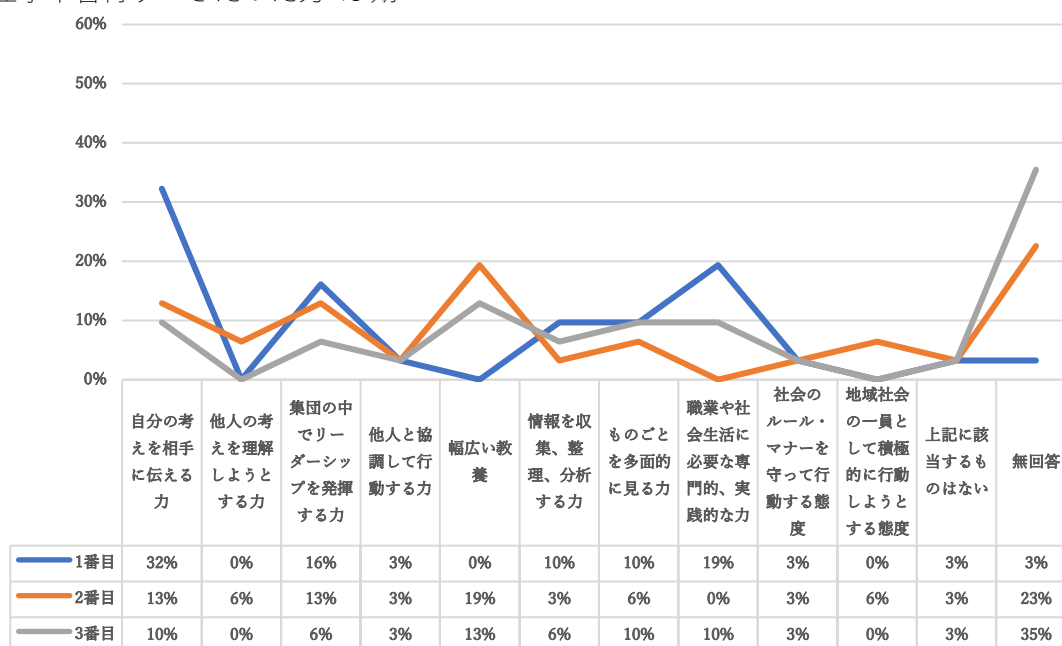
Q.IX-2 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。（在学中習得できた力）

在学中習得すべきだった力 47 期



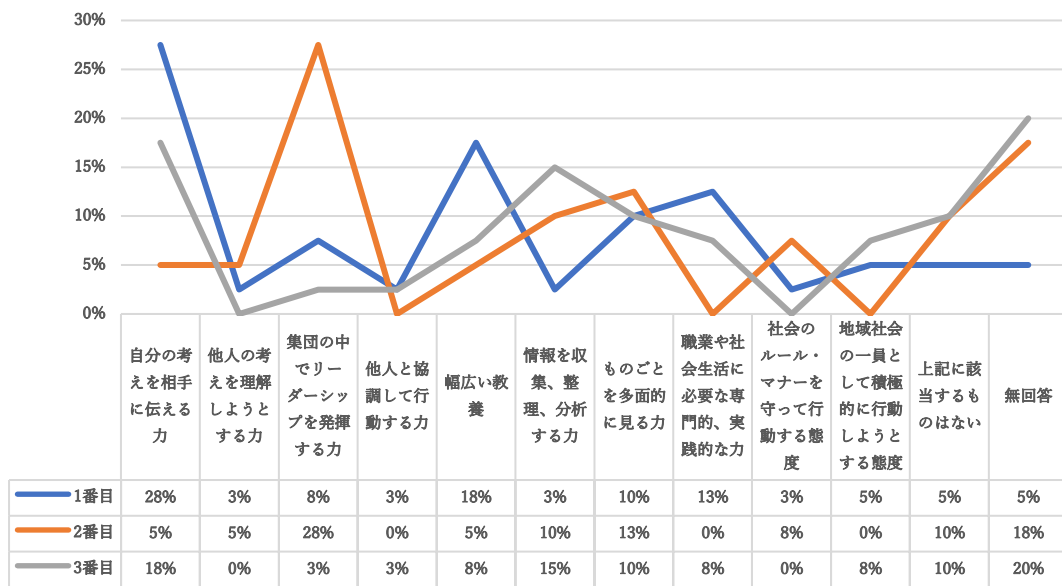
<ベース：全体/n=25>

在学中習得すべきだった力 48 期



<ベース：全体/n=31>

在学中習得すべきだった力 49 期



<ベース：全体/n=40>

- ・ 回答が幅広く分散しており、49 期では「3.集団の中でリーダーシップを発揮する力」に対する回答が目立つ。

## Q.VII 仕事に対して悩んでいることはありませんか？

### (自由記述)

#### 47 期

- ・ 1 人の人からのパワハラがすごい
- ・ 今後のキャリア形成
- ・ 人員不足
- ・ 病気にかかり、仕事を休んだり復歸したりを繰り返していること  
(現在は休職中)。
- ・ 保育士を続けるかどうか
- ・ 人間関係
- ・ 仕事の負担が多い
- ・ 上司との関係性
- ・ 給料が安すぎる。
- ・ 給料がきちんと支払われません
- ・ 連休があまりない
- ・ 事務時間は少なく、事務量が多い。

#### 48 期

- ・ 子どもとの関わり方
- ・ 相談できる人がいない、知識不足
- ・ 職場での人間関係、自信がなさすぎる事
- ・ 時間外労働について
- ・ 労働時間
- ・ 保育士不足の為か、入社したてから担任を任されたりクラスの担当変更が多くあること。
- ・ ベテランなどの経験が長い方が少ない事。
- ・ シフトが当日変わる事がある事や製作物が多過ぎる事

#### 49 期

- ・ 良い保育士になれているのか
- ・ 労働時間

・障害者施設ですが、子どもや保護者の意見を尊重する前に職員さんの考えや思い(自分たちが働きやすいように子どもの意見を受け入れない)を優先する職場の雰囲気が嫌で、働きはじめてからその壁にぶつかってます。

- ・保育士不足での配置職員人数が足りてない会社の対応
- ・子どもに対しての声掛け
- ・初めてのことなので悩みながら勉強しています。
- ・事務作業、書類作成が多く時間が足りない
- ・人間関係。正解のない仕事であること。
- ・上司や他クラスの職員との連携の取りにくさ
- ・休みが少ない
- ・ピアノを弾くことが増え、色々な曲を弾けるようになっておいたら良かったと思う。

# 雇用主アンケート ×

## 幼児教育保育学科 卒業生アンケート クロス集計結果

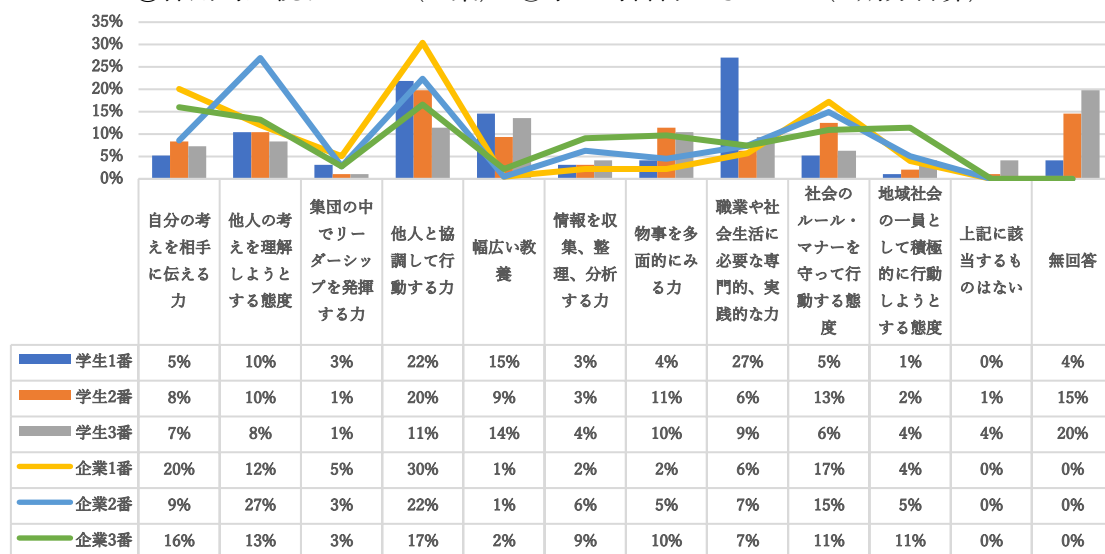
47 期・48 期・49 期卒業生

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在 学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の 1~10 の項目から、重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答え下さい。

卒業生 Q.IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の 1~10 の項目のうち重要視する順番に 3 つを選んで、その番号をお答えください。

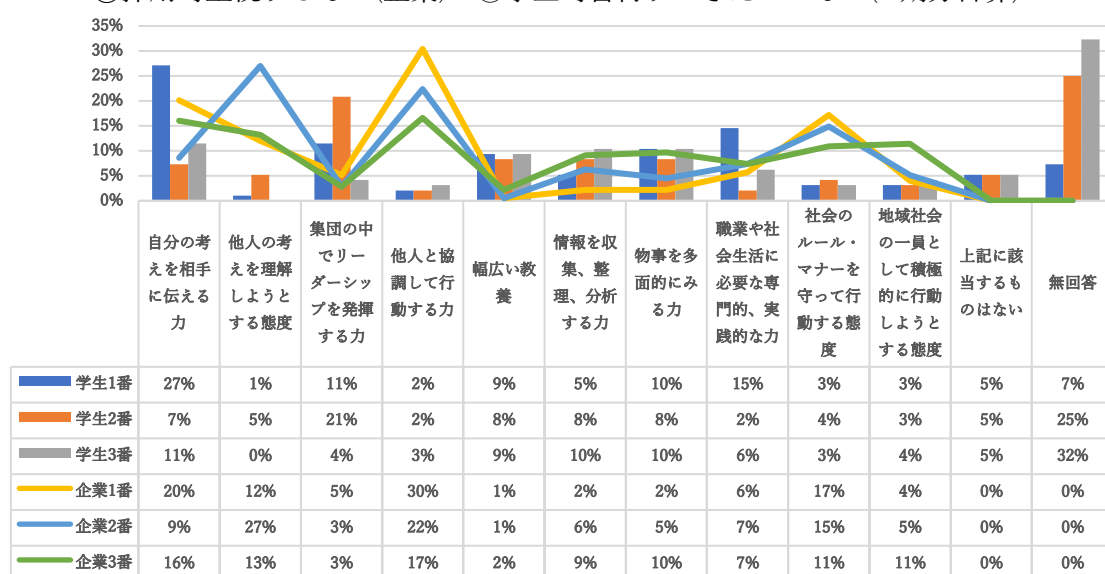
上記項目の 1~4 の累計をクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(3 期分合算)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=96>

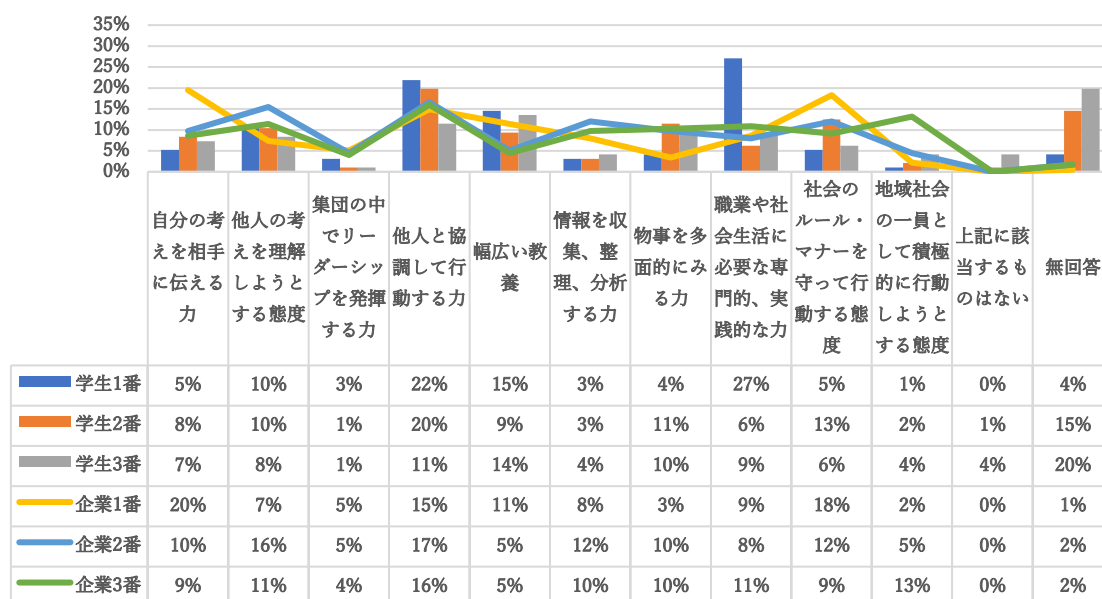
①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3 期分合算)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=96>

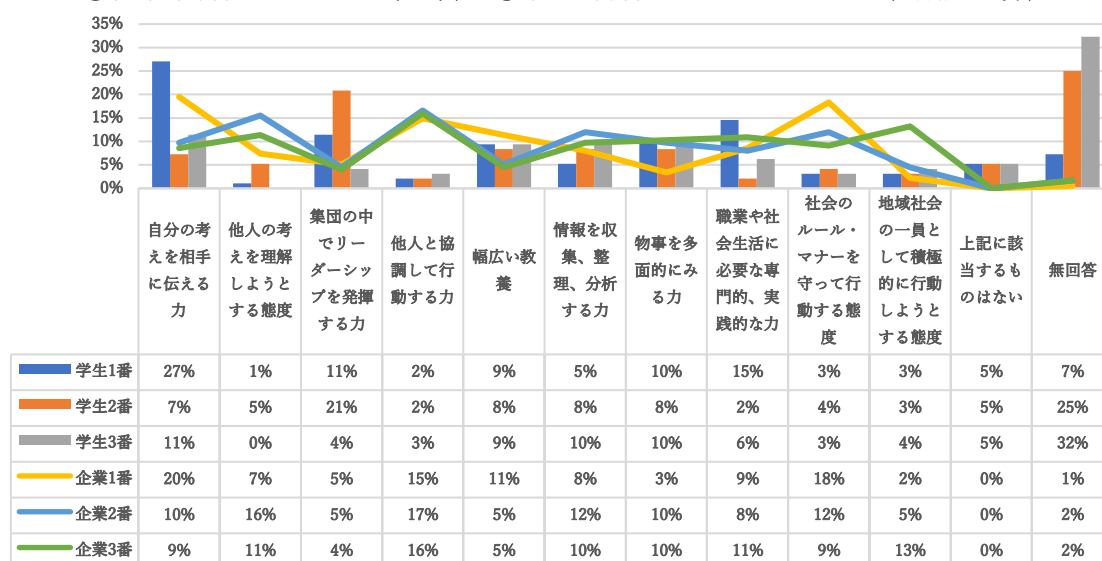


②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(3期分合算)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=96>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(3期分合算)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=96>

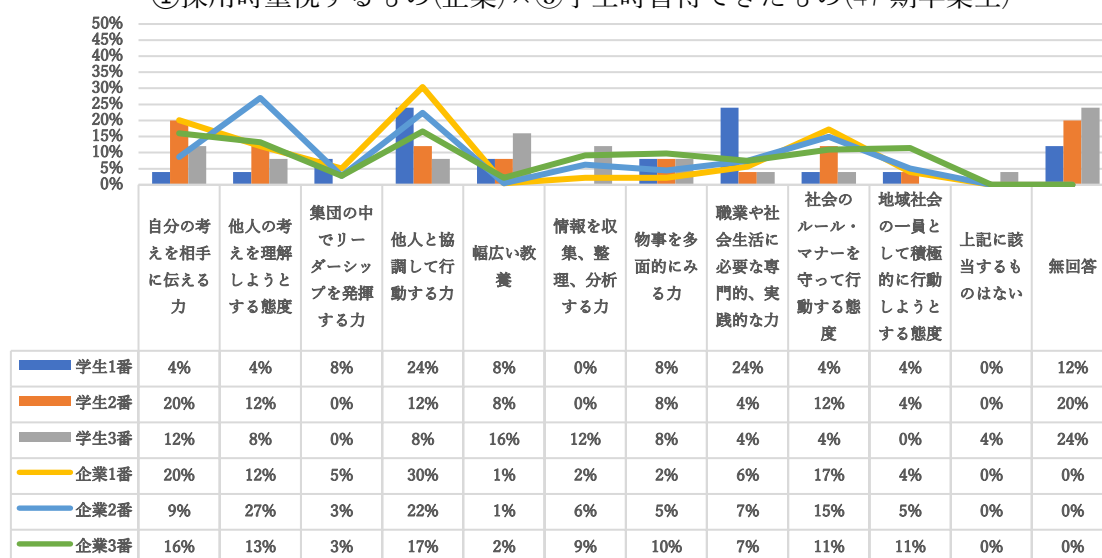
・「4.他人と協調して行動する力」に関して一致している。「3.集団の中でリーダーシップを発揮する力」に関しては、企業側の重要度は高くない。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

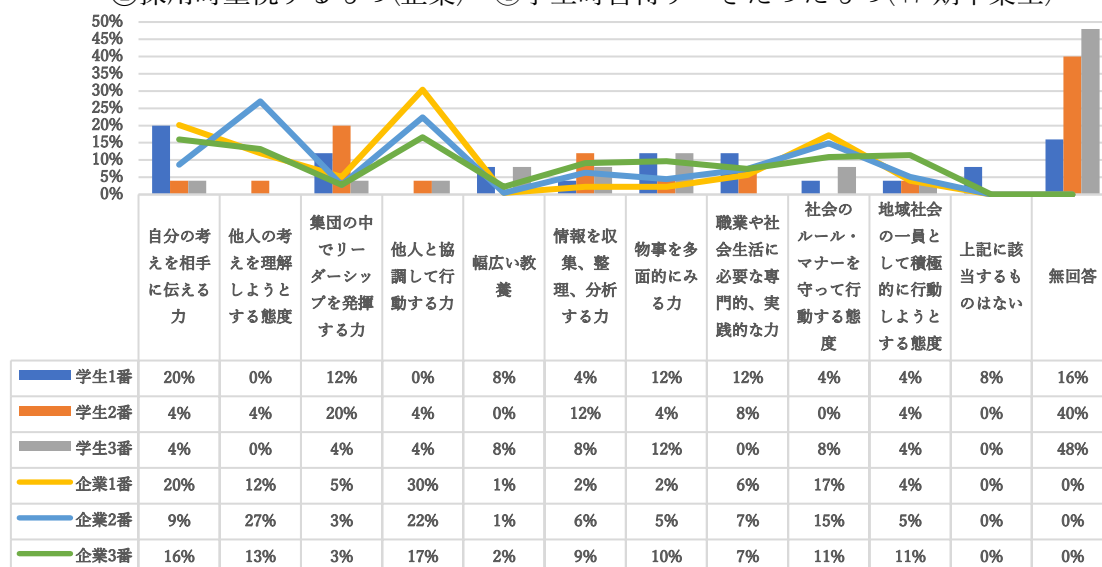
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



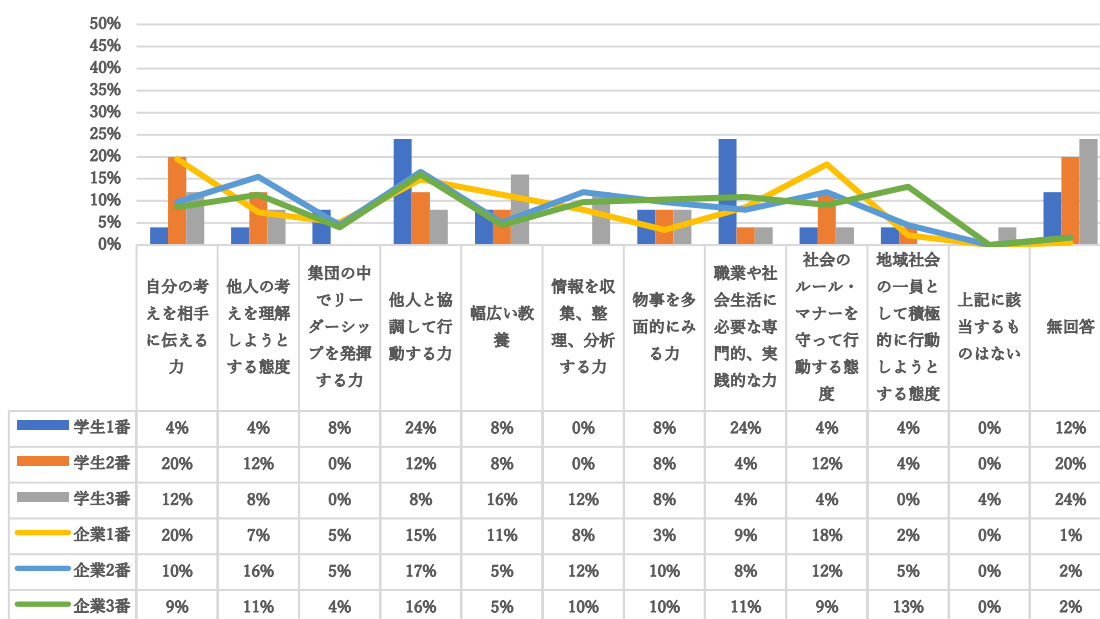
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=25>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



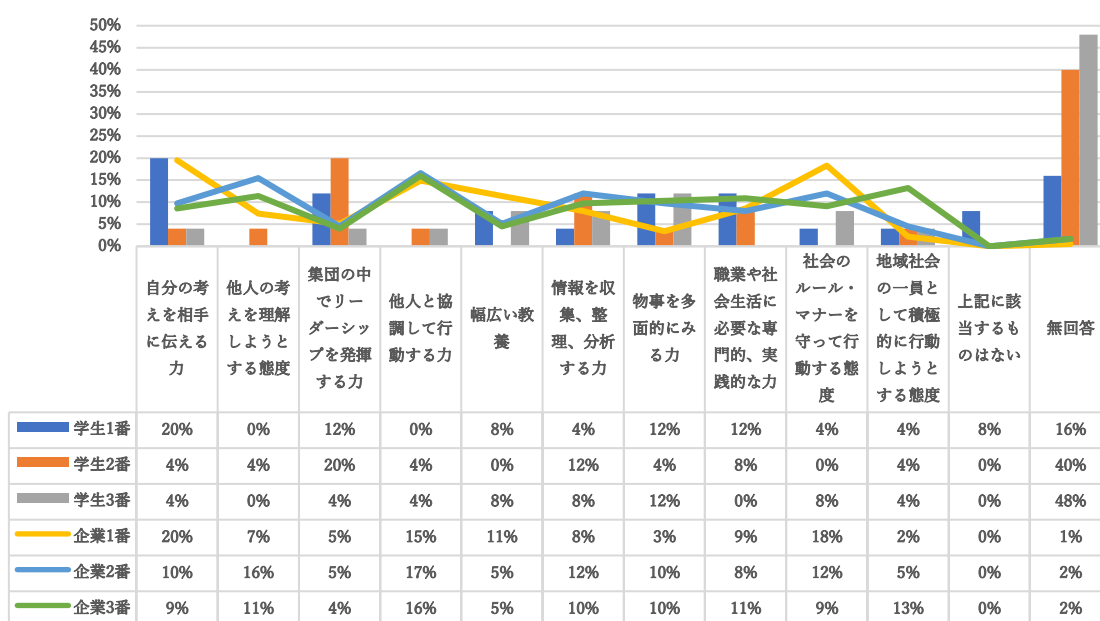
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=25>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(47期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=25>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(47期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=25>

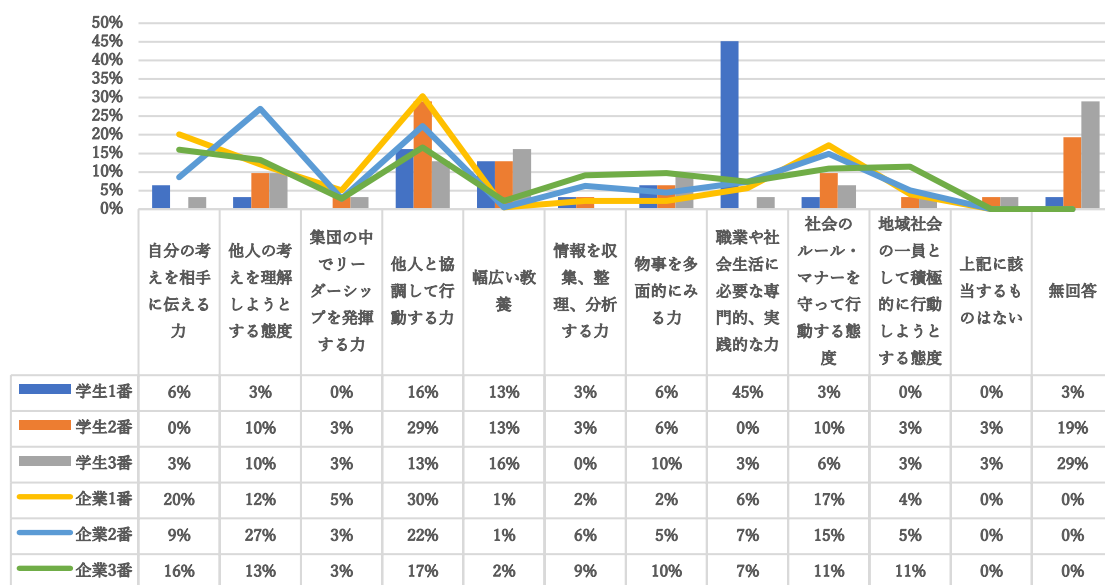
・47期生と企業側で乖離が確認された内容は、「2.他人の考えを理解しようとする力」「社会のルール・マナーを守って行動する力」であった。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

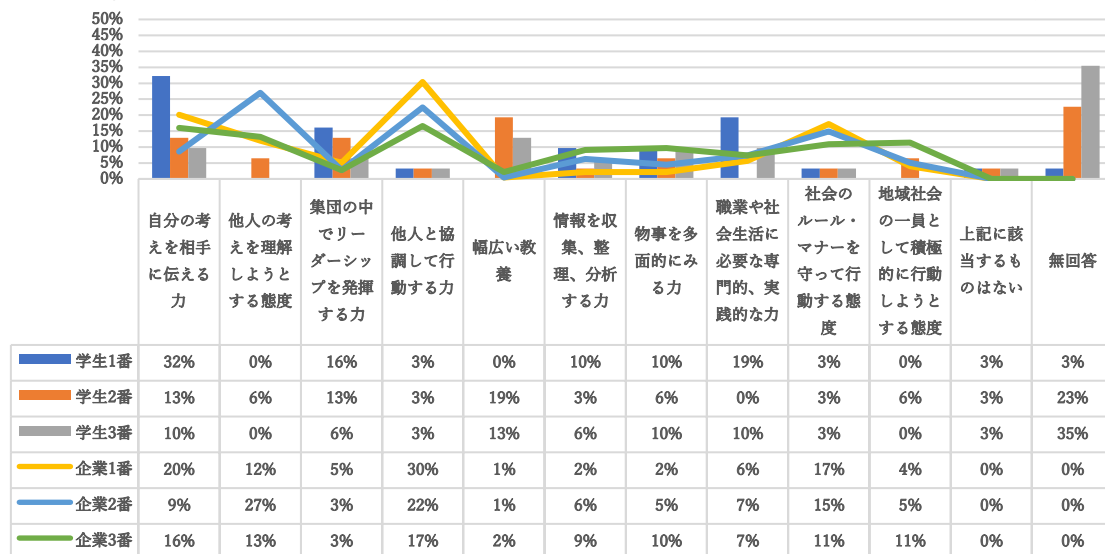
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



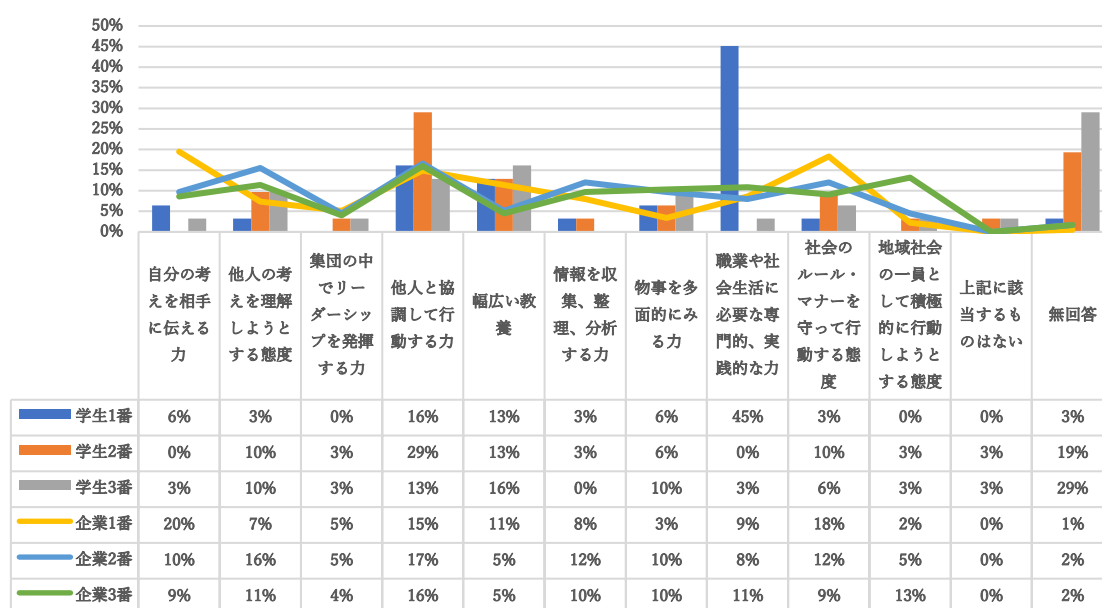
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=31>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



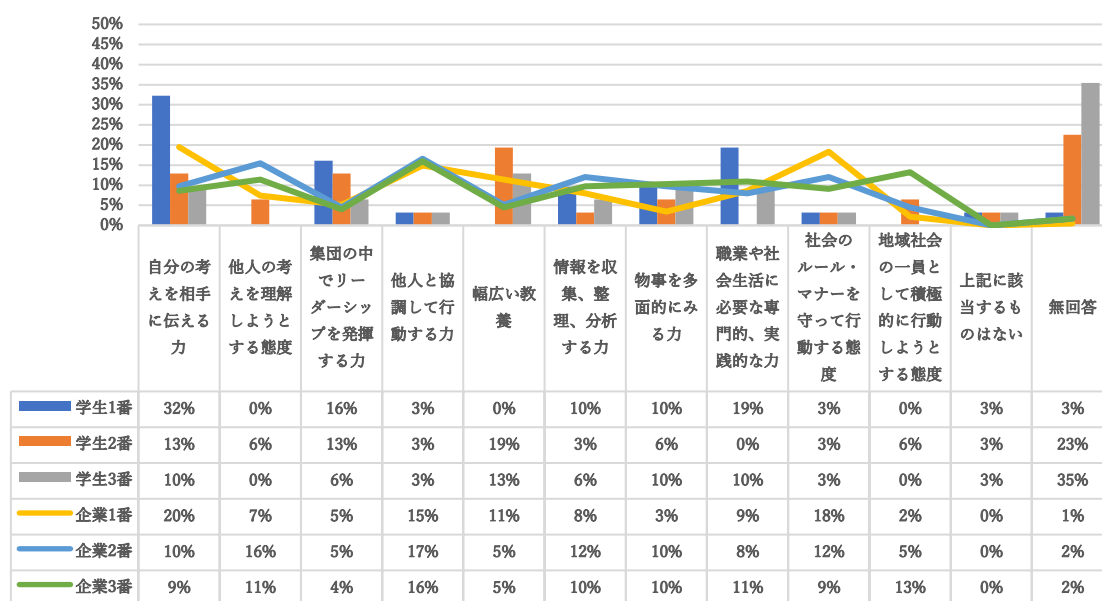
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=31>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(48期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=31>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(48期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=31>

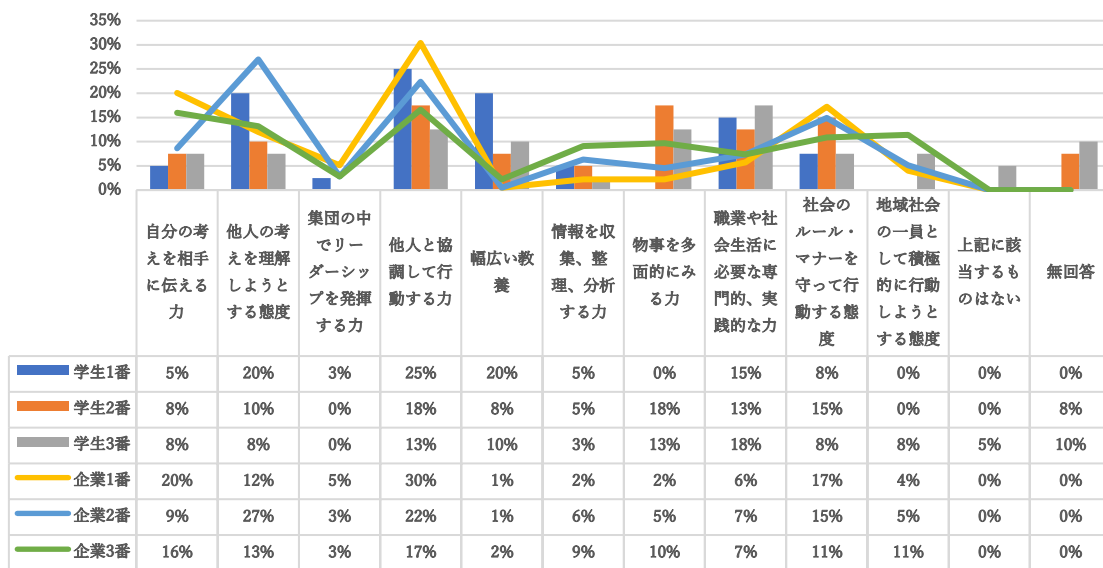
・採用時重視するものと学生時習得できたものにおいて、「1.自分の考えを相手に伝える力」の項目で、大きな差が確認できる。

雇用主 Q.07 「1 新卒者を採用する際に、重要視する力や態度」及び「2 鳥取短期大学の卒業生が在学中に習得すべき力や態度」についてお尋ねします。以下の1~10の項目から、重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答え下さい。

卒業生 Q. IX 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に「3 習得できた力や態度」「4 習得すべきだった力や態度」についてお尋ねします。次の1~10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

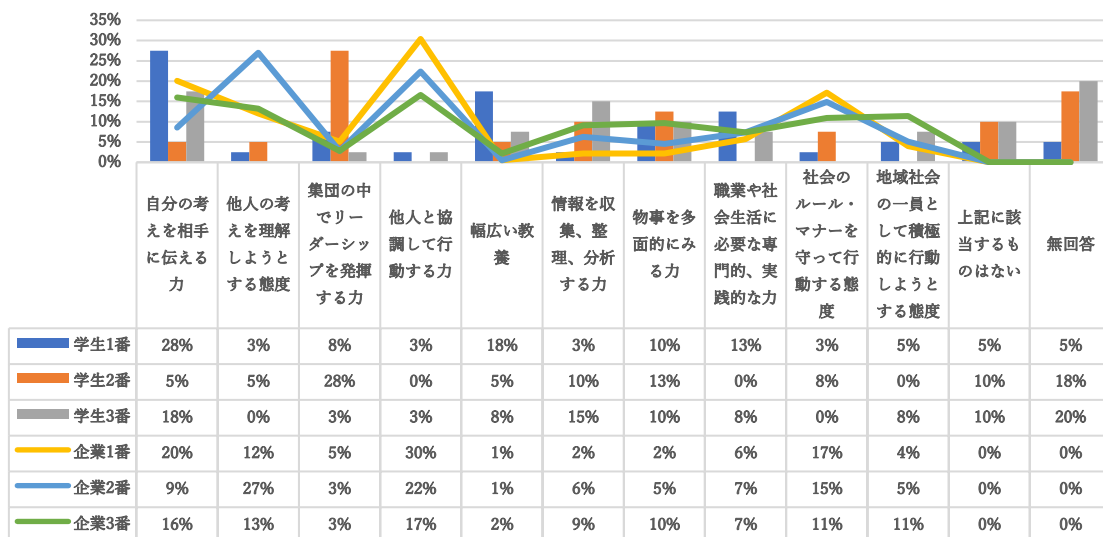
上記項目の1~4の累計をそれぞれにクロス集計

①採用時重視するもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



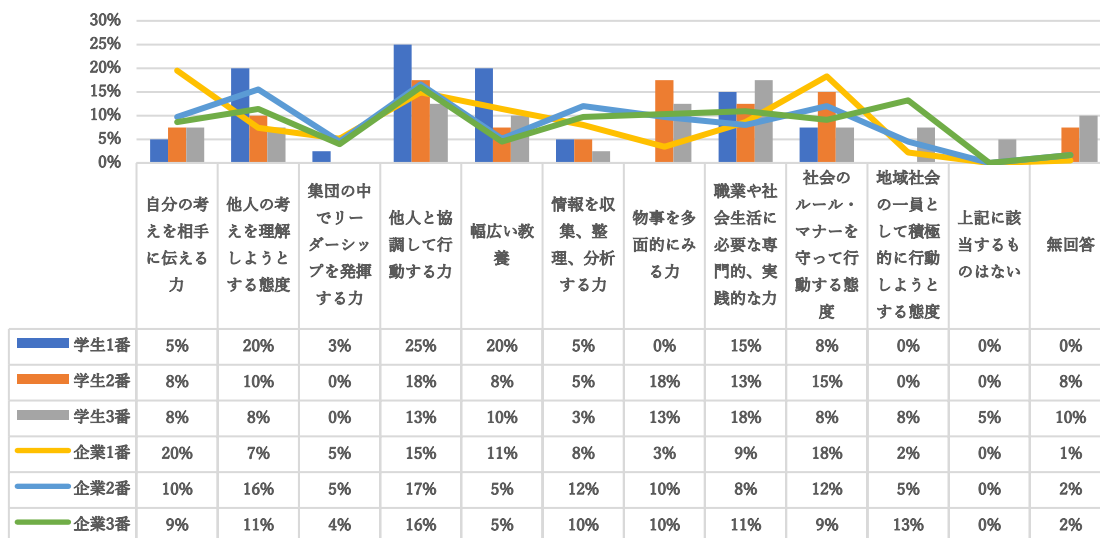
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=40>

①採用時重視するもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



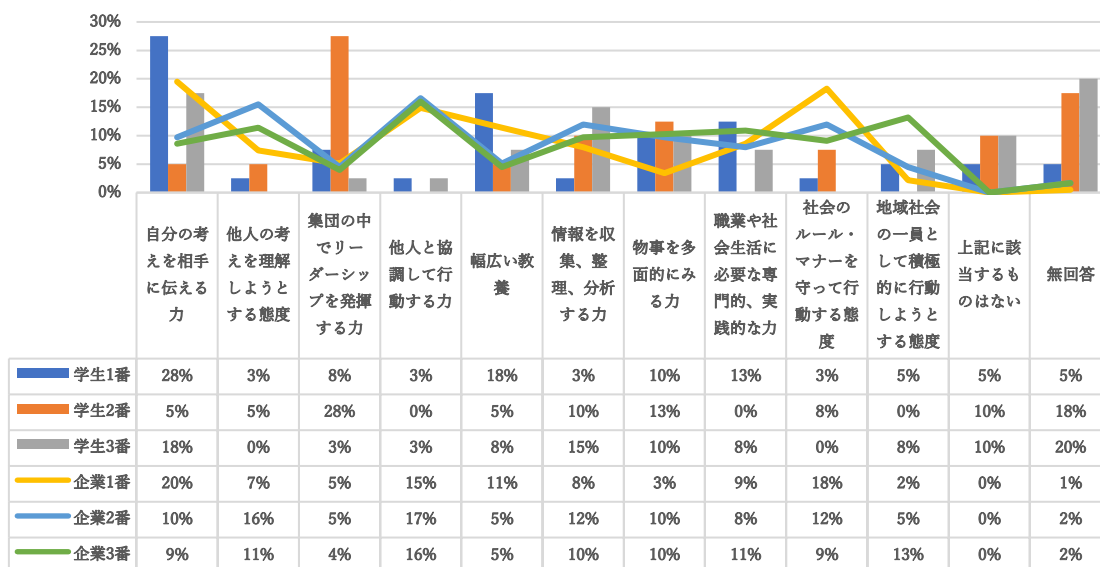
<ベース：企業/n=174 卒業生/n=40>

②在学中習得すべきもの(企業)×③学生時習得できたもの(49期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=40>

②在学中習得すべきもの(企業)×④学生時習得すべきだったもの(49期卒業生)



<ベース：企業/n=174 卒業生/n=40>

・49期は「1.自分の考えを相手に伝える力」「3.集団の中でリーダーシップを発揮する力」を学習すべきだったと感じている割合が突出して高く、かつ企業側の考えと乖離が目立っている。



# 令和3年度 就職状況アンケート

発行年月：令和3年12月

対象者：平成30年度～令和2年度 卒業生・修了生

※以下の質問の該当する項目に○印または記述をお願いいたします。

## I. 学生番号をご記入ください（※宛名シール右下記載の番号です）

幼児教育保育学科 学生番号（ ）

## II. 現在の就職状況についてお聞きします。現在、卒業時に内定した就職先で勤務していますか。

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ

\*在職期間： ア, 半年未満 イ, 1年未満 ウ, 2年未満 エ, 3年未満

\*退職理由：（ ） ⇒ IIIへ進んで下さい。

③ 卒業時に内定していなかった ⇒ IIIへ進んで下さい。

## III. 卒業後に就職、又は再就職しましたか？ 【IIにおいて②③を選択した場合のみ回答をお願いします】

① はい ⇒ IVへ進んで下さい。

② いいえ ⇒ VIへ進んでください。

## IV. 現在の就職先についてご記入ください。 【IIまたはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

1) 就職先 企業名：（ ）

2) 勤務地 ①鳥取県東部 ②鳥取県中部 ③鳥取県西部 ④島根県 ⑤その他

3) 職 種 ①事務（一般、経理、医療など） ②サービス接遇 ③営業・販売 ④図書館司書  
⑤ソフトウェア開発技術者 ⑥建築・設計・施工 ⑦デザイナー ⑧インテリア  
⑨教師・講師・教育 ⑩栄養士 ⑪調理員 ⑫製造 ⑬保育士 ⑭幼稚園教諭  
⑮介護福祉士・介護員 ⑯その他（ ）

4) 就活期間

①半年未満 ②1年未満 ③2年未満 ④3年未満

5) 雇用形態 ①正規職員 ②契約職員 ③臨時職員 ④派遣社員 ⑤パート・アルバイト

⑥自営 ⑦その他（ ） ⇒ Vへ進んで下さい。

## V. 職場環境等の満足度についてお尋ねします。①～⑤の該当する番号に○印をお願いいたします。

【IIにおいて①、またはIIIにおいて①を選択した場合のみ回答をお願いします】

|             | ①満足 | ②やや満足 | ③やや不満 | ④不満 |
|-------------|-----|-------|-------|-----|
| 1) 仕事内容について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| 2) 労働条件について |     |       |       |     |
| A. 給与について   | ①   | ②     | ③     | ④   |
| B. 労働時間について | ①   | ②     | ③     | ④   |
| C. 福利厚生について | ①   | ②     | ③     | ④   |



VI. III-②「いいえ」で現在就職していない人にお尋ねします。

- ① 求職中 (相談先： )
- ② 探す気持ちはない (理由： )

VII. 仕事に関して悩んでいることはありませんか？

—自由記述—

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

VIII. 幼児教育保育学科での学びと、リカレント教育（学び直し）についてお尋ねします。

1) もう一度受けたいと思う授業、役に立ったと思う授業は何ですか？

|   | 科目名や分野 | 理由 |
|---|--------|----|
| ① |        |    |
| ② |        |    |

2) 大学での研修会など、リカレント教育（学び直し）の機会があれば、参加したいと思いますか？

- ①参加したい ②参加したくない（理由： ） ③条件が合えば参加を検討したい

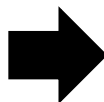
⇒③を選択した方にお尋ねします。参加を検討するにあたって、課題だと感じることは何ですか？（複数回答可）

ア、受講料負担 イ、就業時間との兼ね合い ウ、ニーズに合う内容かどうか エ、家庭との両立  
オ、その他（具体的に： ）

IX. 仕事をするにあたって、鳥取短期大学在学中に習得すべき力や態度についてお尋ねします。

次の1～10の項目のうち重要視する順番に3つを選んで、その番号を右欄にお答えください。

- 自分の考えを相手に伝える力
- 他人の考えを理解しようとする力
- 集団の中でリーダーシップを発揮する力
- 他人と協調して行動する力
- 幅広い教養
- 情報を収集、整理、分析する力
- ものごとを多面的に見る力
- 職業や社会生活に必要な専門的、実践的な力
- 社会のルール・マナーを守って行動する態度
- 地域社会の一員として積極的に行動しようとする態度
- 上記に該当するものはない



| ●在学中に習得できた、<br>仕事に役立つ力や態度 | 順番  | 項目番号 |
|---------------------------|-----|------|
|                           | 1番目 |      |
|                           | 2番目 |      |
|                           | 3番目 |      |

| ●在学中に習得すべきだった、<br>仕事に役立つ力や態度 | 順番  | 項目番号 |
|------------------------------|-----|------|
|                              | 1番目 |      |
|                              | 2番目 |      |
|                              | 3番目 |      |